

横浜市立大学附属病院

令和8年度

病院要覧



YOKOHAMA
CITY
UNIVERSITY
HOSPITAL



病 院 長 あ い さ つ



令和6年度に附属病院長を拝命いたしました遠藤格（えんどういたる）と申します。1871年に当院の前身である横浜仮病院の開院以来、150有余年ずっと市民の皆様の命を守る使命を担ってきた当院ですが、本年も引き続き全力で取り組む所存でございます。

さて、当院の理念は『「市民が心から頼れる大学病院」を目指し、医療、教育、研究、人材育成、イノベーションを通じて、私たちと私たちが関わる全ての人々の幸せに貢献すること』です。安全かつ安心な医療を皆様に提供することが大前提ですが、それだけではなく横浜市唯一の特定機能病院として高度な医療を実施し、先進的医療の開発のため臨床研究を推進する役割も担っております。併設された『共創イノベーションセンター』は学内シーズの育成・企業や他大学との共同研究による産業化促進を通じて地域の発展と市民の健康増進に貢献することを目指しております。近年、特定機能病院の責務として地域への医療人材派遣能力が強く求められるようになっております。横浜市立大学は市内・県内外に2,000人を超える医師を派遣しております。これからも優れた専門医の育成を続けていきたいと思っております。また一方で2040年に予想される医療提供体制の変化に対応すべく総合診療に従事できる医療人材の育成も求められております。横浜市、神奈川県、医師会、病院協会との連携を深めて議論していきたいと思っております。当院には素晴らしいハートを持ったエキスパートが多く在籍しております。今後もより良い医療を提供させていただけるよう日々精進いたす所存です。皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

病院長 遠 藤 格



病 院 理 念

「市民が心から頼れる大学病院」を目指し、医療、教育、研究、人材育成、イノベーションを通じて、私たちと私たちが関わる全ての人々の幸せに貢献します。

基 本 方 針

- 1 生命の尊厳を深く認識した、安全で質の高い医療の実践
- 2 患者を中心とした多職種協働と地域連携
- 3 世界レベルの研究と変革の推進
- 4 質の高い人材の育成と生涯教育
- 5 健全な経営による病院と大学の持続的発展

目 次

1 病院沿革	
1 開設目的	1
2 名 称	1
3 位 置	1
4 建設の経緯	1
5 病院開院後の経緯	1
6 歴代病院長	2
2 許認可関係一覧表	
1 医療法等による許認可関係	3
2 各法令による医療機関の指定関係	5
3 基本診療料、特掲診療料等施設基準一覧	9
4 先進医療	19
5 学会認定研修施設等	19
3 施設概要	
用地および建物	23
4 診療体制	
1 診療科目	24
2 外来診療時間	24
3 病 床 数	24
5 組 織	
1 組 織 図	25
2 病院の管理職員	26
6 教 職 員	
1 現 員	31
2 診療科別医師・歯科医師数	32
3 看護体制・部署構成表	33
7 経 理	
予算決算比較	34
8 医事統計	
1 外来・入院患者数	35
2 病棟別入院患者数	36
3 紹介割合・逆紹介割合推移	37
4 新入院患者の診療圏別割合	38
5 初診患者の診療圏別割合	38
6 年齢階層別新入院患者数比較	38
7 年齢階層別初診患者数比較	38
8 年齢別・疾患別転科・退院患者数（死亡を含む）および割合	39
9 年齢別退院患者数の割合	40
10 疾患別転科・退院患者数の割合	40
11 疾患別男性転科・退院患者数の割合	41
12 疾患別女性転科・退院患者数の割合	41

13	月別・診療科別・入退院患者数	42
14	月別・診療科別・死亡退院患者数	43
15	月別分娩件数	44
16	救急患者数	44
17	病歴貸出・閲覧件数	45
18	褥瘡対策チーム	46
19	諸法事務受付業務	48

9 患者サポートセンター

1	入院サポート	49
2	患者相談窓口	50
3	地域連携業務	50
4	ソーシャルワーク業務	51
5	チャイルド・ライフ・スペシャリスト（CLS）業務	54

10 医療の質向上・安全管理センター

1	安全管理研修の開催状況	56
2	インシデント報告数（ヒヤリハット報告数）	56
3	高難度新規医療技術評価部	56
4	未承認新規医薬品等評価部	56
5	当院の組織横断的医療チーム	57

11 医療情報部

12 臨床検査部

部門別、月別検査件数	61
------------	----

13 放射線部

1	X線・CT・MR・核医学検査月別業務量	62
2	放射線治療月別業務量	63

14 薬 剤 部

1	処方箋統計	64
2	麻薬処方箋枚数	65
3	無菌製剤処理料算定件数	65
4	TDM実施件数	65
5	薬剤部取扱品目数	65
6	薬剤管理指導料算定件数	65
7	治験薬管理業務	65
8	院内製剤	66
9	実習生等受入実績	66
10	専門薬剤師等認定取得状況	66

15 リハビリテーション部

1	診療科別依頼件数	68
2	耳鼻いんこう科検査・療法件数	68
3	診療報酬別実施患者数・単位数	69
4	実習受け入れ状況	69
5	認定、専門理学・作業療法士取得状況	69

16 栄 養 部	
1 食種別給食数	70
2 調 乳 数	70
3 栄養相談業務	71
(1) 入院・外来別延べ人数	71
(2) 診療科別個別指導受講者延べ人数	71
(3) 月別NST介入件数	71
(4) 疾患別個別指導受講者延べ人数	72
(5) NST介入診療科別集計	72
17 手 術 部	
1 診療科別・月別手術件数	73
2 年度別手術件数	73
18 I C U（集中治療室）	
ICU 入室状況など	74
19 H C U（ハイケアユニット）	
HCU 入室状況など	74
20 輸血・細胞治療部	
1 各科別輸血用血液使用状況	75
2 稼働実績	76
21 病理診断科・病理部	
月別検査件数および点数	77
22 遺伝子診療科／妊娠と薬外来	78
23 感染制御部	79
24 緩和ケアセンター	
1 緩和ケアセンター	80
2 組織と構成員	80
3 具体的な活動内容	80
4 診療および活動実績	80
5 緩和ケア診療加算の算定状況	81
6 緩和ケア外来診療件数状況	81
25 がん相談支援センター	
1 がん相談支援センター	82
2 がん相談支援センター構成員	82
3 具体的な活動内容	82
26 内視鏡センター	
1 内視鏡検査件数	84
2 内視鏡処置・手術内容	84
27 血液浄化センター	
科別取扱件数	85

28 化学療法センター	
1 化学療法業務	86
2 化学療法実施件数	86
29 中央無菌室	
月別入室件数	87
30 滅菌室	
滅菌室業務	88
31 シミュレーションセンター	
シミュレーションセンター利用状況	89
32 先進医療推進センター	
1 目的	89
2 学内先進支援事業審査会の開催状況	89
3 承認件数	89
4 厚生労働省の定める先進医療への申請および承認状況	89
33 臨床研修センター	90
34 次世代臨床研究センター	
1 組織体制	93
2 各室紹介	93
35 看護部	
1 看護外来・療養指導活動	98
(1) 活動報告	98
(2) 専門看護師の活動実績	100
(3) 認定看護師の活動実績	100
(4) 特定行為研修修了看護師の活動実績	102
(5) 患者サポートセンター担当看護師の活動実績	102
2 教育・研修実績	103
3 実習受け入れ実績	107
4 院内研究発表	108
5 講師派遣等	110
36 臨床工学部	
1 臨床業務	116
2 機器貸出状況	116
3 機器点検業務	117
4 機器修理業務	117
5 実習・見学受け入れ実績	117
6 講師派遣等	117
7 ベッドセンター業務	117
37 その他	
1 年度別病院事業実績	118
2 各階配置図	119
3 施設配置図	120

1 病 院 沿 革

1 開設目的

大学附属病院として、優秀な医師の養成につとめるとともに、高度な医学研究をめざす。
併せて、先進医療設備の導入により、高度な医療サービスを提供し地域医療の向上を図るとともに、市民の健康の保持に寄与する。

2 名 称

公立大学法人 横浜市立大学附属病院

3 位 置

横浜市金沢区福浦三丁目9番地

TEL 045-787-2800(代表)

4 建設の経緯

昭和53年	4月	市立大学内に「医学部の移転拡充に関する特別委員会」が発足
昭和56年	10月	医学部移転先を金沢区の金沢埋立3号地に決定
昭和58年	1月	横浜市立大学キャンパス整備基本構想を策定
昭和59年	12月	医学部校舎移転新築工事着工
昭和61年	6月	医学部附属病院の建設規模確定
昭和61年	10月	医学部校舎移転新築工事竣工
昭和62年	4月	医学部校舎開校
昭和62年	6月	医学部附属病院新築工事(エネルギーセンター)着工
昭和63年	6月	医学部附属病院新築工事(本体工事)着工
平成 3年	3月	医学部附属病院新築工事竣工
平成 3年	7月	医学部附属病院開院
平成19年	12月	立体駐車場新築工事竣工
平成21年	7月	研修棟増築工事竣工
平成25年	3月	コンビニエンスストア増築工事竣工
平成26年	3月	災害・緊急時対応スペース整備工事竣工

5 病院開院後の経緯

昭和62年	3月16日	神奈川県知事から病院開設許可を得る(県指令医整3-62号)
平成 3年	7月 1日	医学部附属病院として開院 (医学部附属病院第28代病院長澤木修二が初代病院長に就任)
平成 3年	7月16日	暫定的に497床で入院を開始
平成 3年	8月 1日	外来を開始(外来患者数を1,000人と想定)
平成 4年	6月 1日	62床増床(病床数559床)
平成 4年	7月 1日	60床増床(病床数619床) (無菌室 2⇒4床、ICU 6⇒8床、NICU 3⇒6床、手術室 6⇒12室稼働、外来手術室 1⇒2室稼働)
平成 4年	7月23日	CCUを2床増床(病床数621床)
平成 5年	3月31日	神奈川県から老人痴呆疾患治療研究センターに指定される
平成 5年	10月 1日	CCUを増床稼働(6月 2⇒3床、10月 3⇒4床)(病床数623床、全床オープン)
平成 6年	4月 1日	院内学級を6-1病棟(カンファレンス等を利用)に開設
平成 6年	12月26日	エイズ患者増に対応するため9-1病棟を改修 (病室を3床増、デイルームを1か所増、従来の病室3室を観察室(2室)に転用)
平成 7年	11月16日	神奈川県エイズ患者中心的受入病院に指定される
平成 8年	4月 1日	特定機能病院に承認される
平成 9年	9月 1日	特定承認保険医療機関に承認される
平成10年	3月20日	神奈川県から災害拠点病院に承認される
平成11年	4月 1日	伝染病予防法の廃止(平成11年3月31日)、感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律の施行により伝染病床3床を減じ、620床となる
平成11年	8月 1日	特定機能病院の辞退

平成12年 3月 1日	一般病床3床増床(病床数623床)
平成13年 1月 1日	特定機能病院に承認される
平成14年 1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.3.1にて認定を受ける
平成17年 1月18日	厚生労働省から地域周産期母子医療センターに認定される
平成17年 4月 1日	公立大学法人横浜市立大学附属病院として開院
平成19年1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.5.0にて認定を受ける
平成19年1月31日	厚生労働省から地域がん診療連携拠点病院に指定される
平成19年5月 8日	神奈川県からエイズ治療の中核拠点病院に指定される
平成20年 8月 2日	WHOとユニセフから赤ちゃんにやさしい病院に認定される
平成22年 4月28日	一般病床増床(病床数631床)(HCU8床)
平成22年 1月18日	臨床検査部および輸血・細胞治療部がISO15189:2007基準認定施設に認定される
平成23年 1月13日	一般病床増床(病床数634床)(NICU3床)
平成23年 2月22日	一般病床4床増床(病床数638床)
平成24年 1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価Ver.6.0にて認定を受ける
平成24年 6月 1日	精神病床4床減床(病床数634床)
平成24年10月 1日	一般病床14床増床(病床数648床)(6-3救急病床13床、無菌室1床)
平成25年 1月 1日	一般病床6床増床(病床数654床)(ACU6床)
平成25年 1月 1日	横浜市認知症疾患医療センターの設置
平成26年 1月17日	臨床検査部および輸血・細胞治療部がISO15189:2012基準認定施設に更新認定される
平成26年 3月27日	神奈川DMAT指定病院に指定される
平成27年 4月10日	横浜市小児がん連携病院に指定される
平成28年 3月 1日	IRUD拠点病院に指定される
平成28年 3月31日	神奈川DMAT-L指定病院に指定される
平成28年12月 1日	一般病床20床(臨床試験専用病床)増床(病床数674床)
平成29年 1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価3rdG:Ver1.1にて認定を受ける
平成30年 2月19日	横浜市乳がん連携病院に指定される
平成30年 4月 1日	神奈川県から肝疾患診療連携拠点病院に指定される
平成31年 4月 1日	神奈川県から難病医療連携拠点病院に指定される
令和 2年 4月 1日	厚生労働省から地域がん診療連携拠点病院(高度型)に指定される
令和 4年 1月21日	日本医療機能評価機構から病院機能評価3rdG:Ver2.0にて認定を受ける
令和 4年 2月 1日	臨床検査部、輸血・細胞治療部、病理診断科・病理部がISO15189:2012基準認定施設に拡大更新認定される
令和 5年 4月 1日	厚生労働省からがんゲノム医療拠点病院に指定される
令和 6年 4月 8日	精神病床3床減床(病床数671床)

6 歴代病院長

	氏 名	任 期
初 代	澤 木 修 二	平成 3 年 7 月 1 日 ～ 平成 4 年 3 月 31 日
2 代	松 山 秀 介	平成 4 年 4 月 1 日 ～ 平成 7 年 3 月 31 日
3 代	中 嶋 弘	平成 7 年 4 月 1 日 ～ 平成 9 年 3 月 31 日
4 代	腰 野 富 久	平成 9 年 4 月 1 日 ～ 平成 11 年 2 月 18 日
病院長職務代理者	松 原 升	平成 11 年 2 月 19 日 ～ 平成 11 年 3 月 31 日
5 代	松 原 升	平成 11 年 4 月 1 日 ～ 平成 14 年 3 月 31 日
6 代	原 正 道	平成 14 年 4 月 1 日 ～ 平成 17 年 3 月 31 日
公立大学法人初代	原 正 道	平成 17 年 4 月 1 日 ～ 平成 18 年 3 月 31 日
2 代	今 田 敏 夫	平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 22 年 3 月 31 日
3 代	梅 村 敏	平成 22 年 4 月 1 日 ～ 平成 24 年 3 月 31 日
4 代	平 原 史 樹	平成 24 年 4 月 1 日 ～ 平成 28 年 3 月 31 日
5 代	相 原 道 子	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 令和 2 年 3 月 31 日
6 代	後 藤 隆 久	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
7 代	遠 藤 格	令和 6 年 4 月 1 日 ～

2 許認可関係一覧表

1 医療法等による許認可関係 (令和7年度)

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および 番 号	備 考
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.4.25 横浜市医医安指 令第50076号	2階外科外来 診察室2及び診察室3の使用
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.5.22 横浜市医医安指 令第50135号	骨塩定量分析エックス線装置の移設 (29X線撮影室から16X線撮影室) 29X線撮影室を器材室へ用と変更
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.5.30 横浜市医医安指 令第50150号	移動型透視用エックス線装置の設置及び 廃止(4階手術室交換ホール保管)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.6.27 横浜市医医安指 令第50219号	移動型透視用エックス線装置の使用 (OEC Elite MiniView シリーズ:4階手術室 交換ホール保管)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.8.5 横浜市医医安指 令第50302号	令和6年3月27日横浜市医医安指令第 50904号の一部変更 4階 病室10から13、器材室および看護休憩 室の構造変更 SWCおよびHWCの位置変更
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.8.27 横浜市医医安指 令第50365号	骨塩定量分析エックス線装置の使用 (Horizon-A:16X線撮影室)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.9.3 横浜市医医安指 令第50370号	核医学-CT複合装置の更新(SPECT-CT 室) ELV機械室から保管廃棄室へ 準備室・貯蔵室から処置室(2)へ用途及び 構造変更 保管廃棄室から準備室(陽電子準備室)へ 用途変更 貯蔵箱の設置(準備室(陽電子準備室))
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.9.12 横浜市医医安指 令第50400号	2階外科外来バックヤードの流し台の撤去
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.9.26 横浜市医医安指 令第50439号	3階皮膚科外来更衣室を小手術準備室に 変更
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.10.9 横浜市医医安指 令第50472号	移動型透視用エックス線装置の設置及び 廃止(1階手術室 器材室保管)

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および番号	備 考
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R6.10.15 横浜市医医安指 令第50492号	操作ホールの構造変更 操作ホールの一部及び暗室を画像診断室 へ 総合画像診断室(2)、器材室、更衣室等を IVR-CT室、操作室、更衣室、機械室等へ 構造及び用途変更 透視用エックス線装置及びCTエックス線装 置の設置(IVR-CT室)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.10.31 横浜市医医安指 令第50573号	移動型透視用エックス線装置の使用 (オーソスキャンFD:1階手術室 器材室保 管)
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.11.5 横浜市医医安指 令第50586号	地下1階 保管廃棄室の使用
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.11.28 横浜市医医安指 令第50670号	地下1階 準備室(陽電子準備室)及び貯蔵 庫の使用
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R6.12.24 横浜市医医安指 令第50732号	4階 HCU等重症系病床の使用
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R7.1.14 横浜市医医安指 令第50766号	核医学-CT複合装置の使用 (Symbia Pro.specta X3/Q3:SPECT-CT 室)処置室(2)の使用
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R7.1.24 横浜市医医安指 令第50807号	研修棟5階 便所(男)を男子ロッカー室2 便所(女)及びホールの一部を男子当直室 2へ変更
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R7.1.29 横浜市医医安指 令第50818号	透視用エックス線装置の使用 (INFX-8000C/HH(XTP-8100XG):IVR- CT室) CTエックス線装置の使用(TSX-303B/BI: IVR-CT室) IVR-CT室の使用
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R7.2.5 横浜市医医安指 令第50828号	4階 看護師控室を会議室5、6へ変更
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R7.10.6 横浜市医医安指 令第50538号	地下1階 内視鏡センター 待合の一部にリカバリー室2を設置 医事課準備室の一部を待合へ変更
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R7.10.30 横浜市医医安指 令第50593号	地下1階 内視鏡センター リカバリー室2の使用

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および番号	備 考
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R7.11.25 横浜市医医安指 令第50655号	放射線治療室-2の構造変更 診療用高エネルギー放射線発生装置の更 新(放射線治療室-2) 位置確認用エックス線装置の設置(放射線 治療室-2)
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R8.1.22 横浜市医医安指 令第50793号	4階 開発室に流し台を設置
病院開設許可事項 変更許可	横浜市長	医療法第7条第2項	R8.2.25 横浜市医医安指 令第50875号	8階8-1病棟 リネン室をトイレへ変更
病院構造設備 使用許可	横浜市長	医療法第27条	R8.3.27 横浜市医医安指 令第50984号	診療用高エネルギー放射線発生装置の使 用 (Halcyon:放射線治療室-2) 位置確認用エックス線装置の使用 (kVイメージャ:放射線治療室-2) 放射線治療室-2の使用

2 各法令による医療機関の指定関係

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および番号	備 考
特定機能病院	厚生労働大臣	医療法第4条の2	H17.3.31 厚生労働省発医 政第0331017号 H17.4.1	
災害拠点病院	神奈川県知事		H8.5.10 健政発第451号 H10.3.20	災害時における初期救急医療体制の充実 強化について
救急病院の認定	神奈川県知事	救急病院等を定める省 令第1条	H19.2.8 指定期間 R4.2.8～R7.2.7	
第二種感染症指定医 療機関	横浜市長	結核予防法第36条第1 項	H17.11.16 横浜市衛感指令 第51001号 H17.4.1	
がんゲノム医療拠点病 院	厚生労働大臣		R5.3.28 厚生労働省発健 0328第4号 指定期間 R5.4.1～R9.3.31	
地域がん診療連携拠 点病院	厚生労働大臣		R.5.3.23 指定期間 R5.4.1～R9.3.31	

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および 番 号	備 考
神奈川県難病医療連携拠点病院	神奈川県知事		R5.3.31 が疾対第5923号 指定期間 R5.4.1～R9.3.31	
横浜市認知症疾患医療センター	横浜市長		H24.12.19 健高在第960号 指定期間 R6.4.1～R11.3.31	
赤ちゃんにやさしい病院	WHO ユニセフ		H20.8.2	
地域周産期母子医療センター	厚生労働大臣		H17.1.18	
指定小児慢性特定疾病医療機関	横浜市長	児童福祉法第19条の10 第1項	R2.12.24 健医援第1964号 指定期間 R3.1.1～R8.12.31	
横浜市小児がん連携病院	横浜市長		H27.4.10	
横浜市乳がん連携病院	横浜市長		H17.4.1	
神奈川県エイズ治療中核病院	神奈川県知事		H19.5.8	H18.3.31 健発第0331001号 エイズ治療の中核拠点病院の整備について
肝炎治療医療費助成制度肝臓専門医療機関	神奈川県知事		H20.4.1	
神奈川県肝疾患診療連携拠点病院	神奈川県知事	神奈川県肝疾患診療 ネットワーク事業実施要 項	H30.4.1	
基幹型臨床研修指定病院	—	医師法第16条の2第1項	—	
臨床修練指定病院	厚生大臣	外国医師又は外国歯科 医師が行う臨床修練に 係る医師法第17条 歯科医師法第17条の特 例等に関する法律第2 条第3号	H4.5.21	外国人医師に対して、日本で2年間の医療 行為を認める制度（「臨床修練制度」を実施 するための施設）
健康保険法による保健医療機関指定	神奈川県知事	健康保険法第66号	H29.3.28 指定期間 R5.4.1～R11.3.31	保険医療機関記号番号 金医330 医療機関コード 医科 0803304 歯科 0863308

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および 番 号	備 考
生活保護法による医療 扶助担当機関指定	横浜市長	生活保護法第49条 中国残留邦人等の円滑 な帰国の促進並びに永 住帰国した中国残留邦 人等及び特定配偶者の 自立の支援に関する法 律第14条第4項	H29.4.28 横浜市健生支指 令第30002号 指定期間 R5.4.1～R11.3.31	指定番 202200018
労働者災害補償保険 法による医療機関	神奈川労働基準 局長	労働者災害補償保険法 第12条及び第13条	H3.7.1 神基収第504号	指定病院等の番号 1410377
指定難病医療費助成 制度にかかる指定医療 機関指定	神奈川県知事	難病の患者に対する医 療等に関する法律第14 条第1項	R2.11.16 健保事第2677号 指定期間 R3.1.1～R8.12.31	
母子保健法による養育 指定医療機関	横浜市長	母子保健法第20条 同法施行規則第58条第 1項、第59条第1項	H3.7.1 横浜市衛健指令 第19号	
障害者自立支援法第 60条第1項の規定によ る指定自立支援医療 機関(育成医療・厚生 医療)	横浜市長	障害者自立支援法第60 条第1項	H22.2.1 H22.3.30 H25.3.25	<指定医療の種類> 小腸・肝臓移植・眼科・耳鼻咽喉科・口腔・ 整形外科・形成外科・中枢神経・脳神経外 科・心臓脈管外科・腎臓・免疫
障害者自立支援法第 60条第1項の規定によ る指定自立支援医療 機関(精神通院医療)	横浜市長	障害者自立支援法第60 条第1項	H24.11.1 横浜市健障企指 令第11170号	
原子爆弾被爆者の医 療等に関する法律によ る医療指定機関	厚生大臣	原子爆弾被爆者等の医 療等に関する法律第9 条第1項	H4.12.1 厚生省収健医 第236号	認定疾病医療給付
向精神薬試験研究施 設設置者登録	神奈川県知事	麻薬及び向精神薬取締 法 第50条の5第1項	H11.4.1 第0302号	
公職選挙法による不在 者投票指定施設	神奈川県 選挙管理委員会 委員長	公職選挙法施行令第55 条第2項、第4項2号	H3.10.1 選管178号	病院内において入院患者の不在者投票を 実施するための施設
神奈川DMAT-L指定 病院	神奈川県知事	神奈川DMAT-L運営要綱	H28.3.31	
神奈川DMAT指定病院	神奈川県知事	日本DMAT活動要領	H26.3.27	
管理栄養士を置かなけ ればならない特定給食 施設	横浜市長	健康増進法第21条第1 項	R6.5.10 指定番号第30号	
国立成育医療研究セ ンター妊娠と薬情報セ ンター拠点病院	妊娠と薬情報セ ンター長		R5.4.1～R8.3.31	

件 名	申 請 先	関 係 法 規	許認可年月日 および 番 号	備 考
かながわDPAT登録医 療機関	神奈川県知事	かながわDPAT運営要 領	R6.6.10	

3 基本診療料、特掲診療料等施設基準一覧（令和8年6月1日時点）

(1) 基本診療料

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
情報通信機器を用いた診療に係る基準	(情報通信) 第366号	令 和 4 年 4 月 1 日
電子的診療情報連携体制整備加算3	(外医DX3) 第1364号	令 和 8 年 6 月 1 日
電子的歯科診療情報連携体制整備加算2	(歯医DX2) 第696号	令 和 8 年 6 月 1 日
初診料(歯科)の注1に掲げる基準	(歯初診) 第4298号	平成30年10月1日
歯科外来診療医療安全対策加算1	(外安全1) 第1997号	令 和 6 年 6 月 1 日
歯科外来診療感染対策加算2	(外感染2) 第142号	令 和 6 年 6 月 1 日
継続的に賃上げに係る取組を実施している保険医療機関の基準	(入減免) 第28号	令 和 8 年 6 月 1 日
特定機能病院入院基本料 一般病棟 7対1 結核病棟 7対1 精神病棟 7対1	(特定入院) 第1013号	令 和 8 年 6 月 1 日
救急医療管理加算	(救急医療) 第153号	令 和 2 年 4 月 1 日
超急性期脳卒中加算	(超急性期) 第5号	平成20年4月1日
診療録管理体制加算1	(診療録1) 第4号	令 和 6 年 6 月 1 日
医師事務作業補助体制加算2 15対1	(事補2) 第238号	令 和 8 年 4 月 1 日
急性期看護補助体制加算 25対1 (看護補助者5割以上)	(急性看補) 第95号	令 和 6 年 10 月 1 日
夜間100対1急性期看護補助体制加算	-	令 和 6 年 10 月 1 日
夜間看護体制加算	-	令 和 6 年 10 月 1 日
看護職員夜間配置加算 12対1配置加算1	(看夜配) 第9号	令 和 4 年 10 月 1 日
電子的診療情報連携体制整備加算1	(入医DX1) 第9号	令 和 8 年 6 月 1 日
療養環境加算	(療) 第64号	令 和 6 年 7 月 1 日
重症者等療養環境特別加算	(重) 第161号	令 和 7 年 1 月 1 日
産科管理加算1	(産1) 第9号	令 和 8 年 6 月 1 日
無菌治療室管理加算1	(無菌1) 第6号	平成24年10月1日
無菌治療室管理加算2	(無菌2) 第10号	平成24年4月1日
放射線治療病室管理加算(治療用放射性同位元素による場合)	(放射治療) 第1号	令 和 4 年 12 月 1 日
放射線治療病室管理加算(密封小線源による場合)	(放射密封) 第2号	令 和 4 年 12 月 1 日
緩和ケア診療加算	(緩診) 第9号	平成23年4月1日
精神科身体合併症管理加算	(精合併加算) 第5号	平成20年4月1日
精神科リエゾンチーム加算	(精リエ) 第3号	平成24年4月1日
摂食障害入院医療管理加算	(摂食障害) 第1号	平成22年4月1日
栄養サポートチーム加算	(栄養チ) 第130号	令 和 元 年 6 月 1 日
医療安全対策加算1	(医療安全1) 第2号	令 和 8 年 6 月 1 日
感染対策向上加算1	(感染対策1) 第16号	令 和 8 年 6 月 1 日
指導強化加算	-	令 和 6 年 6 月 1 日
抗菌薬適正使用加算	-	令 和 6 年 6 月 1 日
患者サポート体制充実加算	(患サポ) 第142号	平成24年5月1日
重症患者初期支援充実加算	(重症初期) 第9号	令 和 4 年 4 月 1 日
報告書管理体制加算	(報告管理) 第24号	令 和 4 年 10 月 1 日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	(褥瘡ケア) 第23号	平成19年7月1日
ハイリスク妊娠管理加算	(ハイ妊娠) 第12号	平成21年4月1日
ハイリスク分娩管理加算	(ハイ分娩) 第3号	平成21年4月1日
呼吸ケアチーム加算	(呼吸チ) 第33号	平成28年11月1日
術後疼痛管理チーム加算	(術後疼痛) 第25号	令 和 5 年 10 月 1 日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
地域支援・医薬品供給対応体制加算1	(地薬供1) 第85号	令和8年6月1日
バイオ後続品使用体制加算	(バ後使) 第2号	令和6年6月1日
病棟薬剤業務実施加算1	(病棟薬1) 第85号	令和4年4月1日
病棟薬剤業務実施加算2	(病棟薬2) 第7号	令和7年2月1日
データ提出加算2	(データ提) 第35号	平成24年10月1日
入退院支援加算1	(入退支) 第13号	令和6年10月1日
入院時支援加算	-	令和6年10月1日
精神科入退院支援加算	(精入退支) 第12号	令和6年8月1日
認知症ケア加算3	(認ケア) 第275号	令和5年11月1日
せん妄ハイリスク患者ケア加算	(せん妄ケア) 第94号	令和2年5月1日
精神疾患診療体制加算	(精疾診) 第13号	平成28年4月1日
精神科急性期医師配置加算	(精急医配) 第40号	令和2年9月1日
地域医療体制確保加算2	(地医確保2) 第10号	令和8年6月1日
特定集中治療室管理料1	(集1) 第6号	令和6年10月1日
早期離床・リハビリテーション加算	-	令和6年10月1日
早期栄養介入管理加算	-	令和6年10月1日
算定上限日数に係る施設基準	-	令和6年10月1日
特定集中治療室遠隔支援加算	-	令和6年6月1日
ハイケアユニット入院医療管理料1	(ハイケア1) 第7号	令和7年1月1日
早期離床・リハビリテーション加算	-	令和7年1月1日
新生児特定集中治療室管理料1	(新1) 第31号	平成27年5月1日
小児入院医療管理料2	(小入2) 第32号	令和6年6月1日
無菌治療室管理加算1	-	令和6年6月1日
無菌治療室管理加算2	-	令和6年6月1日
養育支援体制加算	-	令和6年6月1日

(2)特掲診療料

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
ウイルス疾患指導料	(ウ指) 第6号	平成21年12月1日
心臓ペースメーカー指導管理料の注5に掲げる遠隔モニタリング加算	(遠隔ペ) 第57号	令和2年6月1日
糖尿病合併症管理料	(糖管) 第108号	平成21年12月1日
がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼) 第4号	平成22年4月1日
がん患者指導管理料イ	(がん指イ) 第3号	令和4年10月1日
がん患者指導管理料ロ	(がん指ロ) 第50号	平成26年6月1日
がん患者指導管理料ハ	(がん指ハ) 第32号	平成27年12月1日
がん患者指導管理料ニ	(がん指ニ) 第18号	令和2年4月1日
外来緩和ケア管理料	(外緩) 第5号	平成24年4月1日
移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	(移植管造) 第7号	平成26年3月1日
糖尿病透析予防指導管理料	(糖防管) 第23号	平成24年4月1日
小児運動器疾患指導管理料	(小運指管) 第72号	令和2年4月1日
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	(乳腺ケア) 第8号	平成30年4月1日
婦人科特定疾患治療管理料	(婦特管) 第182号	令和2年9月1日
腎代替療法指導管理料	(腎代替管) 第4号	令和2年4月1日
二次性骨折予防継続管理料1	(二骨管1) 第36号	令和4年4月1日
二次性骨折予防継続管理料3	(二骨継3) 第84号	令和4年4月1日
下肢創傷処置管理料	(下創管) 第9号	令和4年9月1日
慢性腎臓病透析予防指導管理料	(腎防管) 第59号	令和6年12月1日
救急外来医学管理料1及び同注3に規定する救急外来緊急検査対応加算1	(救外1) 第36号	令和8年6月1日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
外来放射線照射診療料	(放射診) 第11号	平成 24 年 4 月 1 日
外来腫瘍化学療法診療料1	(外化診1) 第37号	令 和 6 年 10 月 1 日
連携充実加算	(外化連) 第82号	令 和 4 年 4 月 1 日
がん薬物療法体制充実加算	(外化薬) 第32号	令 和 6 年 8 月 1 日
ニコチン依存症管理料	(ニコ) 第508号	平成 29 年 7 月 1 日
療養・就労両立支援指導料の注3に掲げる相談支援加算	(両立支援) 第29号	令 和 3 年 12 月 1 日
がん治療連携計画策定料	(がん計) 第1号	令 和 6 年 12 月 1 日
ハイリスク妊産婦連携指導料1	(ハイ妊連1) 第26号	平成 30 年 5 月 1 日
肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎) 第4号	平成 22 年 4 月 1 日
薬剤管理指導料	(薬) 第25号	平成 22 年 4 月 1 日
医療機器安全管理料1	(機安1) 第13号	平成 20 年 4 月 1 日
医療機器安全管理料2	(機安2) 第4号	平成 20 年 4 月 1 日
医療機器安全管理料(歯科)	(機安歯) 第1号	平成 20 年 4 月 1 日
精神科退院時共同指導料2	(精退共) 第6号	令 和 2 年 4 月 1 日
歯科疾患管理料の注11に掲げる総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料	(医管) 第483号	平成 18 年 4 月 1 日
救急患者連携搬送料	(救患搬) 第15号	令 和 6 年 8 月 1 日
在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2	(在看) 第60号	令 和 3 年 3 月 1 日
在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に規定する持続陽圧呼吸療法充実管理体制加算	(在持充) 第1303号	令 和 8 年 6 月 1 日
在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	(在電場) 第6号	令 和 8 年 6 月 1 日
持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定	(持血測) 第8号	平成 26 年 4 月 1 日
持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	(持血測2) 第21号	令 和 2 年 5 月 1 日
遺伝学的検査の注1に規定する基準	(遺伝検1) 第7号	平成 28 年 4 月 1 日
遺伝学的検査の注2に規定する基準	(遺伝検2) 第1号	令 和 6 年 6 月 1 日
染色体検査の注2に規定する基準	(染色体) 第6号	令 和 4 年 4 月 1 日
骨髓微小残存病変量測定	(骨髓測) 第11号	令 和 元 年 8 月 1 日
BRCA1/2遺伝子検査	(BRCA) 第5号	令 和 8 年 6 月 1 日
がんゲノムプロファイリング検査	(がんプロ) 第20号	令 和 4 年 4 月 1 日
先天性代謝異常検査	(先代異) 第29号	令 和 5 年 8 月 1 日
HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	(HPV) 第3号	平成 26 年 4 月 1 日
ウイルス・細菌核酸及び薬剤耐性遺伝子多項目同時検出	(ウ細薬多同) 第6号	令 和 8 年 6 月 1 日
ウイルス・細菌核酸多項目同時検出(SARS-CoV-2核酸検出を含まないもの)	(ウ細多同) 第11号	令 和 4 年 11 月 1 日
検体検査管理加算(Ⅰ)	(検Ⅰ) 第70号	平成 20 年 4 月 1 日
検体検査管理加算(Ⅳ)	(検Ⅳ) 第2号	平成 22 年 4 月 1 日
国際標準検査管理加算	(国標) 第2号	平成 28 年 4 月 1 日
遺伝カウンセリング加算	(遺伝カ) 第8号	平成 24 年 11 月 1 日
遺伝性腫瘍カウンセリング加算	(遺伝腫カ) 第3号	令 和 2 年 4 月 1 日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	(血内) 第5号	平成 17 年 4 月 1 日
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	(歩行) 第21号	平成 24 年 4 月 1 日
胎児心エコー法	(胎心エコ) 第2号	平成 22 年 4 月 1 日
ヘッドアップティルト試験	(ヘッド) 第13号	平成 24 年 4 月 1 日
人工臓器検査、人工臓器療法	(人臓) 第6号	平成 17 年 4 月 1 日
長期継続頭蓋内脳波検査	(長) 第5号	平成 17 年 4 月 1 日
長期脳波ビデオ同時記録検査1	(脳ビ) 第1号	令 和 2 年 7 月 1 日
単線維筋電図	(単筋電) 第5号	令 和 2 年 5 月 1 日
脳波検査判断料1	(脳判) 第11号	平成 30 年 11 月 1 日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
遠隔脳波診断	(遠脳) 第3号	令和3年8月1日
神経学的検査	(神経) 第23号	令和8年5月1日
補聴器適合検査	(補聴) 第8号	平成17年4月1日
黄斑局所網膜電図	(黄網電) 第4号	令和2年7月1日
全視野精密網膜電図	(全網電) 第9号	令和2年7月1日
ロービジョン検査判断料	(ロー検) 第6号	平成24年4月1日
コンタクトレンズ検査料1	(コン1) 第109号	平成28年4月1日
内服・点滴誘発試験	(誘発) 第3号	平成22年4月1日
経頸静脈の肝生検	(肝生検) 第1号	令和6年6月1日
前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの)	(前立腺) 第11号	令和6年9月1日
CT透視下気管支鏡検査加算	(C気鏡) 第6号	平成24年4月1日
経気管支凍結生検法	(経気凍) 第6号	令和4年4月1日
壁側胸膜凍結生検法	(壁側凍) 第3号	令和8年4月1日
精密触覚機能検査	(精密触覚) 第15号	平成30年11月1日
画像診断管理加算1	(画1) 第56号	令和8年5月1日
画像診断管理加算4	(画4) 第3号	令和8年4月1日
遠隔画像診断	(遠画) 第93号	令和4年8月1日
ポジトロン断層撮影	(ポ断) 第32号	平成22年5月1日
ポジトロン断層撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。)	(ポ断P) 第5号	令和6年7月1日
ポジトロン断層撮影(PSMAイメージング剤を用いた場合に限る。)	(ポ断PS) 第2号	令和8年6月1日
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	(ポ断コ複) 第32号	平成22年5月1日
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。)	(ポ断コ複P) 第10号	令和6年7月1日
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影(PSMAイメージング剤を用いた場合に限る。)	(ポ断コ複PS) 第2号	令和8年6月1日
CT撮影及びMRI撮影	(C・M) 第538号	令和8年6月1日
冠動脈CT撮影加算	(冠動C) 第23号	平成20年8月1日
心臓MRI撮影加算	(心臓M) 第35号	平成20年8月1日
乳房MRI撮影加算	(乳房M) 第15号	平成28年4月1日
頭部MRI撮影加算	(頭部M) 第10号	令和3年5月1日
肝エラストグラフィ加算	(肝エラ) 第2号	令和4年4月1日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方) 第4号	平成22年4月1日
外来化学療法加算1	(外化1) 第58号	平成27年3月1日
無菌製剤処理料	(菌) 第12号	平成20年4月1日
心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)	(心Ⅰ) 第73号	平成30年4月1日
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	(脳Ⅰ) 第5号	平成24年4月1日
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	(運Ⅰ) 第4号	平成24年4月1日
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	(呼Ⅰ) 第9号	平成24年4月1日
摂食機能療法の注3に掲げる摂食嚥下機能回復体制加算2	(摂嚥回2) 第1号	令和4年4月1日
がん患者リハビリテーション料	(がんリハ) 第19号	平成24年9月1日
リンパ浮腫複合的治療料	(リン複) 第12号	令和8年5月1日
歯科口腔リハビリテーション料2	(歯リハ2) 第24号	平成26年4月1日
児童思春期精神科専門管理加算	(児春専) 第2号	平成28年4月1日
療養生活継続支援加算	(療活継) 第40号	令和4年8月1日
通院・在宅精神療法の注9に規定する心理支援加算	(心理支援) 第64号	令和8年6月1日
通院・在宅精神療法の注11に規定する早期診療体制充実加算1	(早充実1) 第9号	令和8年6月1日
通院・在宅精神療法の注13の施設基準	(精注13) 第95号	令和8年6月1日
救急患者精神科継続支援料	(急精支) 第7号	令和5年7月1日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
認知療法・認知行動療法1	(認1) 第46号	平成30年12月1日
精神科ショート・ケア「小規模なもの」	(ショ小) 第1号	平成18年4月1日
抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)	(抗治療) 第5号	平成24年4月1日
医療保護入院等診療料	(医療保護) 第43号	平成17年4月1日
静脈圧迫処置(慢性静脈不全に対するもの)	(静圧) 第40号	令和4年12月1日
多血小板血漿処置	(多血) 第10号	令和7年7月1日
硬膜外自家血注入	(血入) 第6号	平成28年4月1日
人工腎臓1	(人工腎臓) 第71号	平成30年4月1日
導入期加算2及び腎代替療法実績加算	(導入2) 第6号	令和5年4月1日
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	(透析水) 第65号	平成24年5月1日
腎代替療法診療体制充実加算	(腎診充) 第178号	令和8年6月1日
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢) 第93号	平成28年6月1日
難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法	(難重尿) 第6号	令和4年4月1日
移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法	(移後拒) 第3号	令和4年4月1日
手術用顕微鏡加算	(手顕微加) 第734号	令和5年1月1日
CAD／CAM冠及びCAD／CAMインレー	(歯CAD) 第1048号	平成26年9月1日
皮膚悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算	(皮セ節) 第1号	平成22年4月1日
組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)	(組再乳) 第22号	平成27年1月1日
静脈奇形硬化療法	(静奇硬) 第4号	令和8年6月1日
四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に掲げる処理骨再建加算	(処骨) 第1号	令和2年4月1日
骨悪性腫瘍、類骨骨腫及び四肢軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法	(骨悪ラ) 第1号	令和6年6月1日
骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植(非生体)(同種骨移植(特殊なものに限る。)))	(同種) 第4号	平成29年4月1日
骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)	(自家) 第1号	平成26年3月1日
人工関節置換術(人工肩関節置換術(腱移行を伴うもの)に限る。)	(人肩置) 第2号	令和8年6月1日
人工股関節置換術(手術支援装置を用いるもの)	(人関支) 第1号	令和6年6月1日
人工膝関節置換術(手術支援装置を用いるもの)	(人膝支) 第1号	令和8年6月1日
椎間板内酵素注入療法	(椎酵注) 第41号	令和2年5月1日
緊急穿頭血腫除去術	(緊穿除) 第2号	令和6年6月1日
機能的定位脳手術(てんかんの場合)	(機定脳て) 第2号	令和8年6月1日
脳腫瘍覚醒下マッピング加算	(脳覚) 第5号	令和7年9月1日
内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術	(内脳腫) 第7号	令和4年5月1日
脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術	(脳刺) 第8号	平成17年4月1日
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	(脊刺) 第17号	平成17年4月1日
頭蓋内電極植込術(脳深部電極によるもの(7本以上の電極による場合)に限る。)	(頭深電) 第1号	令和5年12月1日
癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)	(癒脊膜) 第6号	令和4年4月1日
角結膜悪性腫瘍切除手術	(角結悪) 第4号	令和4年4月1日
羊膜移植術	(羊膜移) 第10号	令和5年7月1日
緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))	(緑内イ) 第4号	平成26年4月1日
緑内障手術(流出路再建術(眼内法)及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)	(緑内眼ド) 第13号	令和4年4月1日
緑内障手術(濾過胞再建術(needle法))	(緑内ne) 第21号	令和4年4月1日
網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)	(硝切) 第2号	平成24年4月1日
網膜再建術	(網膜再) 第10号	平成26年5月1日
経外耳道的内視鏡下鼓室形成術	(経内鼓) 第7号	令和4年4月1日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
植込型骨導補聴器(直接振動型)植込術、人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術	(植補聴) 第6号	令和4年4月1日
内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)及び経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を伴うものに限る。)	(内鼻V腫) 第3号	令和4年4月1日
上咽頭腫瘍摘出術(鏡視下によるもの)、中咽頭腫瘍摘出術(鏡視下によるもの)、下咽頭腫瘍摘出術(鏡視下によるもの)、喉頭蓋嚢腫摘出術(鏡視下によるもの)及び喉頭腫瘍摘出術(鏡視下によるもの)	(咽喉摘鏡) 第5号	令和8年6月1日
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)	(鏡咽悪) 第3号	令和2年4月1日
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)及び鏡視下喉頭悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(鏡咽喉悪) 第1号	令和4年4月1日
内喉頭筋内注入術(ボツリヌス毒素によるもの)	(内筋ボ) 第4号	令和4年4月1日
鏡視下喉頭悪性腫瘍手術	(鏡喉悪) 第3号	令和2年4月1日
喉頭形成手術(甲状軟骨固定器具を用いたもの)	(喉頭形成) 第3号	令和4年5月1日
上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)	(歯顎移) 第20号	令和6年5月1日
顎関節人工関節全置換術	(歯顎人工) 第5号	令和4年1月1日
内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)、内視鏡下副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術	(内下) 第4号	平成30年6月1日
内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術	(内甲悪) 第1号	平成30年6月1日
頭頸部悪性腫瘍光線力学療法	(頭頸悪光) 第3号	令和4年4月1日
頭頸部悪性腫瘍光線力学療法(歯科)	(歯頭頸悪光) 第1号	令和6年6月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)	(乳セ1) 第4号	平成25年4月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)	(乳セ2) 第4号	平成25年4月1日
乳腺悪性腫瘍手術(乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))	(乳腫) 第20号	平成28年5月1日
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	(ゲル乳再) 第22号	平成27年1月1日
胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔拡胸支) 第3号	令和2年8月1日
胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔縦悪支) 第2号	平成31年4月1日
胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔縦支) 第2号	平成31年4月1日
胸腔鏡下肺切除術(区域切除及び肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔肺支) 第1号	令和6年6月1日
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除で内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔肺悪区) 第3号	令和元年8月1日
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔肺悪) 第3号	令和元年8月1日
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)	(胸腔形成) 第6号	令和4年4月1日
胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(胸腔食悪支) 第6号	令和4年8月1日
食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	(穿瘻閉) 第14号	平成30年4月1日
経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	(経特) 第49号	令和6年6月1日
経カテーテル弁置換術(経皮的肺動脈弁置換術)	(カ肺弁置) 第1号	令和6年1月1日
不整脈手術 左心耳閉鎖術(胸腔鏡下によるもの)	(不整胸腔) 第5号	令和4年5月1日
経皮的中隔心筋焼灼術	(経中) 第36号	平成20年4月1日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ) 第91号	平成17年4月1日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)	(ペリ) 第4号	平成30年4月1日
両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)	(両ぺ心) 第8号	令和2年5月1日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)	(両ぺ静) 第17号	平成18年4月1日
植込型除細動器移植術(心筋リードを用いるもの)及び植込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)	(除心) 第11号	令和2年5月1日
植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電極抜去術	(除静) 第7号	平成17年4月1日
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(心筋電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(心筋電極の場合)	(両除心) 第11号	令和2年5月1日
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)	(両除静) 第2号	平成20年4月1日
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	(大) 第48号	平成17年4月1日
経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)	(経循補) 第6号	平成30年8月1日
補助人工心臓	(補心) 第4号	平成17年4月1日
経皮的下肢動脈形成術	(経下肢動) 第7号	令和2年4月1日
腹腔鏡下リンパ節群郭清術(後腹膜)	(腹リ傍大) 第3号	令和8年6月1日
腹腔鏡下リンパ群郭清術(側方)	(腹リ傍側) 第14号	令和4年4月1日
腹腔鏡下小切開骨盤内リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術、等	(腹小切) 第1号	平成26年4月1日
腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹鼠へ両支) 第12号	令和8年6月1日
腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)	(腹十二局) 第16号	令和4年7月1日
腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))	(腹胃切支) 第2号	平成30年4月1日
腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))	(腹側胃切支) 第2号	平成30年4月1日
腹腔鏡下胃全摘術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))	(腹胃全) 第2号	平成30年4月1日
バルーン閉塞下経静脈的塞栓術	(バ経静脈) 第2号	平成30年4月1日
腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの)	(腹胆床) 第14号	令和4年4月1日
胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)	(胆腫) 第12号	平成28年4月1日
腹腔鏡下肝切除術	(腹肝) 第1号	平成29年1月1日
生体部分肝移植術	(生) 第1号	平成17年4月1日
腹腔鏡下膵腫瘍摘出術	(腹膵腫瘍) 第7号	平成30年4月1日
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	(腹膵切) 第8号	平成24年4月1日
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹膵切支) 第4号	令和5年7月1日
腹腔鏡下膵中央切除術	(腹膵中切) 第1号	令和6年6月1日
腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術	(腹膵頭) 第2号	平成30年7月1日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	(早大腸) 第12号	平成24年4月1日
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹結悪支) 第2号	令和4年7月1日
腹腔鏡下直腸切除・切断術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹直腸切支) 第1号	平成30年4月1日
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹腎尿支器) 第4号	令和4年4月1日
腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹腎形支) 第3号	令和2年4月1日
膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道)	(膀胱ハ間) 第41号	令和4年4月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹膀胱悪支) 第3号	平成30年7月1日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	(腹膀) 第4号	平成24年4月1日
腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術	(腹小膀悪) 第6号	平成26年4月1日
尿道狭窄グラフト再建術	(尿狭再) 第1号	令和6年6月1日
人工尿道括約筋植込・置換術	(人工尿) 第8号	平成28年4月1日
精巣温存手術	(精温) 第1号	令和6年6月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	(腹前) 第8号	平成26年4月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹前支器) 第10号	平成26年5月1日
腹腔鏡下仙骨腫固定術	(腹仙骨固) 第17号	令和元年5月1日
腹腔鏡下腔式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹腔子内支) 第15号	令和4年12月1日
子宮悪性腫瘍手術(子宮悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算1又は子宮悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算2を算定する場合に限る。)	(子悪セ) 第9号	令和8年6月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術 (子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹子悪内支) 第4号	令和2年10月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術 (子宮頸がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹子頸内支) 第2号	令和8年6月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)	(腹子) 第4号	平成26年4月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)	(腹子頸) 第16号	令和元年5月1日
腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術	(腹瘢痕修) 第10号	令和4年4月1日
体外式模型人工肺管理料	(体膜肺) 第19号	令和6年2月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	(胃瘻造) 第213号	令和7年4月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。)	(乳切遺伝) 第21号	令和4年4月1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術)	(子宮附遺伝) 第16号	令和4年4月1日
歯科点数表第2章第9部手術の通則第9号に掲げる手術の深夜加算1	(歯手頭セ) 第2号	令和8年6月1日
外科医療確保特別加算	(外医確) 第11号	令和8年6月1日
輸血管管理料Ⅰ	(輸血Ⅰ) 第52号	平成24年4月1日
輸血適正使用加算	(輸適) 第127号	平成30年4月1日
コーディネート体制充実加算	(コ体充) 第5号	令和元年7月1日
自己生体組織接着剤作成術	(自生接) 第2号	平成24年4月1日
自己クリオプレシピテート作製術(用手法)	(自己ク) 第3号	平成30年4月1日
同種クリオプレシピテート作製術	(同種ク) 第1号	令和2年4月1日
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	(造設前) 第22号	平成24年4月1日
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	(胃瘻造嚥) 第151号	令和7年4月1日
歯周組織再生誘導手術	(GTR) 第36号	平成20年4月1日
広範囲顎骨支持型装置埋込手術	(人工歯根) 第11号	平成24年4月1日
歯根端切除手術の注3	(根切顕微) 第668号	令和5年1月1日
内視鏡手術用支援機器加算	(内手支機) 第3号	令和8年6月1日
麻酔管理料(Ⅰ)	(麻管Ⅰ) 第3号	令和8年6月1日
麻酔管理料(Ⅱ)	(麻管Ⅱ) 第22号	平成22年6月1日
放射線治療専任加算	(放専) 第18号	平成17年4月1日
外来放射線治療加算	(外放) 第4号	平成20年4月1日
高エネルギー放射線治療	(高放) 第84号	平成17年4月1日
1回線量増加加算	(増線) 第11号	平成26年4月1日
強度変調放射線治療(IMRT)	(強度) 第1号	平成20年4月1日
画像誘導放射線治療(IGRT)	(画誘) 第2号	平成30年10月1日
体外照射呼吸性移動対策加算	(体対策) 第6号	平成24年4月1日
定位放射線治療	(直放) 第12号	平成20年10月1日
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	(定対策) 第7号	平成24年4月1日

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
画像誘導密封小線源治療加算	(誘密) 第7号	令和4年10月1日
病理診断管理加算2	(病理診2) 第6号	平成24年4月1日
悪性腫瘍病理組織標本加算	(悪病組) 第8号	平成30年4月1日
国際標準病理診断管理加算	(国病診) 第5号	令和8年6月1日
クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管) 第639号	平成17年4月1日
歯科矯正診断料	(矯診) 第147号	平成22年4月1日
顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断等の手術を必要とするものに限る。)の手術前後における歯科矯正に係るもの)	(顎診) 第108号	平成18年4月1日
看護職員処遇改善評価料60	(看処遇60) 第5号	令和7年4月1日
外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	(外在べ1) 第1608号	令和6年6月1日
外来・在宅ベースアップ評価料(1)の注5	(外在べ1注) 第3594号	令和8年6月1日
歯科外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	(歯外在べ1) 第1018号	令和6年6月1日
歯科外来・在宅ベースアップ評価料(1)の注5	(歯外在べ1注) 第3665号	令和8年6月1日
入院ベースアップ評価料203	(入べ203) 第1号	令和8年6月1日
酸素の購入単価	(酸単) 第55496号	令和7年4月1日
通院対象者通院医学管理料	(通処医管) 第206号	令和4年2月14日

(3)入院時食事療養

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
入院時食事療養(Ⅰ)	(食) 第486号	平成17年4月1日

(4)選定療養費

届 出 施 設 基 準 項 目	受 理 番 号	算定開始年月日
入院医療に係る特別の療養環境の提供	-	令和4年12月1日
特定機能病院及び地域医療支援病院(一般病床200以上)の初診	-	令和4年10月1日
特定機能病院及び地域医療支援病院(一般病床200以上)の再診	-	令和4年10月1日
入院期間が180日を超える入院	-	平成19年8月1日
白内障に罹患している患者に対する水晶体再建術に使用する眼鏡装着率の軽減効果を有する多焦点眼内レンズの支給	-	令和4年4月1日

※手術の通則で定められている掲示が必要な手術の実施件数

区 分	手術実施件数(1～12月実績)				
	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
区分1に分類される手術					
(ア) 頭蓋内腫瘍摘出術等	143	144	153	172	169
(イ) 黄斑下手術等	185	217	176	179	168
(ウ) 鼓室形成手術等	50	35	43	34	40
(エ) 肺悪性腫瘍手術等	152	122	34	35	53
(オ) 経皮的カテーテル心筋焼灼術	161	116	155	163	166
区分2に分類される手術					
(ア) 靱帯断裂形成手術等	51	41	57	70	82
(イ) 水頭症手術等	38	64	64	69	68
(ウ) 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	1	4	3	7	2
(エ) 尿道形成手術等	2	2	2	2	2
(オ) 角膜移植術	0	0	0	0	2
(カ) 肝切除術等	118	118	108	108	112
(キ) 子宮附属器悪性腫瘍手術等	41	40	33	64	40
区分3に分類される手術					
(ア) 上顎骨形成術等	48	74	130	141	90
(イ) 上顎骨悪性腫瘍手術等	81	65	59	59	68
(ウ) バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	4	9	11	8	4
(エ) 母指化手術等	17	12	9	15	38
(オ) 内反足手術等	1	1	0	0	0
(カ) 食道切除再建術等	5	13	2	0	5
(キ) 同種死体腎移植術等	0	0	0	0	0
区分4に分類される手術の件数	746	810	650	729	621
その他の区分に分類される手術					
人工関節置換術	220	244	270	285	302
乳児外科施設基準対象手術	1	2	0	0	0
ペースメーカー移植術及び ペースメーカー交換術	73	92	86	79	52
冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心 肺を使用しないものを含む。)及び体外 循環を要する手術	113	107	102	107	15
経皮的冠動脈形成術					
急性心筋梗塞に対するもの	2	4	1	5	13
不安定狭心症に対するもの	4	5	3	5	5
その他のもの	15	16	11	17	24
経皮的冠動脈粥腫切除術	1	0	0	0	0
経皮的冠動脈ステント留置術					
急性心筋梗塞に対するもの	3	2	7	7	2
不安定狭心症に対するもの	12	10	8	10	17
その他のもの	67	68	64	59	43

4 先進医療（令和8年4月1日現在）

医 療 技 術 名	承認年月日(番号)	実施承認診療科
S-1内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん(遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る)	2. 4. 1 (先-294) 第1号	消化器外科
自家骨髄単核球移植による血管再生治療(全身性強皮症(難治性皮膚潰瘍を伴うものに限る))	3. 7. 1 (先-341) 第1号	血液・リウマチ・感染症内科
自家骨髄単核球移植による血管再生治療(包括的高度慢性下肢虚血(閉塞性動脈硬化症を伴うものに限る))	6. 9. 1 (先-379) 第1号	循環器内科
ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断	8. 4. 1 (先-232) 第2号	眼科
標準治療終了前におけるがんゲノムプロファイリング検査	8. 4. 1 (先-386) 第3号	がんゲノム診断科

5 学会認定研修施設等（令和8年5月1日現在）

認 定 内 容	
1	日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関(画像診断・IVR, 核医学, 放射線治療)
2	日本麻酔科学会麻酔科認定病院
3	日本脳神経外科学会専門医研修プログラム基幹施設
4	日本口腔外科学会専門医制度認定研修施設
5	日本病理学会研修認定施設
6	日本整形外科学会認定研修施設
7	日本泌尿器科学会専門医教育施設
8	日本リハビリテーション医学会研修施設
9	日本消化器病学会認定施設
10	日本呼吸器学会認定施設
11	日本糖尿病学会認定教育施設
12	日本核医学会専門医教育病院
13	日本腎臓学会認定教育施設
14	日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(呼吸器内科)
15	日本眼科学会専門医制度眼科研修プログラム施行施設
16	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会専門研修プログラム基幹施設
17	日本リウマチ学会教育施設
18	日本皮膚科学会認定専門医主研修施設
19	日本人類遺伝学会・日本遺伝カウンセリング学会認定臨床遺伝専門医制度研修施設
20	日本輸血・細胞治療学会認定医制度指定施設
21	日本消化器外科学会専門医修練施設
22	日本外科学会外科専門医制度修練施設
23	日本消化器内視鏡学会認定指導施設
24	日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
25	日本老年医学会認定施設
26	日本超音波医学会認定超音波専門医制度研修施設

認 定 内 容	
27	日本透析医学会認定医制度認定施設
28	日本小児科学会小児科専門医研修施設
29	日本集中治療医学会専門医研修施設
30	日本内科学会専門医研修プログラム基幹施設
31	日本老年精神医学会専門医制度認定施設
32	日本アフェレンス学会認定施設
33	日本神経学会専門医制度認定教育施設
34	呼吸器外科専門医研修基幹施設
35	日本臨床細胞学会認定施設
36	心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
37	日本脳卒中学会認定研修教育病院
38	日本内分泌学会認定教育施設
39	日本周産期・新生児医学会基幹認定施設(母体・胎児)
40	日本東洋医学会研修施設
41	日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設
42	日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設(咽喉系)
43	日本臨床腫瘍学会認定研修施設
44	認定輸血検査技師制度指定施設
45	日本感染症学会認定研修施設
46	日本手外科学会認定研修施設
47	日本がん治療認定医機構認定研修施設
48	日本小児循環器学会専門医修練施設
49	日本高血圧学会専門医認定施設
50	日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能専門医修練施設A
51	日本ステントグラフト実施基準管理委員会認定腹部大動脈瘤実施施設
52	日本緩和医療学会認定研修施設
53	日本臨床細胞学会教育研修施設
54	日本頭頸部外科学会認定頭頸部がん専門医研修施設
55	日本認知症学会教育施設
56	日本心血管インターベンション治療学会研修施設
57	日本ステントグラフト実施基準管理委員会認定胸部大動脈瘤実施施設
58	認定臨床微生物検査技師制度研修施設
59	日本小児血液・がん学会認定小児血液・がん専門医研修施設
60	日本脊髄外科学会認定訓練施設
61	日本胆道学会認定指導施設
62	日本口腔診断学会認定研修機関
63	日本肝臓学会認定施設
64	日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
65	日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(皮膚科)
66	日本脈管学会認定研修指定施設
67	日本食道学会食道外科専門医認定施設
68	日本カプセル内視鏡学会認定指導施設
69	心臓血管麻酔専門医認定施設
70	日本消化管学会胃腸科指導施設

認 定 内 容	
71	日本口腔腫瘍学会口腔がん専門医制度指定研修施設
72	日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 インプラント実施施設
73	日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 エキスパンダー実施施設
74	日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
75	日本甲状腺学会認定専門医施設
76	日本大腸肛門病学会認定関連施設
77	日本医療薬学会認定がん専門薬剤師研修施設(基幹施設)
78	日本内分泌外科学会専門医制度認定施設
79	神奈川県医師会母体保護法指定医師研修機関
80	日本乳癌学会認定施設
81	日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師研修施設
82	日本口腔科学会認定研修施設
83	日本放射線腫瘍学会認定施設A
84	日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設
85	日本浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
86	日本女性医学学会認定研修施設
87	日本造血・免疫細胞療法学会(血液・リウマチ・感染症内科)
88	日本造血・免疫細胞療法学会(小児科)
89	日本脳神経血管内治療学会認定研修施設
90	遺伝性乳癌卵巣癌総合診療基幹施設
91	日本遺伝性腫瘍学会遺伝性腫瘍研修施設
92	日本呼吸器内視鏡学会認定施設
93	日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設(血液・リウマチ・感染症内科)
94	日本てんかん学会認定研修施設
95	日本作業療法士協会臨床実習指導施設
96	日本脾臓学会認定指導施設
97	日本呼吸療法医学会専門医研修施設認定
98	日本成人先天性心疾患学会認定成人先天性心疾患専門医総合修練施設
99	日本先天性心疾患インターベンション学会施設認定(経皮心房中隔欠損閉鎖術)
100	日本先天性心疾患インターベンション学会施設認定(経皮動脈管閉鎖術)
101	日本臨床神経生理学会認定施設(脳波分野、筋電図・神経伝導分野)
102	日本血液学会認定専門研修認定施設(血液・リウマチ・感染症内科)
103	日本血液学会認定専門研修認定施設(小児科)
104	日本臨床薬理学会専門医制度研修施設
105	日本IVR学会専門医修練施設
106	日本緩和医療薬学会認定緩和医療専門薬剤師研修施設
107	日本脊椎脊髄病学会椎間板酵素注入療法実施可能施設
108	日本神経病理学会認定施設
109	日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設
110	日本耳科学会耳科手術認可研修施設
111	日本循環器学会トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対するビンダゲル導入施設
112	日本救急医学会指導医指定施設
113	日本免疫不全・自己炎症学会連携施設
114	日本鼻科学会認定手術指導医制度認可施設

認 定 内 容	
115	画像診断管理認証機構認定施設
116	こどものころ専門医研修施設
117	日本臨床腫瘍薬学会がん診療病院連携研修施設
118	日本胃癌学会認定施設
119	日本脳卒中学会認定一次脳卒中センター(PSC)
120	日本腹部救急医学会認定施設
121	国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センター拠点病院
122	日本病院薬剤師会HIV感染症薬物療法認定薬剤師養成研修施設
123	経皮的肺動脈弁システム実施施設
124	日本顎変形症学会研修施設
125	日本核医学会認証(Ⅰ)PET撮影施設
126	日本総合病院精神医学会一般病院連携精神医学専門医特定研修施設
127	日本循環器学会BPA実施施設
128	日本アウエイクサージェリー学会認定施設(覚醒下手術施設認定)
129	日本ペインクリニック学会指定研修施設
130	日本産科婦人科内視鏡学会ロボット手術認定研修施設
131	日本炎症性腸疾患学会指導施設
132	日本医療薬学会認定薬物療法専門薬剤師研修施設(基幹施設)
133	日本レーザー医学会指導施設
134	日本てんかん学会認定包括的てんかん専門医療提携施設
135	日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設
136	日本肺癌学会教育認定施設
137	IMPELLA補助循環用ポンプカテーテル実施施設
138	日本専門医機構形成外科専門研修プログラム基幹施設
139	日本専門医機構麻酔科領域専門研修プログラム認定施設
140	日本専門医機構救急科領域専門研修プログラム認定施設
141	日本専門医機構病理領域専門研修プログラム基幹施設
142	日本専門医機構臨床検査専門研修プログラム基幹施設
143	日本専門医機構総合診療専門研修プログラム基幹施設
144	日本専門医機構放射線科領域専門研修プログラム基幹施設
145	日本専門医機構整形外科領域専門研修プログラム基幹施設
146	日本専門医機構皮膚科領域専門研修プログラム基幹施設
147	日本専門医機構産婦人科領域専門研修プログラム基幹施設

3 施 設 概 要

用地および建物

(1) 用 地

病 院 棟 等	金沢区福浦三丁目9番地	27,296㎡（全体敷地:94,470㎡）
看護職員宿舎	金沢区柴町379番地1メゾン白バラ	8,117㎡

(2) 建物名称および竣工年月日

建 物 名	延床面積(㎡)	竣工年月日	構 造
病 院 棟	57,115	平成3年3月30日	S造(1部SRC造)
エネルギーセンター棟	2,361	平成3年3月30日	RC造
立 体 駐 車 場	3,371	平成19年12月28日	S造
研 修 棟	1,528	平成21年7月31日	RC造
看 護 職 員 宿 舎	6,991	平成3年2月28日	RC造
合 計	71,366		

(3) 部門別面積

(㎡)

病 棟	病 室	5,306	管 理 部 門	心 理 検 査 室	外来に含む
	看 護 諸 室	4,832		血 液 浄 化 セ ン タ ー	544
	分 娩 室	362		小 計	13,426
	N I C U	129		事 務 室	1,534
	院 内 学 級	118		会 議 室	同上に含む
	廊 下 ・ 機 械 室 等	6,798		倉 庫	同上に含む
	小 計	17,545		保 育 所	414
外 来	各 科 外 来 診 療 科	4,424	サ ー ビ ス 部 門	医 療 情 報 部	393
	救 急 ・ 外 来 手 術 室	638		病 歴 室	160
	小 計	5,062		防 災 セ ン タ ー	108
中 央 診 療 部 門	検 査 部 門	検 体 検 査		看 護 師 更 衣 室	198
		緊 急 検 査		治 験 薬 事 務 室 ・ 管 理 室	55
		生 理 検 査		そ の 他	450
		小 計		小 計	3,312
部 門	病 院 病 理 部	312	サ ー ビ ス 部 門	物品管理部門 (SPD・ME・ベッド)	1,049
	放 射 線 部 門	診 断 (M R I 共)		栄 養 部 門	820
		治 療 ・ R I		洗 濯 リ ネ ン 部 門	215
		小 計		食 堂 、 売 店 、 理 容 、 郵 便 局	799
	中 央 手 術 室	2,593		電 気 ・ 機 械 室	3,024
	I C U	642		コ ン ビ ニ 等	219
	H C U	637		そ の 他	408
	内 視 鏡 セ ン タ ー	576	教 育 部 門	小 計	6,534
	化 学 療 法 セ ン タ ー	289		教 室 等	医学部
	薬 剤 部	925		臨 床 講 堂	417
	滅 菌 室	632		学 生 更 衣 室 、 控 室	医学部
	リ ハ ビ リ 部 門	625		研 究 室	医学部
	輸 血 ・ 細 胞 治 療 部	147		図 書 室	医学部
	再生細胞治療センター	51		小 計	417
			共用部門(廊下、階段、ホール、便所、PS)		10,819
			合 計		57,115

4 診 療 体 制

1 診 療 科 目 （令和8年6月1日現在）

血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、脳卒中科、消化器内科、臨床腫瘍科、緩和医療科、総合診療科、精神科、児童精神科、小児科、心臓血管外科・小児循環器、消化器・一般外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、乳腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線治療科、放射線診断科、核医学診療科、歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、脳神経外科、形成外科、リハビリテーション科、病理診断科、救急科、がんゲノム診断科、遺伝子診療科、難病ゲノム診断科

2 外来診療時間

午前9時から午後4時まで(休診日を除く)

(休診日)

- (1) 日曜日および土曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (3) 1月2日、1月3日および12月29日から12月31日まで

3 病床数 671床 （令和8年6月1日現在）

一般病床 632床、精神病床 23床、結核病床 16床

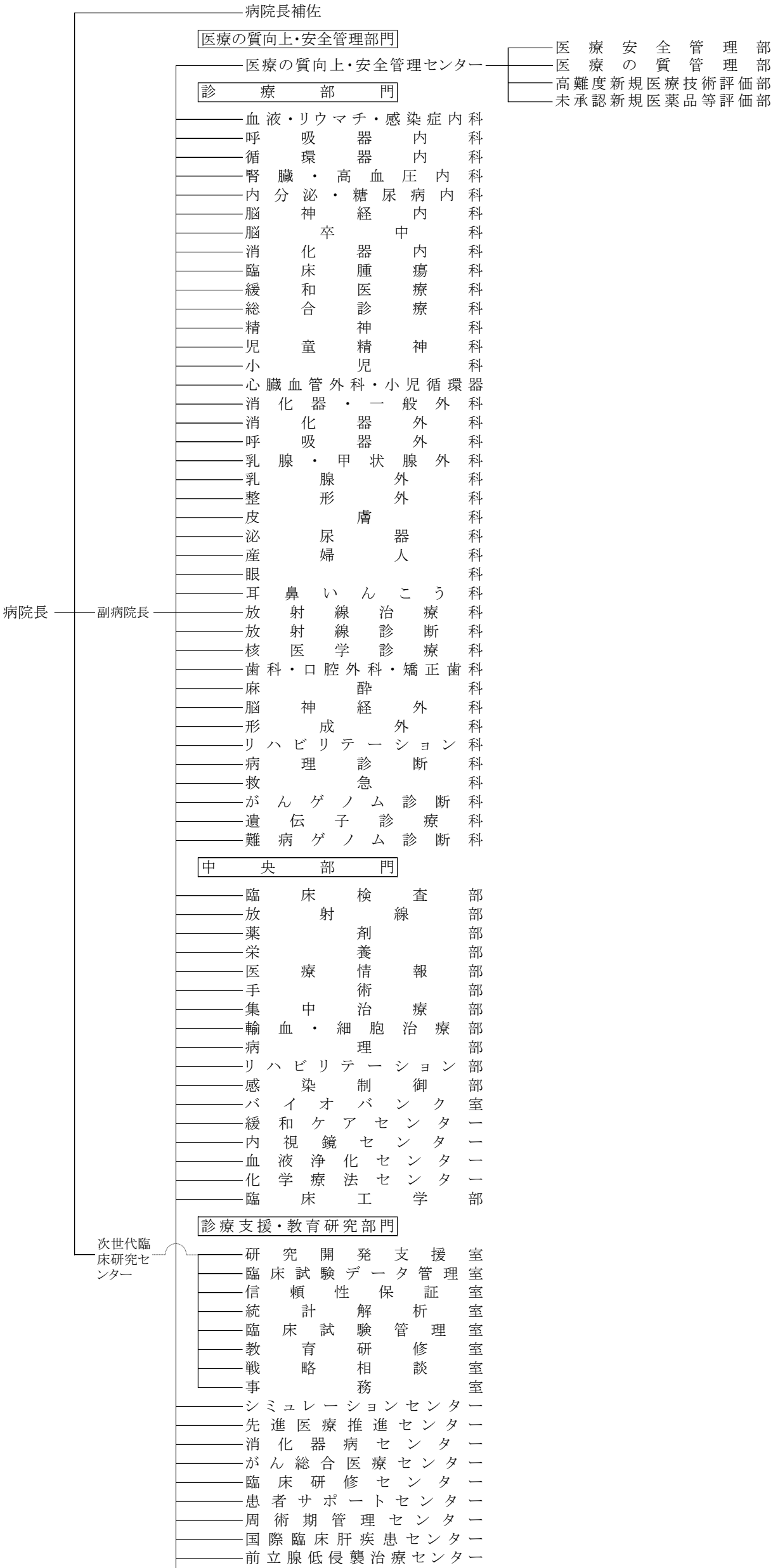
※一般病床には、ICU、HCU、NICU、臨床試験専用病床20床を含む。

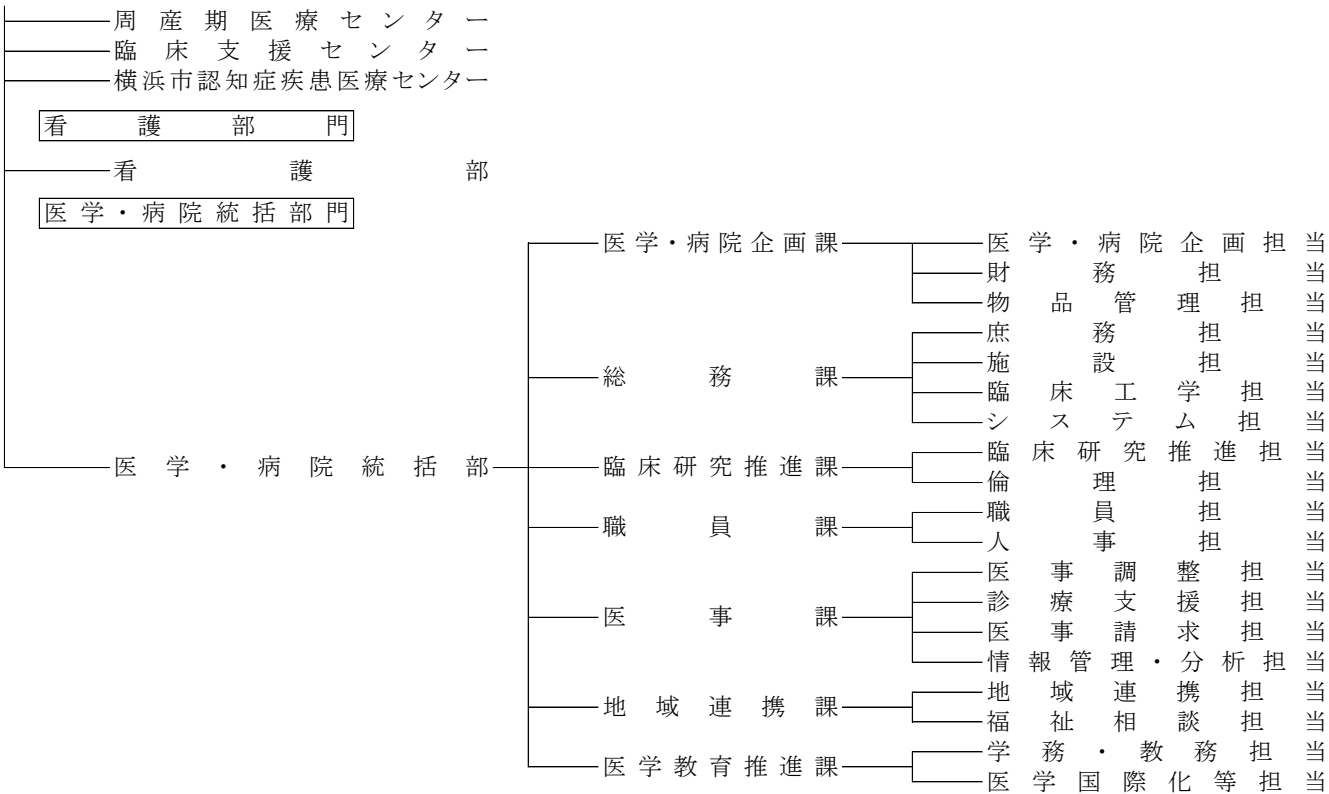
科 名	病 床 数	科 名	病 床 数	科 名	病 床 数
血 液 ・ リ ウ マ チ ・ 感 染 症 内 科	34	消 化 器 ・ 一 般 外 科	15	形 成 外 科	9
呼 吸 器 内 科	22	消 化 器 外 科	33	リハビリテーション科	1
循 環 器 内 科	21	呼 吸 器 外 科	5	救 急 科	11
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	17	乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	5	結 核	16
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	13	乳 腺 外 科	4	感 染 症	5
脳 神 経 内 科	16	整 形 外 科	49	個 室	29
脳 卒 中 科	7	皮 膚 科	13	共 用	37
消 化 器 内 科	41	泌 尿 器 科	26	無 菌 室	5
臨 床 腫 瘍 科	11	産 婦 人 科	37	I C U (集 中 治 療 室)	8
緩 和 医 療 科	1	眼 科	12	H C U (ハ イ ケ ア ユ ニ ッ ト)	21
精 神 科	23	耳 鼻 い ん こ う 科	20	N I C U (新 生 児 特 定 集 中 治 療 室)	9
小 児 科	26	歯 科 ・ 口 腔 外 科 ・ 矯 正 歯 科	14	臨 床 試 験 専 用	20
心 臓 血 管 外 科 ・ 小 児 循 環 器	14	脳 神 経 外 科	21		

1組組織図（令和8年6月1日現在）

5組

組織





2 病院の管理職員（令和8年6月1日現在）

病 院 長	遠 藤 格
副 病 院 長	宇 都 宮 大 輔
副 病 院 長	吉 川 貴 己
副 病 院 長	光 藤 健 司
副 病 院 長	島 田 朋 子
病 院 長 補 佐（兼）	菊 地 龍 明
病 院 長 補 佐（兼）	藤 井 誠 志
病 院 長 補 佐（兼）	西 井 鉄 平
病 院 長 補 佐（兼）	日 下 部 明 彦
病 院 長 補 佐	後 藤 温

医療の質向上・安全管理部門

医療の質向上・安全管理センター長（統括安全管理者）（兼）	宇 都 宮 大 輔
医 療 安 全 管 理 部 長（安全管理指導者）	菊 地 龍 明
医 療 の 質 管 理 部 長（兼）	西 井 鉄 平
高 難 度 新 規 医 療 技 術 評 価 部 長（兼）	吉 川 貴 己
未 承 認 新 規 医 薬 品 等 評 価 部 長（兼）	光 藤 健 司
医 療 安 全 管 理 部 担 当 課 長（兼）	佐 々 木 琢 也
医 療 安 全 管 理 部 担 当 課 長（兼）	友 田 安 政
医 療 の 質 管 理 部 担 当 課 長（兼）	浦 山 剛
医 療 安 全 管 理 部 担 当 係 長（兼）	秋 元 若 菜
医 療 安 全 管 理 部 担 当 係 長（兼）	望 月 秀 一
医 療 安 全 管 理 部 担 当 係 長（兼）	川 邊 桂
医 療 安 全 管 理 部 担 当 係 長（兼）	高 瀬 真 太 郎
医 療 の 質 管 理 部 担 当 係 長（兼）	川 口 真 澄
医 療 の 質 管 理 部 担 当 係 長（兼）	田 橋 啓 順

診 療 部 門

○ 診 療 科

血 液・リウマチ・感染症内科	部	長	中 島 秀 明
呼 吸 器 内 科	部	長（兼）	遠 藤 格
循 環 器 内 科	部	長	日 比 潔
腎 臓・高 血 圧 内 科	部	長	田 村 功 一
内 分 泌・糖 尿 病 内 科	部	長	寺 内 康 夫
脳 神 経 内 科	部	長（兼）	遠 藤 格
脳 卒 中 科	部	長（兼）	遠 藤 格
消 化 器 内 科	部	長	前 田 慎
消化器内科(肝胆膵消化器病学)	部	長	米 田 正 人
臨 床 腫 瘍 科	部	長（兼）	遠 藤 格

	担 当 係 長 同	雁 部 弘 美 小 久 保 祐 也 西 井 鉄 平 水 野 祐 介 高 木 俊 介 萩 原 真 紀 原 田 佐 保 藤 井 誠 志 西 尾 由 紀 子 中 村 健 上 杉 上 山 岸 誠 田 代 将 人 遠 藤 由 希 藤 井 誠 志 柳 泉 亮 太 窪 田 賢 輔 涌 井 広 道 堀 田 信 之 吉 川 貴 己 友 田 安 政 川 上 千 年
○医 療 情 報 部	部 長	
○手 術 部	部 長	
○集 中 治 療 部	部 長	
○輸 血 ・ 細 胞 治 療 部	部 長	
	担 当 係 長	
○病 理 部	部 長 (兼)	
	担 当 係 長	
○リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 部	部 長 (兼)	
	担 当 係 長	
	同	
○感 染 制 御 部	部 長	
	担 当 係 長 (兼)	
○バ イ オ バ ン ク 室	室 長 (兼)	
○緩 和 ケ ア セ ン タ ー	セ ン タ ー 長 (兼)	
○内 視 鏡 セ ン タ ー	セ ン タ ー 長	
○血 液 浄 化 セ ン タ ー	セ ン タ ー 長	
○化 学 療 法 セ ン タ ー	セ ン タ ー 長	
○臨 床 工 学 部	部 長 (兼)	
	担 当 課 長 (兼)	
	担 当 係 長 (兼)	

診療支援・教育研究部門

○次世代臨床研究センター	セ ン タ ー 長 副 セ ン タ ー 長 副 セ ン タ ー 長 研究開発支援室長 臨床試験データ管理室長 臨床試験管理室長 臨床試験管理室担当係長 (兼) CRC 担 当 係 長 信 頼 性 保 証 室 長 (兼) 信頼性保証室副課長(担当係長) 統 計 解 析 室 長 教 育 研 修 室 長 戦 略 相 談 室 長 事 務 室 長 (兼) 事 務 室 担 当 係 長 (兼) 同 (兼)	山 本 紘 司 野 崎 昭 人 田 野 島 玲 大 瀬 貫 孝 太 郎 國 分 寛 柳 田 洋 一 後 藤 洋 仁 土 屋 美 枝 友 田 安 政 後 藤 洋 仁 三 枝 祐 輔 峯 岸 薫 小 林 雄 祐 山 口 浩 浅 野 貴 志 市 川 真 由 子 小 坂 隆 司 折 舘 伸 彦 前 田 愼 吉 川 貴 己 加 藤 真 吾 堀 田 信 之 畑 千 秋 井 出 和 男 稲 森 正 彦 前 田 愼 日 下 部 明 彦 光 藤 健 司 來 生 知 日 下 部 明 彦 湯 川 寛 夫 島 田 朋 子 水 野 祐 介 杉 山 聡 美 新 井 悠 介
○シミュレーションセンター	セ ン タ ー 長	
○先進医療推進センター	セ ン タ ー 長 (兼) 副 セ ン タ ー 長 (兼)	
○消化器病センター	部 長 (兼)	
○がん総合医療センター	セ ン タ ー 長 (兼) 副 セ ン タ ー 長 (兼) 副 セ ン タ ー 長 (兼) 副 セ ン タ ー 長 (兼)	
○臨床研修センター	セ ン タ ー 長 副 セ ン タ ー 長 (兼) 同 同 (兼) 同 (兼)	
○患者サポートセンター	セ ン タ ー 長 (兼) 副 セ ン タ ー 長 (兼) 同 (兼) 同 同 (兼)	
○周術期管理センター	セ ン タ ー 長 (兼) 副 セ ン タ ー 長 同	

○国際臨床肝疾患センター	センター長 兼 担当部長 (兼)	米田正人
○前立腺低侵襲治療センター	センター長 (兼)	榎山和秀
○周産期医療センター	センター長 (兼)	宮城悦子
○臨床支援センター	センター長 (兼)	稲葉裕剛
○横浜市認知症疾患医療センター	センター長 (兼)	浅見

看護部門

○看護部	看護部長 (兼)	島田朋子
	副看護部長	立石佳美
	同	加藤弘也
	同	三浦友也
	同	畑千秋
	同	舘脇美由紀
	同	中村加奈
	同	永野由美子
	課長補佐(看護師長)	豊家章子
	同	川合淑子
	同	岸野亜矢
	同	秋元若菜
	同	川口真澄
	同	斉藤佳代子
	同	中村梨香
	同	小山猛絵
	同	金井静子
	同	村野裕子
	看護師長	高津ゆう子
	同	柴田朋美
	同	遠藤由希
	同	鈴木友美
	同	武藤まなみ
	同	今井由香
	同	竹迫公亮
	同	鈴木真弓
	同	須藤立己
	同	我妻千恵
	同	大坪友穂
	同	椎田菜穂
	同	増川真理
	同	森村千春
	同	中高さみ
	同	児玉亜以子
	同	谷口直子
	同	水落めぐみ
	同	安達まどか
	同	中川

医学・病院統括部門

○医学・病院統括部	医学・病院統括部長 (労務管理責任者)	本間明
医学・病院企画課	医学・病院企画課長	山崎信吾
	医学・病院企画課副課長	嶋崎友武
	(医学・病院企画担当係長)	
	医学・病院企画担当係長	森聡美
	財務担当係長	杉山裕一
	物品管理担当係長	蓑田香
総務課	総務課長	友田安政
	施設担当課長 (兼)	石渡健太郎
	システム担当課長 (兼)	高橋健太郎

		総務課副課長 (庶務担当係長)	渡邊克
		施設担当係長	馬場直樹
		臨床工学担当係長	川上千年
		システム担当係長	佐藤雄一
臨床研究推進課		臨床研究推進課長	山口浩志
		臨床研究推進課副課長 (臨床研究推進担当係長)	浅野貴志
職員課		倫理担当係長	市川真由子
		職員課長	大下健介
		職員課担当係長	大田中淳子
		職員担当係長	江中原歳允
		同	中山峻輔
医事課		人事担当係長	棕木達也
		医事課長	浦山剛
		医事課副課長 (医事調整担当係長)	高橋美和
		診療支援担当係長	伊東香里
		医事請求担当係長	高谷尚道
		情報管理・分析担当係長	田橋啓順
地域連携課		診療情報・分析担当係長(兼)	川口真澄
		地域連携課長	福田盛行
		地域連携課担当係長(兼)	福舘脇美由紀
		地域連携担当係長	大久保智宏
医学教育推進課		福祉相談担当係長	入野飛鳥
		医学教育推進課長	鈴木恭久
		学務・教務担当係長	鈴村恭司
		同	田村松立
		同	村横田秀
		医学国際化等担当係長	田澤香代

6 教 職 員

1 現 員

(令和8年4月1日現在)

[illegible]

※非常勤職員：病院専門職、一般職、有期雇用、アルバイト職員

2 診療科別医師・歯科医師数

(令和8年6月1日現在)

診療科	医学部教員	病院教員	診療医			初期研修医
			指導診療医	後期研修医	非常勤	
病院長		1				
医療安全管理部		2				
血液・リウマチ・感染症内科	7	4	3	5	6	
呼吸器内科	3	4	4		5	
循環器内科	5	4	1	2	3	
腎臓・高血圧内科	4	2	1	3	10	
内分泌・糖尿病内科	3	3	2	2	3	
脳神経内科	5	4	3	5	13	
脳卒中科						
消化器内科	7	5	4	3	11	
臨床腫瘍科	2	2		2		
緩和医療科		4				
総合診療科		1		1		
精神科	4	5	1	4	7	
児童精神科		2		2	1	
小児科	6	5	7	5	9	
心臓血管外科・小児循環器	2	2		2		
消化器・一般外科	8	4		2		
呼吸器外科	1	1	1	1		
乳腺・甲状腺外科	1	1	1		1	
消化器外科	5	4	6	1	6	
乳腺外科	1	2				
整形外科	6	8	6		11	
皮膚科	6	2	2	5	6	
泌尿器科	5	4	2	4		
産婦人科	7	6	4	7	3	
眼科	6	3	1	5	15	
耳鼻いんこう科	6	2	1	8	5	
放射線治療科	3	3		2		
放射線診断科	5	9		8	2	
核医学診療科		2				
歯科・口腔外科・矯正歯科	6	3	4	3	2	
麻酔科	8	10	3	17	6	
脳神経外科	6	3	2	4	1	
形成外科	2	3		6	1	
リハビリテーション科	2	3	1	2		
病理診断科		2	1	3		
救急科	4	6	1	1		
がんゲノム診断科		1	1			
遺伝子診療科		2			3	
難病ゲノム診断科		2			1	
臨床検査部		5				
医療情報部		1				
手術部		1				
集中治療部		8	1	3		
輸血・細胞治療部		2				
感染制御部	1	3				
バイオバンク室		1				
内視鏡センター		4	2			
血液浄化センター		1	1	1		
化学療法センター		1				
CCU		2	2			
中央無菌室		1				
次世代臨床研究センター		8	1			
臨床研修センター		1				53
周術期管理センター		1				
国際臨床肝疾患センター		1				
前立腺低侵襲治療センター		1				
周産期医療センター		1				
消化器病センター		4	2			
合計	137	183	72	119	(※※)131	53

(※※)常勤換算 28.49名

3 看護体制・部署構成表

令和8年4月1日現在

部 署	病床数	許可病床数	夜勤体制	診療科構成等
6－1病棟	34	34	4：3	小児科、心臓血管外科・小児循環器
N I C U	9	9	3：3	NICU9
6－2病棟	46	48	4：4	産婦人科、脳神経内科、消化器内科
中央無菌室	5	5	5：5	中央無菌病室、救急無菌室
6－3病棟	28	28		脳神経内科、救急科、循環器内科
6－4病棟	23	23	2：2	精神科
7－1病棟	42	42	3：4	心臓血管外科・小児循環器、消化器・一般外科、乳腺・甲状腺外科 呼吸器外科、呼吸器内科
7－2病棟	45	47	3：3	整形外科、リハビリテーション科、脳卒中科
7－3病棟	40	40	3：3	脳神経外科、形成外科、整形外科
7－4病棟	42	44	4：3	消化器外科、乳腺外科、消化器・一般外科
8－1病棟	44	44	3：3	皮膚科、泌尿器科、脳神経内科、脳卒中科
8－2病棟	43	45	3：3	内分泌・糖尿病内科、消化器内科、臨床腫瘍科
8－3病棟	45	45	4：3	血液・リウマチ・感染症内科、消化器内科、緩和医療科
8－4病棟	43	45	3：4	循環器内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科
9－1病棟	21	21	4：4	結核、感染症（COVID-19）
9－4病棟	15	15		個室病棟
9－2病棟	44	46	3：3	眼科、歯科・口腔外科・矯正歯科、耳鼻いんこう科、臨床腫瘍科
9－3病棟	38	44	3：3	呼吸器内科、歯科・口腔外科・矯正歯科、脳卒中科、個室病棟
I C U	8	8	4：4	
H C U	21	21	6：6	
手 術 部	中央手術室14 手術室(15番、16番)2 小線源治療室		3：3 (準夜深夜連続) 土日祝日 2:2	
外 来				血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、脳卒中科、消化器内科、臨床腫瘍科、緩和医療科、総合診療科、精神科、児童精神科、小児科、心臓血管外科・小児循環器、消化器・一般外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、乳腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線治療科、放射線診断科、核医学診療科、歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、脳神経外科、形成外科、リハビリテーション科、病理診断科、救急科、がんゲノム診断科、遺伝子診療科、難病ゲノム診断科、放射線部、血液浄化センター、内視鏡センター、化学療法センター
救 急 外 来			2：2	
患者サポートセンター				入退院支援、病床管理
看 護 部 看護管理室	看護部長(副病院長、YCU看護キャリア開発支援センター長)、副看護部長(総務・人事担当・YCU看護キャリア開発支援センター副センター長、教育担当・YCU看護キャリア開発支援センター副センター長、高度実践看護推進・医療の質安全担当・YCU看護キャリア開発支援センター副センター長、がん領域総括・緩和ケアセンタージェネラルマネジャー、患者サービス総括担当・患者サポートセンター兼地域連携担当課長、業務・ケアプロセス担当、外来統括・医療情報マネジメント担当副看護部長)、看護師長(教育担当、YCU看護キャリア開発支援センター担当、業務推進担当、業務担当、安全管理担当、感染管理担当、看護師採用確保育成担当(兼)看護職員確保、電子カルテ担当、医療の質管理部担当係長兼務/医学・病院統括部医事課診療情報・分析担当係長兼務/看護部兼務)、看護師(安全管理担当、医療の質向上センター担当、教育担当、YCU看護キャリア開発支援センター担当、褥瘡管理者、がん相談支援センター専従、緩和ケアチーム専従、感染管理担当、看護学科派遣)、事務職員			

7経理

予算決算比較（令和7年度）

(単位:円)

	R7決算		R7予算		予算比較 ①－②
	①	医業収入比率(%)	②	医業収入比率(%)	
業務費	37,512,724,356	107.9%	38,235,914,000	106.5%	▲ 723,189,644
教育研究経費	128,473,188	0.4%	189,150,000	0.5%	▲ 60,676,812
診療経費	22,067,847,820	63.5%	22,550,700,000	62.8%	▲ 482,852,180
診)材料費	16,180,255,045	46.6%	16,582,855,000	46.2%	▲ 402,599,955
診)医薬品費	11,599,310,969	33.4%	11,529,242,000	32.1%	70,068,969
診)診療材料費	4,376,089,497	12.6%	4,812,830,000	13.4%	▲ 436,740,503
診)給食用材料費	204,854,579	0.6%	240,783,000	0.7%	▲ 35,928,421
診)委託費	3,272,272,941	9.4%	3,221,176,000	9.0%	51,096,941
診)設備関係費	1,316,783,793	3.8%	1,353,038,000	3.8%	▲ 36,254,207
診)機器賃借料	143,059,226	0.4%	140,957,000	0.4%	2,102,226
診)修繕費	230,609,382	0.7%	263,744,000	0.7%	▲ 33,134,618
診)機器保守費	942,964,455	2.7%	948,337,000	2.6%	▲ 5,372,545
診)その他の設備関係費	150,730	0.0%	0	0.0%	150,730
診)研究研修費	5,582,949	0.0%	15,384,000	0.0%	▲ 9,801,051
診)経費	1,292,953,092	3.7%	1,378,247,000	3.8%	▲ 85,293,908
診)水道光熱費	622,959,413	1.8%	684,277,000	1.9%	▲ 61,317,587
診)その他	653,810,541	1.9%	685,999,000	1.9%	▲ 32,188,459
診)徴収不能引当金繰入額	16,183,138	0.0%	7,971,000	0.0%	8,212,138
受託研究費	379,164,331	1.1%	485,640,000	1.4%	▲ 106,475,669
人件費	14,937,239,017	43.0%	15,010,424,000	41.8%	▲ 73,184,983
教員人件費	2,471,493,640	7.1%	2,644,295,000	7.4%	▲ 172,801,360
職員人件費	12,465,745,377	35.9%	12,366,129,000	34.4%	99,616,377
減価償却費	2,140,425,813	6.2%	2,133,667,000	5.9%	6,758,813
一般管理費	259,289,198	0.7%	290,816,000	0.8%	▲ 31,526,802
財務費用	23,944,819	0.1%	22,011,000	0.1%	1,933,819
長期借入金支払利息等	7,121,208	0.0%	5,448,000	0.0%	1,673,208
ファイナンスリース支払利息	16,823,611	0.0%	16,563,000	0.0%	260,611
雑損	5,601,417	0.0%	3,365,000	0.0%	2,236,417
経常費用計 A	39,941,985,603	114.9%	40,685,773,000	113.3%	▲ 743,787,397
運営交付金収益	2,807,912,118	8.1%	2,763,832,000	7.7%	44,080,118
附属病院収益	37,062,486,849	106.6%	37,740,353,000	105.1%	▲ 677,866,151
医業収益 <a+b+c+d+e>	34,753,338,739	100.0%	35,916,641,000	100.0%	▲ 1,163,302,261
入院診療収益 <a>	21,720,107,101	62.5%	22,641,648,000	63.0%	▲ 921,540,899
患 延べ数(人)	205,289人	0.0%	214,566人	0.0%	▲ 9,277人
者 1日平均(人)	562人	0.0%	588人	0.0%	▲ 26人
診療単価(円)	105,251円	0.0%	105,018円	0.0%	233円
病床稼働率(%)	88.4%	0.0%	92.4%	0.0%	▲4.0%
室料差額収益 	397,296,820	1.1%	411,879,000	1.1%	▲ 14,582,180
外来診療収益 <c>	12,717,171,751	36.6%	12,918,444,000	36.0%	▲ 201,272,249
患 延べ数(人)	458,483人	0.0%	457,906人	0.0%	577人
者 1日平均(人)	1,895人	0.0%	1,884人	0.0%	11人
診療単価(円)	27,618円	0.0%	28,212円	0.0%	▲ 594円
診療日数(日)	242日	0.0%	243日	0.0%	▲ 1日
その他医業収益 <d>	86,613,607	0.2%	101,325,000	0.3%	▲ 14,711,393
諸証明手数料	82,550,047	0.2%	95,304,000	0.3%	▲ 12,753,953
その他医業収益	4,063,560	0.0%	6,021,000	0.0%	▲ 1,957,440
保険等査定減(▲) <e>	▲ 167,850,540	▲ 0.5%	▲ 156,655,000	▲ 0.4%	▲ 11,195,540
受託研究収入	398,291,619	1.1%	485,640,000	1.4%	▲ 87,348,381
寄付金収益	20,265,099	0.1%	0	0.0%	20,265,099
その他補助金収益(戻入)(R4まで:資産見返負債戻入)	489,371,230	1.4%	446,162,000	1.2%	43,209,230
雑益	1,401,220,162	4.0%	891,910,000	2.5%	509,310,162
補助金収益等	483,996,727	1.4%	187,783,000	0.5%	296,213,727
臨床研修費補助金	30,057,000	0.1%	34,201,000	0.1%	▲ 4,144,000
運営費補助金	453,939,727	1.3%	153,582,000	0.4%	300,357,727
その他雑益	917,223,435	2.6%	704,127,000	2.0%	213,096,435
不用物品売却収入	0	0.0%	0	0.0%	0
業務運営手数料収入	56,657,077	0.2%	55,061,000	0.2%	1,596,077
駐車場利用料収入	79,033,431	0.2%	77,545,000	0.2%	1,488,431
保育料収入	3,751,713	0.0%	6,921,000	0.0%	▲ 3,169,287
職員宿舎(看護)使用料収入	26,813,500	0.1%	28,469,000	0.1%	▲ 1,655,500
その他雑益	750,967,714	2.2%	536,131,000	1.5%	214,836,714
経常収益計 B	39,870,398,967	114.7%	40,504,185,000	112.8%	▲ 633,786,033
経常損益 C=B－A	▲ 71,586,636		▲ 181,588,000		110,001,364
臨時損失 D	1,096,840		0		1,096,840
臨時利益 E	13		0		13
当期純損益 F=C-D+E	▲ 72,683,463		▲ 181,588,000		108,904,537
目的積立金取崩額(収益的分) G	0		181,588,000		▲ 181,588,000
純損益 F+G	▲ 72,683,463		0		▲ 72,683,463

8 医 事 統 計

1 外来・入院患者数

(令和7年度)

科 名	外 来 患 者 数									実日数 243 日									入 院 患 者 数									実日数 365 日		
	初診患者	再診患者	計	病棟併診	一日平均患者数		救急外来患者数			新入院	退 院	延入院数	一日平均患者数	平均在院日数	病床数	稼働率	緊急入院患者数													
					総数	併診外	時間内 (再掲)	時間外	合 計								時間内	時間外	合 計											
血 液 ・ リ ウ マ チ ・ 感 染 症 内 科	984	28,538	29,522	430	121.5	119.7	257	253	510	884	883	13,339	36.5	15.1	32	101.5%	171	81	252											
呼 吸 器 内 科	1,083	15,880	16,963	556	69.8	67.5	166	151	317	856	865	8,905	24.4	10.3	21	187.7%	186	70	256											
循 環 器 内 科	1,332	14,185	15,517	508	63.9	61.8	151	252	403	942	940	7,767	21.3	8.3	20	112.0%	154	117	271											
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	621	11,190	11,811	370	48.6	47.1	75	116	191	615	617	6,363	17.4	10.3	16	124.5%	160	102	262											
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	1,313	14,536	15,849	827	65.2	61.8	46	56	102	455	435	4,658	12.8	10.5	13	98.2%	28	20	48											
脳 神 経 内 科	838	11,054	11,892	209	48.9	48.1	112	204	316	423	416	5,547	15.2	13.2	15	89.4%	121	78	199											
脳 卒 中 科	30	12	42	4	0.2	0.2	62	94	156	164	189	2,935	8.0	16.6	6	114.9%	48	76	124											
消 化 器 内 科	2,703	31,164	33,867	905	139.4	135.6	196	414	610	2,057	2,037	16,078	44.0	7.9	40	125.9%	331	223	554											
臨 床 腫 瘍 科	97	4,890	4,987	160	20.5	19.9	63	50	113	514	523	4,141	11.3	8.0	9	103.1%	96	35	131											
緩 和 医 療 科	388	5,407	5,795	4,378	23.8	5.8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-											
総 合 診 療 科	207	889	1,096	12	4.5	4.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
精 神 科	877	8,427	9,304	471	38.3	36.3	33	79	112	225	262	7,871	21.6	32.3	23	82.9%	13	-	13											
児 童 精 神 科	270	4,853	5,123	19	21.1	21.0	2	5	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1											
小 児 科	205	6,522	6,727	18	27.7	27.6	130	99	229	662	672	10,476	28.7	15.7	24	106.3%	144	85	229											
心 臓 血 管 外 科 ・ 小 児 循 環 器	173	2,570	2,743	1	11.3	11.3	15	41	56	233	224	2,223	6.1	9.7	7	76.1%	18	20	38											
心 臓 血 管 外 科	177	2,157	2,334	55	9.6	9.4	20	30	50	106	124	2,307	6.3	20.1	7	79.0%	17	18	35											
消 化 器 ・ 一 般 外 科	340	4,900	5,240	154	21.6	20.9	42	109	151	525	533	5,775	15.8	10.9	14	131.8%	83	60	143											
消 化 器 外 科	510	11,448	11,958	241	49.2	48.2	193	265	458	944	954	11,628	31.9	12.3	33	86.1%	215	148	363											
呼 吸 器 外 科	206	1,962	2,168	43	8.9	8.7	7	20	27	205	210	1,909	5.2	9.2	5	74.7%	8	10	18											
乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	547	6,496	7,043	81	29.0	28.7	27	43	70	245	248	1,774	4.9	7.2	4	121.5%	14	8	22											
乳 腺 外 科	260	4,652	4,912	41	20.2	20.0	33	37	70	166	164	1,513	4.1	9.2	4	207.3%	21	11	32											
整 形 外 科	2,745	32,235	34,980	1,001	144.0	139.8	164	300	464	1,694	1,693	21,685	59.4	12.8	45	174.7%	131	84	215											
皮 膚 科	1,998	17,932	19,930	1,466	82.0	76.0	67	124	191	584	589	4,804	13.2	8.2	13	87.7%	118	65	183											
泌 尿 器 科	1,302	15,578	16,880	279	69.5	68.3	123	209	332	1,309	1,311	9,871	27.0	7.5	26	108.2%	124	77	201											
産 婦 人 科	1,222	19,848	21,070	80	86.7	86.4	104	417	521	1,719	1,702	14,672	40.2	8.6	36	98.0%	170	189	359											
眼 科	2,072	30,075	32,147	2,197	132.3	123.3	41	239	280	711	709	3,770	10.3	5.3	12	49.2%	54	15	69											
耳 鼻 い ん こ う 科	2,044	19,910	21,954	803	90.3	87.0	56	117	173	1,129	1,126	10,032	27.5	8.9	17	105.7%	101	39	140											
放 射 線 治 療 科	627	14,905	15,532	5,128	63.9	42.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
歯 科 ・ 口 腔 外 科 ・ 矯 正 歯 科	5,114	17,225	22,339	3,977	91.9	75.6	29	136	165	837	826	6,431	17.6	7.7	14	125.9%	21	18	39											
麻 酔 科	4,638	1,980	6,618	1,008	27.2	23.1	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
脳 神 経 外 科	693	4,031	4,724	113	19.4	19.0	85	137	222	750	734	10,979	30.1	14.8	21	136.7%	104	62	166											
形 成 外 科	877	7,128	8,005	361	32.9	31.5	34	48	82	352	370	3,687	10.1	10.2	9	91.8%	19	7	26											
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	2,740	44,075	46,815	42,102	192.7	19.4	1	1	2	6	9	162	0.4	21.6	1	8.9%	-	-	-											
病 理 診 断 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
救 急 科	277	338	615	1	2.5	2.5	682	1,042	1,724	558	466	3,992	10.9	7.8	10	-	63	144	207											
が ん ゲ ノ ム 診 断 科	30	592	622	-	2.6	2.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
遺 伝 子 診 療 科	654	695	1,349	8	5.6	5.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
難 病 ゲ ノ ム 診 断 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
再掲)心臓血管外科・小児循環器	350	4,727	5,077	56	20.9	20.7	35	71	106	339	348	4,530	12.4	13.2	14	78%	35	38	73											
再掲)消化器・一般外科、呼吸器外科、 乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	1,093	13,358	14,451	278	59.5	58.3	76	172	248	975	991	9,458	25.9	9.6	23	113%	105	78	183											
再掲)臨 床 腫 瘍 科 ・ 乳 腺 外 科	357	9,542	9,899	201	40.7	39.9	96	87	183	680	687	5,654	15.5	8.3	13	119%	117	46	163											
計	40,194	418,279	458,473	68,007	1,886.7	1,606.9	3,017	5,089	8,106	19,870	19,831	205,294	562.4	10.3	498	86.0%	2,734	1,862	4,596											

*救急外来受診患者のうち時間内の各診療科で診察した患者については、通常の外来患者としてカウントしております。

*緊急入院患者数について、令和4年度から「入院オーダが緊急入院だった患者」をカウントするよう定義を変更いたしました。

2 病棟別入院患者数

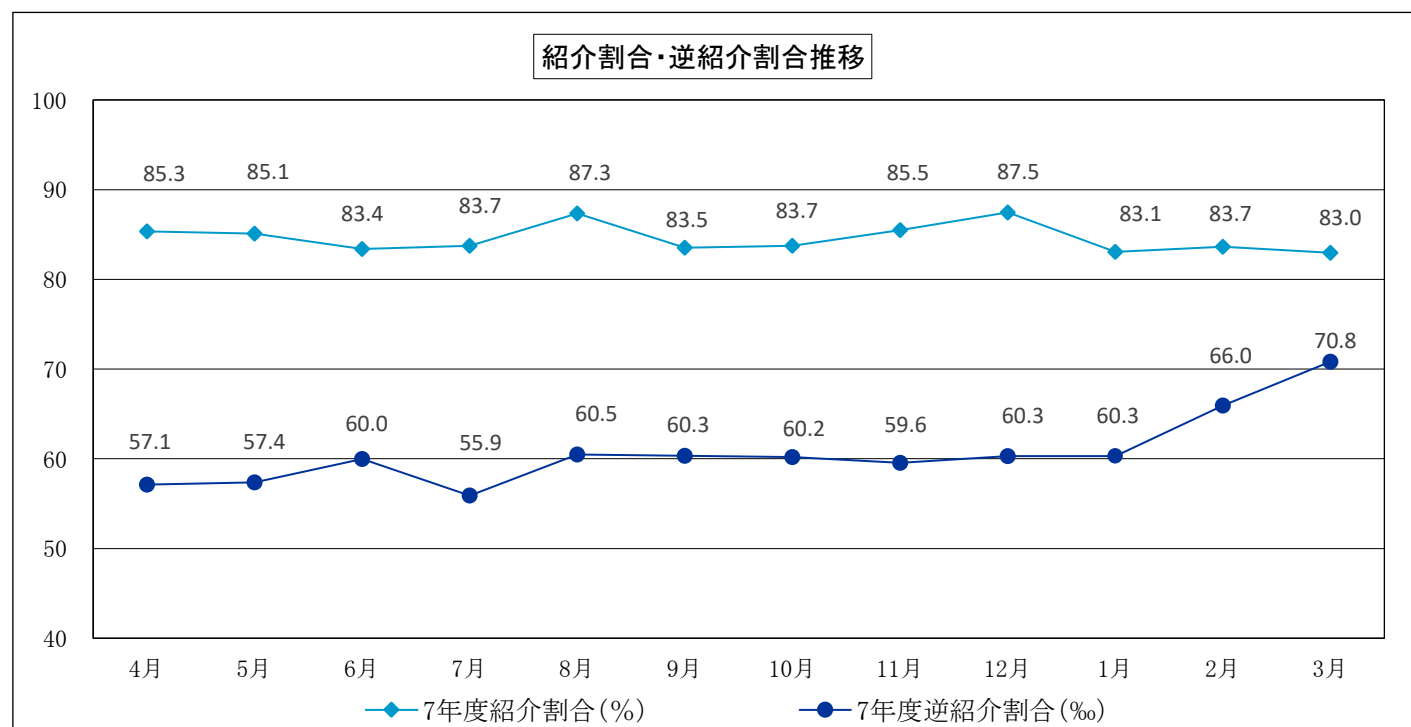
※診療科および病床数は令和7年3月末時点																	(令和7年度)				
病棟別	診 療 科		病床数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	平 均 患者数	年度稼働率 %	新入院数	新退院数	平 均 在棟日数
4－I	I	C U	8	204	225	215	234	233	212	236	205	220	237	210	237	2,668	7	91.4%	135	43	3.4
4－H	H	C U	21	562	607	604	625	612	587	613	594	614	654	563	629	7,264	20	94.9%	943	218	3.1
4－C	C	C U	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0	0	－	0	0	0.0
4－A	A	C U	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0	0	－	0	0	0.0
6－S	無 菌 室		5	131	128	134	134	133	138	108	139	132	92	131	144	1,544	4	84.6%	2	21	26.9
6－1・N	N I C U		9	235	219	174	240	240	132	213	226	219	209	175	198	2,480	7	75.5%	75	59	32.0
	小 児 科 心臓血管外科・小児循環器		34	685	735	691	872	895	856	790	819	859	863	821	871	9,757	27	78.6%	821	842	10.7
6－2	産 婦 人 科、 脳 神 経 内 科		46	1,203	1,118	1,160	1,254	1,252	1,156	1,263	939	1,193	1,264	1,210	1,312	14,324	39	85.3%	1,682	1,701	8.0
6－3	脳 神 経 内 科 脳 卒 中 科、救 急 科		28	701	771	783	828	802	754	758	745	785	858	740	828	9,353	26	91.5%	908	1,020	7.9
6－4	精 神 科		23	542	661	693	697	711	663	690	636	684	649	625	635	7,886	22	93.9%	227	264	29.0
7－1	心臓血管外科・小児循環器、 消化器・一般外科、呼吸器外科、 乳腺・甲状腺外科、呼吸器内科		42	1,180	1,163	1,179	995	1,233	1,133	1,179	1,149	1,243	1,261	1,141	1,257	14,113	39	93.8%	1,542	1,570	7.8
7－2	整 形 外 科 リハビリテーション科 脳 卒 中 科		45	1,301	1,301	1,349	1,365	1,320	1,246	1,299	1,301	1,316	1,323	1,221	1,379	15,721	43	95.8%	1,058	1,080	12.4
7－3	脳 神 経 外 科、形 成 外 科、 脳 卒 中 科、 歯 科・口腔外科・矯正歯科		40	1,116	1,142	1,112	1,146	1,212	1,150	1,112	1,113	1,128	1,154	1,097	1,204	13,686	37	93.9%	952	1,011	10.0
7－4	消化器外科、乳腺外科、 歯 科・口腔外科・矯正歯科		42	1,100	1,074	1,144	1,002	1,195	1,141	1,150	1,110	1,144	1,082	1,141	1,260	13,543	37	89.7%	1,317	1,381	7.9
8－1	泌 尿 器 科、皮 膚 科、眼 科		44	1,173	1,223	1,231	1,287	1,304	1,255	1,157	1,103	1,292	1,307	1,166	1,214	14,712	40	91.9%	1,775	1,823	7.4
8－2	消化器内科、内分泌・糖尿病 内科、臨床腫瘍科、緩和医療科		43	1,105	1,126	1,187	1,226	1,264	1,186	1,232	1,121	1,291	1,278	1,200	1,317	14,533	40	92.7%	1,713	1,797	7.7
8－3	血液・リウマチ・感染症内科 消 化 器 内 科		45	1,126	1,165	1,169	1,246	1,307	940	1,196	1,068	1,247	1,284	1,270	1,353	14,371	39	89.4%	1,361	1,365	9.2
8－4	循環器内科、腎臓・高血圧内科、内 分 泌 ・糖 尿 病 内 科、 呼 吸 器 内 科		43	1,157	1,120	1,137	1,244	1,265	1,154	1,265	1,198	1,263	1,303	1,193	1,319	14,618	40	93.3%	1,459	1,649	8.1
9－1	結 核		16	71	54	83	263	167	159	137	107	101	121	56	48	1,367	4	23.4%	83	96	8.2
	感 染		5	68	105	54	118	119	122	135	119	115	117	97	103	1,272	3	69.7%	67	63	12.5
9－2	眼科、歯科・口腔外科・矯正歯科、 耳 鼻 い ん こ う 科、臨 床 腫 瘍 科		44	1,181	1,188	1,230	1,271	1,241	1,238	1,271	1,146	1,239	1,256	1,116	1,278	14,655	40	91.3%	1,636	1,669	7.9
9－3	共 用		38	995	1,042	984	1,081	1,098	1,059	1,056	931	1,060	1,052	1,004	1,117	12,479	34	90.0%	1,555	1,585	7.0
9－4	個 室		15	384	420	409	447	435	405	415	389	423	428	389	404	4,948	14	90.4%	559	574	7.7
合 計			636	16,220	16,587	16,722	17,575	18,038	16,686	17,275	16,158	17,568	17,792	16,566	18,107	205,294	562	88.8%	19,870	19,831	8.1
診 療 日 数 (日)				30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365					

3 紹介割合・逆紹介割合推移

紹介割合

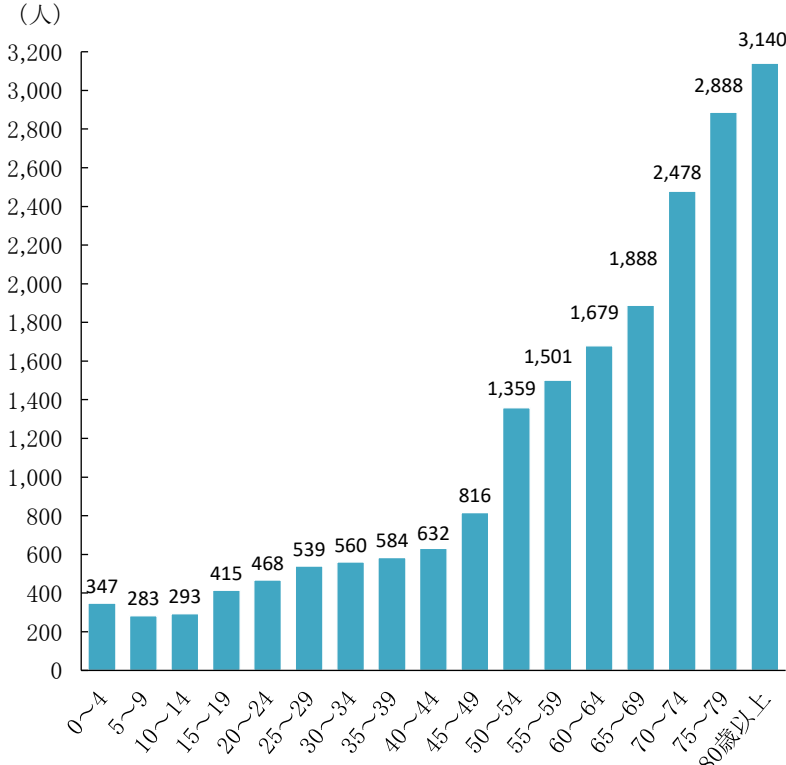
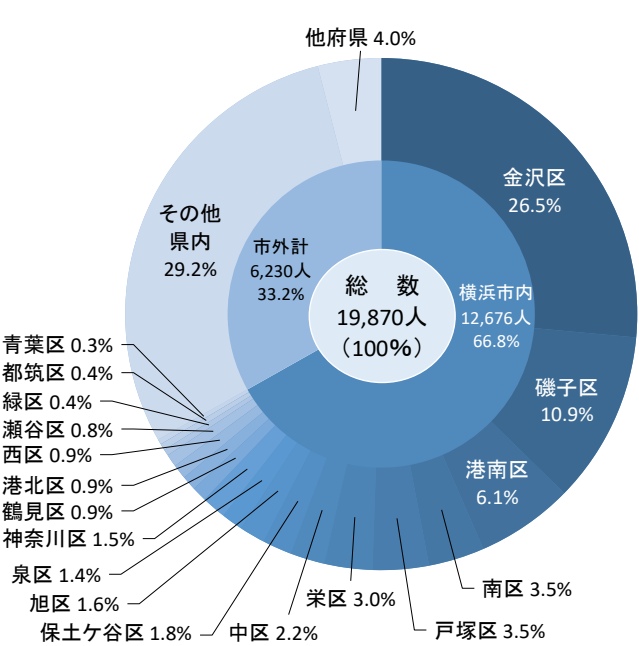
(令和7年度)

	紹介患者数 A	他医療機関 紹介患者数 B	初診救急車搬送数 C	初診患者数 (夜間・休日・救急 車搬送を除く) D	再診患者数 (夜間・休日・救急 車搬送を除く) E	紹介割合 (A+C)/D	逆紹介割合 B/D
4月	1,308	1,636	147	1,705	26,935	85.3%	57.1‰
5月	1,223	1,600	158	1,623	26,261	85.1%	57.4‰
6月	1,359	1,767	146	1,805	27,659	83.4%	60.0‰
7月	1,453	1,707	134	1,895	28,642	83.7%	55.9‰
8月	1,262	1,646	180	1,651	25,564	87.3%	60.5‰
9月	1,273	1,758	137	1,688	27,446	83.5%	60.3‰
10月	1,429	1,820	140	1,874	28,364	83.7%	60.2‰
11月	1,179	1,537	141	1,544	24,265	85.5%	59.6‰
12月	1,339	1,795	175	1,731	28,042	87.5%	60.3‰
1月	1,281	1,692	118	1,684	26,370	83.1%	60.3‰
2月	1,152	1,770	122	1,523	25,313	83.7%	66.0‰
3月	1,479	2,246	123	1,931	29,776	83.0%	70.8‰
合計	15,737	20,974	1,721	20,654	324,637	84.5%	60.7‰



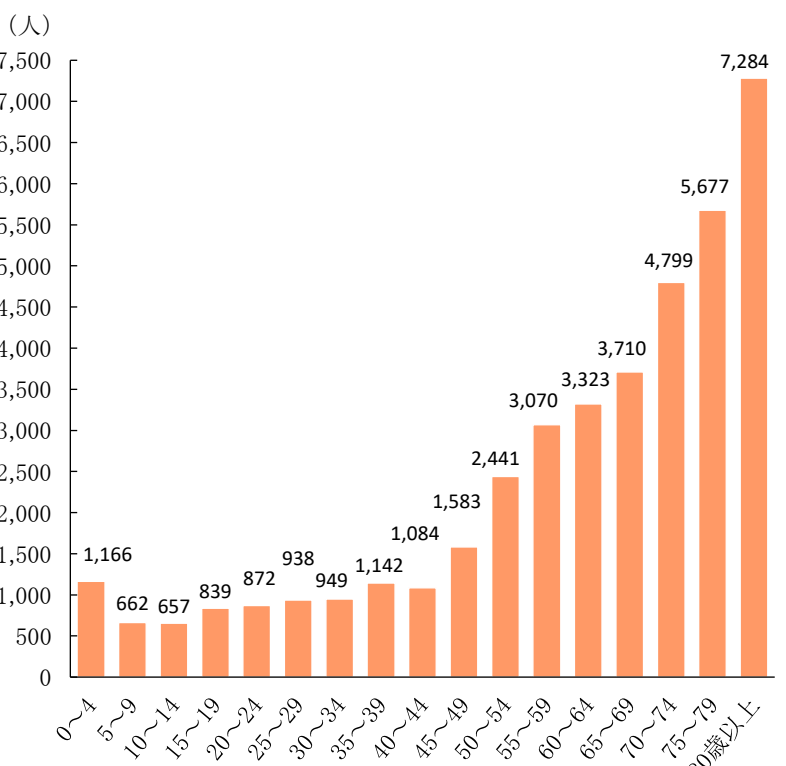
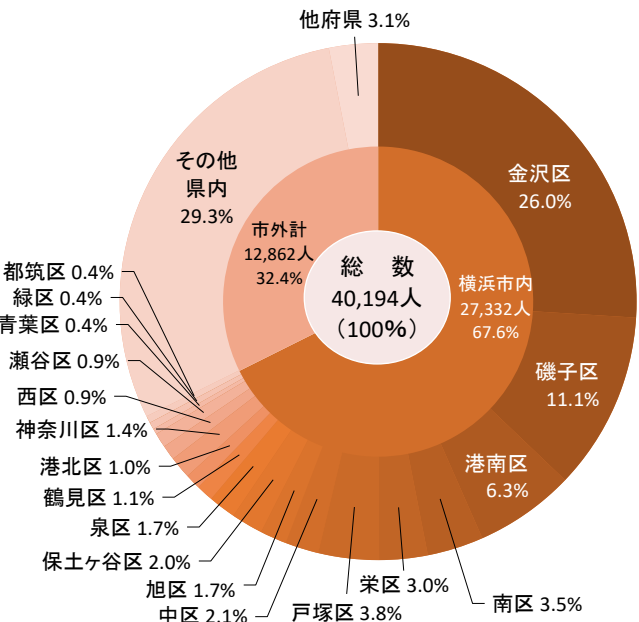
4 新入院患者の診療圏別割合（令和7年度）

6 年齢階層別新入院患者数比較（令和7年度）



5 初診患者の診療圏別割合（令和7年度）

7 年齢階層別初診患者数比較（令和7年度）



* 4、5の表示は小数点以下第1位ですが、計算は小数点以下第3位の精度で行っています。
* 6、7の表示は整数ですが、計算は小数点以下第3位の精度で行っています。

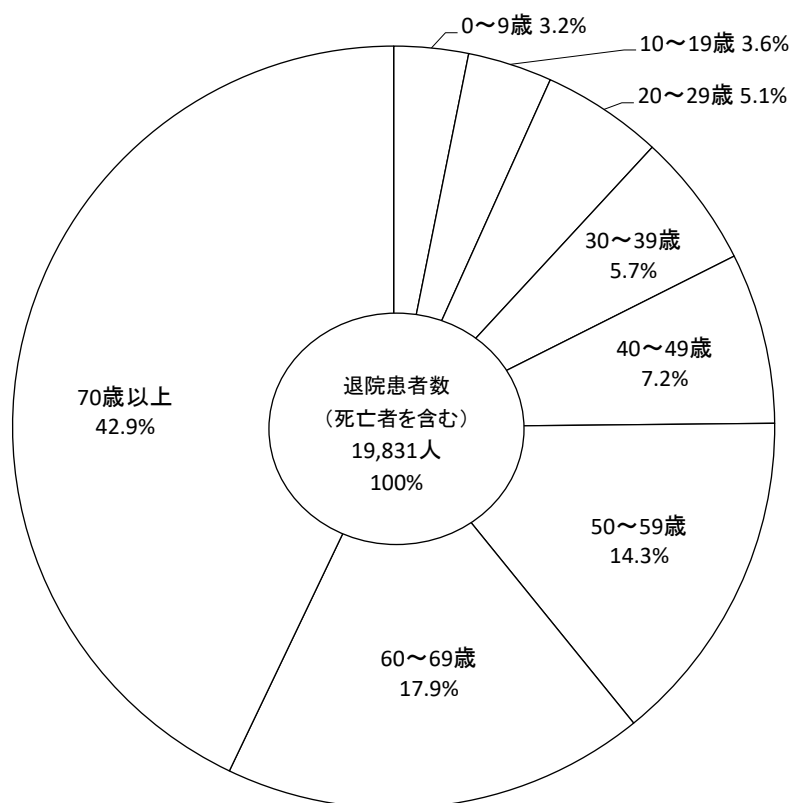
8 年齢別・疾患別転科・退院患者数（死亡を含む）および割合（令和7年度）

年 齢		0～9歳		10～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計		男		女		男性退院 患者に対 する疾患 別割合	女性退院 患者に対 する疾患 別割合
		患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率	患者数	比 率				
疾 患																									
感 染 症 お よ び 寄 生 虫 症		6	0.9%	6	0.8%	14	1.3%	13	1.1%	25	1.7%	33	1.1%	39	1.0%	146	1.6%	282	1.4%	142	50.4%	140	49.6%	1.3%	1.4%
新 生 物	悪 性 ・ 上 皮 内	222	34.3%	155	20.3%	98	9.3%	150	12.9%	453	30.2%	1,115	37.6%	1,729	46.1%	3,737	41.3%	7,659	36.7%	4,482	58.5%	3,177	41.5%	41.5%	31.5%
	そ の 他	42	6.5%	45	5.9%	80	7.6%	80	6.9%	160	10.7%	196	6.6%	161	4.3%	245	2.7%	1,009	4.8%	416	41.2%	593	58.8%	3.8%	5.9%
血 液 ・ 造 血 器 系 疾 患 ・ 免 疫 機 構 障 害		10	1.5%	18	2.4%	4	0.4%	6	0.5%	9	0.6%	11	0.4%	37	1.0%	67	0.7%	162	0.8%	67	41.4%	95	58.6%	0.6%	0.9%
内 分 泌 ・ 栄 養 お よ び 代 謝 障 害		0	0.0%	5	0.7%	18	1.7%	38	3.3%	60	4.0%	122	4.1%	109	2.9%	271	3.0%	623	3.0%	346	55.5%	277	44.5%	3.2%	2.7%
精 神 お よ び 行 動 の 障 害		2	0.3%	50	6.5%	68	6.4%	17	1.5%	37	2.5%	38	1.3%	28	0.7%	38	0.4%	278	1.3%	60	21.6%	218	78.4%	0.6%	2.2%
神 経 系 疾 患		12	1.9%	32	4.2%	65	6.2%	46	3.9%	61	4.1%	123	4.1%	90	2.4%	227	2.5%	656	3.1%	326	49.7%	330	50.3%	3.0%	3.3%
眼 お よ び 付 属 器 の 疾 患		4	0.6%	10	1.3%	18	1.7%	14	1.2%	25	1.7%	98	3.3%	119	3.2%	366	4.0%	654	3.1%	329	50.3%	325	49.7%	3.0%	3.2%
耳 お よ び 乳 様 突 起 の 疾 患		23	3.5%	16	2.1%	11	1.0%	7	0.6%	9	0.6%	15	0.5%	19	0.5%	41	0.5%	141	0.7%	69	48.9%	72	51.1%	0.6%	0.7%
循 環 器 系 疾 患	心 疾 患	13	2.0%	29	3.8%	18	1.7%	11	0.9%	17	1.1%	76	2.6%	109	2.9%	426	4.7%	699	3.3%	437	62.5%	262	37.5%	4.0%	2.6%
	脳 血 管 性 疾 患	0	0.0%	5	0.7%	2	0.2%	5	0.4%	16	1.1%	35	1.2%	53	1.4%	215	2.4%	331	1.6%	188	56.8%	143	43.2%	1.7%	1.4%
	高 血 圧 性 疾 患	1	0.2%	5	0.7%	13	1.2%	14	1.2%	23	1.5%	48	1.6%	63	1.7%	82	0.9%	249	1.2%	118	47.4%	131	52.6%	1.1%	1.3%
	そ の 他	3	0.5%	35	4.6%	25	2.4%	18	1.5%	36	2.4%	67	2.3%	112	3.0%	173	1.9%	469	2.2%	217	46.3%	252	53.7%	2.0%	2.5%
呼 吸 器 系 疾 患		9	1.4%	11	1.4%	31	2.9%	37	3.2%	24	1.6%	75	2.5%	91	2.4%	385	4.3%	663	3.2%	415	62.6%	248	37.4%	3.8%	2.5%
消 化 器 系 疾 患	口腔・唾液腺・顎の疾患	2	0.3%	60	7.8%	156	14.8%	125	10.7%	84	5.6%	82	2.8%	59	1.6%	28	0.3%	596	2.9%	196	32.9%	400	67.1%	1.8%	4.0%
	食道・胃・腸の疾患	0	0.0%	6	0.8%	10	0.9%	17	1.5%	31	2.1%	61	2.1%	66	1.8%	263	2.9%	454	2.2%	260	57.3%	194	42.7%	2.4%	1.9%
	肝・胆・膵臓の疾患	0	0.0%	2	0.3%	26	2.5%	22	1.9%	56	3.7%	114	3.8%	182	4.9%	447	4.9%	849	4.1%	485	57.1%	364	42.9%	4.5%	3.6%
	そ の 他	0	0.0%	1	0.1%	20	1.9%	2	0.2%	5	0.3%	17	0.6%	26	0.7%	64	0.7%	135	0.6%	96	71.1%	39	28.9%	0.9%	0.4%
皮 膚 お よ び 皮 下 組 織 の 疾 患		5	0.8%	7	0.9%	30	2.8%	12	1.0%	18	1.2%	41	1.4%	45	1.2%	126	1.4%	284	1.4%	149	52.5%	135	47.5%	1.4%	1.3%
筋 骨 格 系 お よ び 結 合 組 織 の 障 害		59	9.1%	83	10.8%	40	3.8%	44	3.8%	104	6.9%	227	7.7%	217	5.8%	497	5.5%	1,271	6.1%	538	42.3%	733	57.7%	5.0%	7.3%
腎 ・ 尿 路 系 の 疾 患		0	0.0%	5	0.7%	9	0.9%	13	1.1%	34	2.3%	79	2.7%	108	2.9%	380	4.2%	628	3.0%	368	58.6%	260	41.4%	3.4%	2.6%
男 性 生 殖 器 の 疾 患		1	0.2%	3	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.1%	3	0.1%	7	0.1%	17	0.1%	17	100.0%	0	0.0%	0.2%	0.0%
女 性 骨 盤 臓 器 ・ 生 殖 器 の 疾 患		0	0.0%	2	0.3%	12	1.1%	21	1.8%	27	1.8%	23	0.8%	11	0.3%	9	0.1%	105	0.5%	0	0.0%	105	100.0%	0.0%	1.0%
妊 娠 、 分 娩 お よ び 産 褥	分 娩	0	0.0%	3	0.4%	70	6.6%	158	13.5%	19	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	250	1.2%	0	0.0%	250	100.0%	0.0%	2.5%
	妊 娠 、 産 褥 等	0	0.0%	1	0.1%	55	5.2%	168	14.4%	28	1.9%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	253	1.2%	0	0.0%	253	100.0%	0.0%	2.5%
周 産 期 に 発 生 し た 病 態		119	18.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	120	0.6%	64	53.3%	56	46.7%	0.6%	0.6%
先 天 奇 形 、 変 形 、 染 色 体 異 常		93	14.4%	68	8.9%	44	4.2%	18	1.5%	22	1.5%	27	0.9%	15	0.4%	12	0.1%	299	1.4%	158	52.8%	141	47.2%	1.5%	1.4%
症 状 、 徴 候 お よ び 異 常 臨 床 所 見 、 異 常 検 査 所 見		7	1.1%	9	1.2%	10	0.9%	10	0.9%	17	1.1%	38	1.3%	35	0.9%	120	1.3%	246	1.2%	129	52.4%	117	47.6%	1.2%	1.2%
損 傷 、 中 毒 お よ び そ の 他 の 外 因 の 影 響	骨 折	4	0.6%	20	2.6%	13	1.2%	8	0.7%	10	0.7%	38	1.3%	41	1.1%	165	1.8%	299	1.4%	126	42.1%	173	57.9%	1.2%	1.7%
	そ の 他	11	1.7%	72	9.4%	77	7.3%	51	4.4%	67	4.5%	145	4.9%	153	4.1%	442	4.9%	1,018	4.9%	526	51.7%	492	48.3%	4.9%	4.9%
健康状態に影響を及ぼす要因 および保健サービスの利用		0	0.0%	1	0.1%	19	1.8%	40	3.4%	19	1.3%	16	0.5%	18	0.5%	19	0.2%	132	0.6%	53	40.2%	79	59.8%	0.5%	0.8%
2019年新型コロナウイルス急性呼吸器疾患		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	2	0.1%	3	0.1%	9	0.2%	41	0.5%	56	0.3%	35	62.5%	21	37.5%	0.3%	0.2%
合 計		648	100.0%	765	100.0%	1,056	100.0%	1,167	100.0%	1498	100.0%	2,967	100.0%	3,747	100.0%	9,039	100.0%	20,887	100.0%	10,812	51.8%	10,075	48.2%	100.0%	100.0%

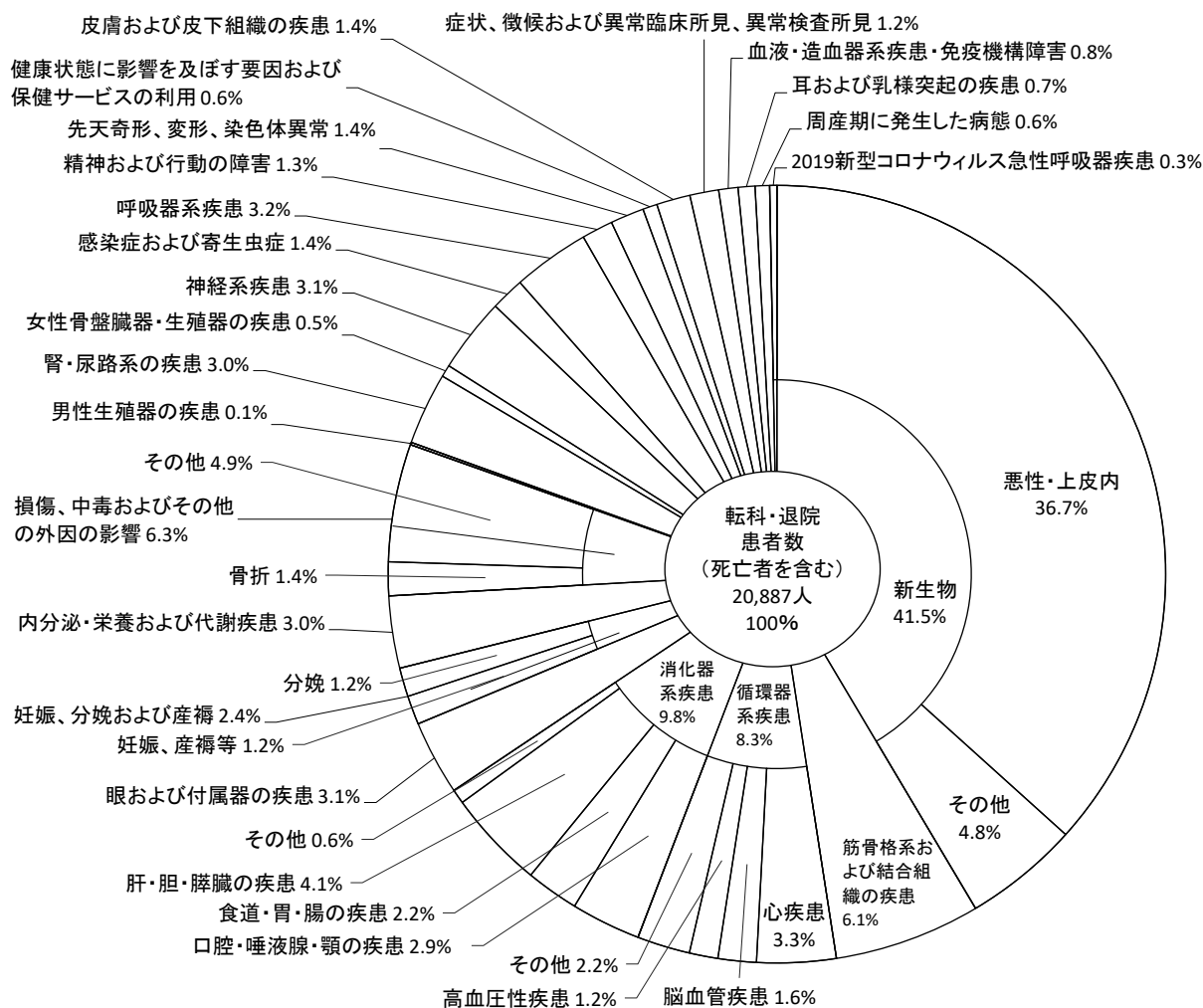
＊退院サマリから年齢別・疾患別の患者数を算出しているため、入院中に転科した患者数が含まれています。

＊入院中に転科した場合は、転科前・転科後それぞれの疾患を計上しています。

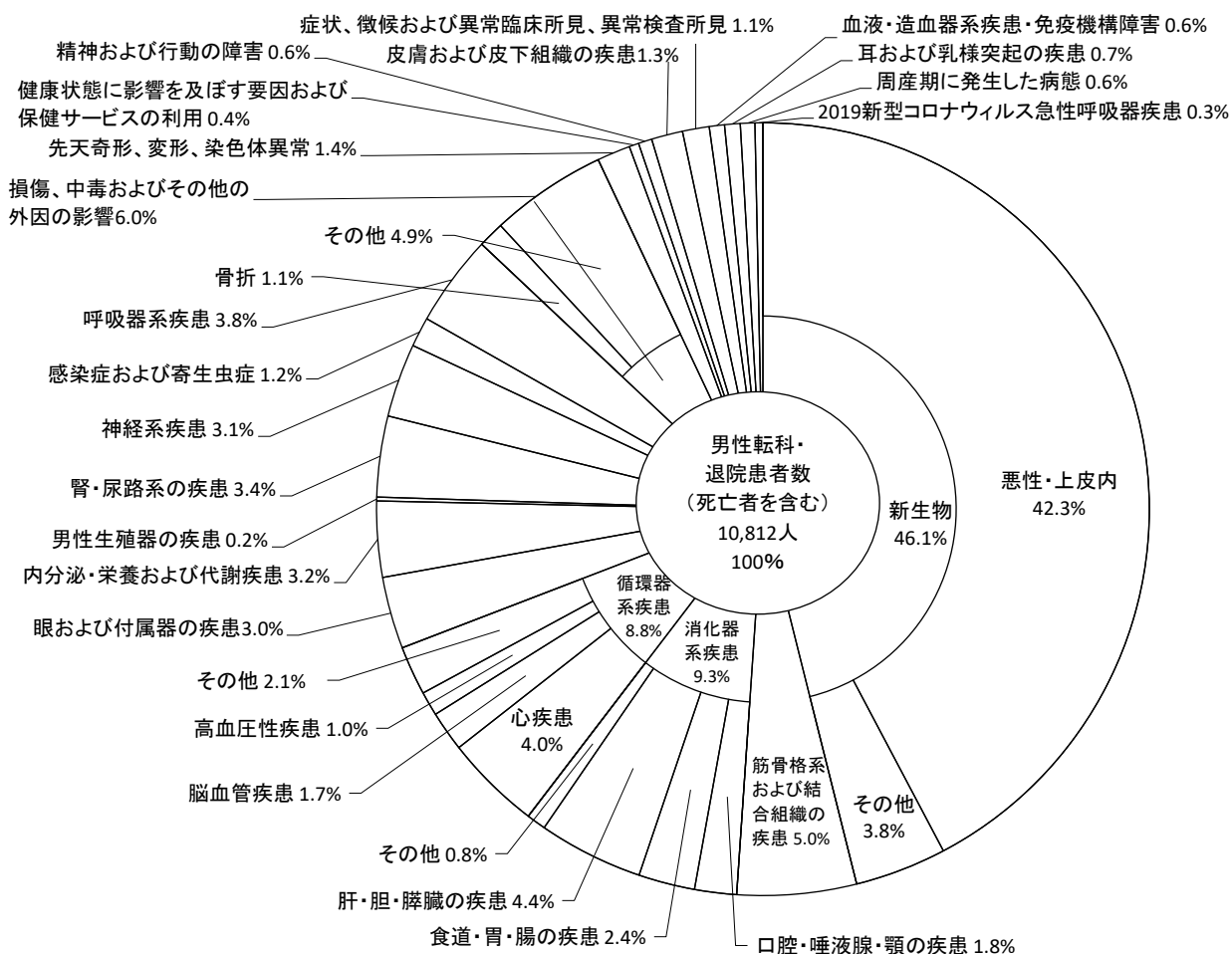
9 年齢別退院患者数の割合 (令和7年度)



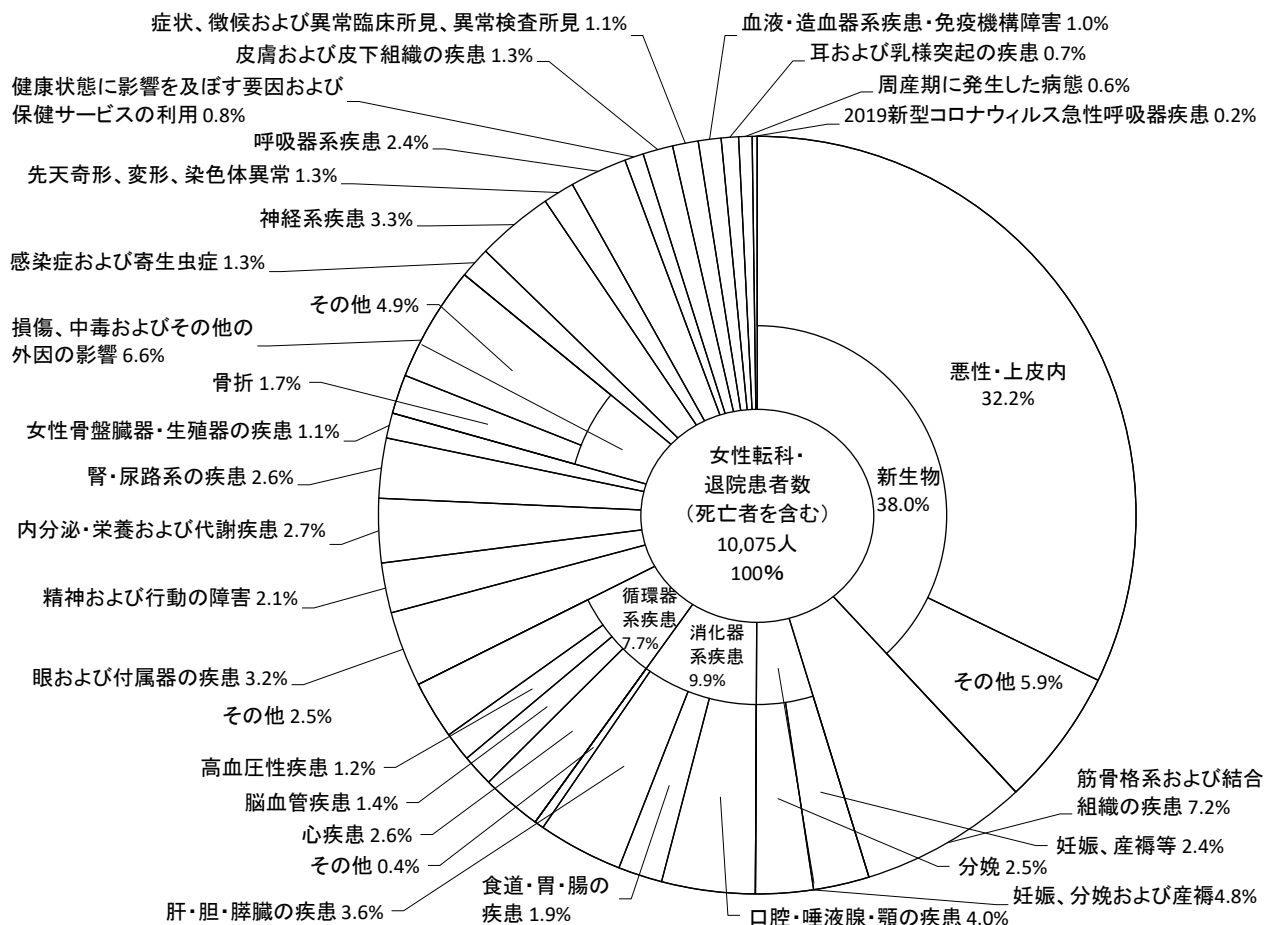
10 疾患別転科・退院患者数の割合 (令和7年度)



1 1 疾患別男性転科・退院患者数の割合 (令和7年度)



1 2 疾患別女性転科・退院患者数の割合 (令和7年度)



1 3 月別・診療科別・入退院患者数

(令和7年度)

診 療 科 別	新 入 院 患 者 数													退 院 患 者 数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
血液・リウマチ・感染症内科	65	70	56	80	67	77	72	71	81	85	77	83	884	64	69	60	72	79	75	73	68	87	74	80	82	883
呼 吸 器 内 科	73	66	69	81	68	73	74	63	76	76	70	67	856	71	76	61	78	76	73	74	76	74	75	66	65	865
循 環 器 内 科	64	69	76	82	61	78	81	82	79	89	92	89	942	64	77	79	75	72	68	84	88	74	87	89	83	940
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	38	53	42	71	54	48	54	55	45	49	57	49	615	49	45	46	63	52	55	51	56	50	50	53	47	617
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	42	31	39	37	41	37	31	34	34	37	43	49	455	40	32	35	36	42	35	31	32	39	34	30	49	435
脳 神 経 内 科	32	32	30	33	30	38	40	34	32	43	33	46	423	31	26	33	37	29	35	39	40	34	29	41	42	416
脳 卒 中 科	13	18	12	17	19	14	18	14	14	9	7	9	164	15	17	18	12	24	16	19	21	16	9	12	10	189
消 化 器 内 科	147	156	194	174	164	175	157	160	173	201	170	186	2,057	143	157	181	169	166	170	161	159	182	189	166	194	2,037
臨 床 腫 瘍 科	38	33	43	44	44	42	57	37	49	45	34	48	514	45	36	39	40	49	36	59	44	46	46	37	46	523
緩 和 医 療 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精 神 科	20	17	20	18	20	22	19	16	18	19	20	16	225	17	22	24	21	25	23	23	24	19	23	20	21	262
児 童 精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 児 科	42	53	52	54	53	56	54	56	48	64	55	75	662	46	55	51	50	54	57	56	54	55	57	60	77	672
心臓血管外科・小児循環器	18	17	21	22	26	19	15	17	21	19	18	20	233	18	13	19	21	27	18	20	11	26	16	20	15	224
心 臓 血 管 外 科	9	9	11	9	8	5	11	7	9	13	5	10	106	15	13	13	9	8	8	4	12	11	9	11	11	124
消 化 器 ・ 一 般 外 科	48	47	41	39	46	35	49	39	48	44	39	50	525	48	45	42	39	40	38	46	48	53	43	46	45	533
消 化 器 外 科	72	77	94	90	77	76	80	82	70	78	77	71	944	75	80	97	82	89	73	91	69	71	82	79	66	954
呼 吸 器 外 科	22	17	17	13	13	16	17	18	27	16	16	13	205	18	19	16	19	13	17	17	15	30	15	17	14	210
乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	20	18	21	22	22	25	22	17	18	20	22	18	245	22	16	17	20	21	29	24	20	21	17	21	20	248
乳 腺 外 科	12	13	16	12	15	15	17	12	12	14	15	13	166	16	13	11	16	13	15	15	16	12	13	11	13	164
整 形 外 科	125	113	140	152	143	141	147	144	144	144	138	163	1,694	121	127	132	139	157	148	144	137	163	129	146	150	1,693
皮 膚 科	47	47	54	61	52	51	47	38	59	42	40	46	584	43	49	53	60	58	45	50	43	56	45	40	47	589
泌 尿 器 科	99	119	114	128	89	105	97	98	115	125	101	119	1,309	96	128	107	123	102	97	108	99	117	127	99	108	1,311
産 婦 人 科	155	141	147	154	141	123	145	110	151	142	146	164	1,719	150	147	141	148	150	122	149	109	157	130	143	156	1,702
眼 科	55	51	70	64	53	59	59	55	63	62	53	67	711	51	58	66	68	54	58	65	47	68	58	57	59	709
耳 鼻 い ん こ う 科	106	83	84	112	118	102	95	107	81	69	76	96	1,129	109	83	83	109	116	102	99	102	96	61	78	88	1126
放 射 線 治 療 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯 科 ・ 口 腔 外 科 ・ 矯 正 歯 科	59	57	68	95	69	78	70	67	68	82	57	67	837	53	61	68	81	84	76	61	78	68	84	51	61	826
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳 神 経 外 科	67	59	55	57	70	59	69	63	47	65	75	64	750	51	67	57	54	72	57	64	68	57	53	67	67	734
形 成 外 科	26	27	30	33	31	27	30	25	31	28	33	31	352	22	35	33	26	39	31	23	33	32	23	40	33	370
リハビリテーション科	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	6	0	1	0	0	1	2	0	1	1	2	0	1	9
救 急 科	56	55	52	46	67	44	35	40	49	43	26	45	558	54	42	47	39	54	42	31	30	35	29	27	36	466
再掲)心臓血管外科・小児循環器	27	26	32	31	34	24	26	24	30	32	23	30	339	33	26	32	30	35	26	24	23	37	25	31	26	348
再掲)消化器・一般外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科	90	82	79	74	81	76	88	74	93	80	77	81	975	88	80	75	78	74	84	87	83	104	75	84	79	991
再掲)臨床腫瘍科・乳腺外科	50	46	59	56	59	57	74	49	61	59	49	61	680	61	49	50	56	62	51	74	60	58	59	48	59	687
合 計	1,570	1,549	1,668	1,801	1,662	1,641	1,663	1,561	1,662	1,723	1,595	1,775	19,870	1,547	1,609	1,629	1,706	1,766	1,621	1,681	1,600	1,750	1,609	1,607	1,706	19,831
診 療 日 数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1 日 平 均 数	52.3	50.0	55.6	58.1	53.6	54.7	53.6	52.0	53.6	55.6	57.0	57.3	54.4	51.6	51.9	54.3	55.0	57.0	54.0	54.2	53.3	56.5	51.9	57.4	55.0	54.3

1 4 月別・診療科別・死亡退院患者数

(令和7年度)

診 療 科 別	死 亡 退 院 患 者 数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液・リウマチ・感染症内科	5	3	3	4	1	2	4	2	2	7	2	1	36
呼 吸 器 内 科	3	2	4	3	2	0	1	0	1	5	8	3	32
循 環 器 内 科	1	1	1	1	0	0	2	1	1	2	2	1	13
腎 臓・高 血 圧 内 科	0	0	1	1	2	0	1	0	2	0	0	2	9
内 分 泌・糖 尿 病 内 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
脳 神 経 内 科	1	0	1	0	0	2	0	0	1	1	3	0	9
脳 卒 中 科	0	1	0	2	1	1	0	1	1	1	0	1	9
消 化 器 内 科	2	4	3	2	1	8	1	3	3	5	2	4	38
臨 床 腫 瘍 科	1	1	1	1	1	1	2	0	1	3	2	0	14
緩 和 医 療 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精 神 科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
小 児 科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
心臓血管外科・小児循環器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心 臓 血 管 外 科	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3
消 化 器・一 般 外 科	0	1	0	1	1	0	0	3	1	0	1	0	8
消 化 器 外 科	4	2	1	3	0	1	3	0	0	4	0	1	19
呼 吸 器 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
乳 腺・甲 状 腺 外 科	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3
乳 腺 外 科	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
整 形 外 科	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	3	1	8
皮 膚 科	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	2	1	7
泌 尿 器 科	0	1	0	0	4	0	0	0	0	4	0	0	9
産 婦 人 科	1	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	1	6
眼 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳 鼻 い ん こ う 科	0	2	2	0	0	0	0	1	0	0	3	3	11
放 射 線 治 療 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯 科・口 腔 外 科・ 矯 正 歯 科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳 神 経 外 科	1	2	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	8
形 成 外 科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救 急 科	2	2	2	1	2	1	3	0	1	1	2	2	19
再掲)心臓血管外科・小児循環器	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3
再掲)消化器・一般外科、呼吸 器外科、乳腺・甲状腺外科	0	1	0	2	1	0	0	4	3	0	1	1	13
再掲)臨床腫瘍科・乳腺外科	1	1	1	1	1	1	4	0	1	3	2	0	16
合 計	23	22	21	21	20	20	24	12	20	34	31	22	270
診 療 日 数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
1 日 平 均 数	0.8	0.7	0.7	0.7	0.6	0.7	0.8	0.4	0.6	1.1	1.1	0.7	0.7

1 5 月別分娩件数

(令和7年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
分 娩 件 数		43	39	38	46	37	34	51	18	37	30	24	31	428
	正 常 分 娩	28	24	25	25	22	19	27	8	24	21	12	17	252
	鉗子吸引分娩	4	8	5	5	3	5	7	0	5	2	3	8	55
	骨盤位経膈分娩	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	帝王切開(予定)	6	3	3	7	4	3	8	4	1	1	6	0	46
	帝王切開(緊急)	5	4	5	9	8	7	9	5	7	6	3	6	74
分娩件数に含む	早 産	5	4	3	5	4	3	3	6	5	2	1	9	50
	多 胎	1	1	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1	9
	麻 酔 分 娩	18	22	21	26	19	18	19	5	19	15	10	20	212
	死 産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

1 6 救急患者数

(令和7年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
救 急 車		365	375	362	360	435	334	374	364	413	344	320	344	4,390
(内 訳)	(うち入院)	190	202	175	187	211	176	196	190	211	201	186	193	2,318
	(うち外来)	175	173	187	173	224	158	178	174	202	143	134	151	2,072
ウォークイン		278	273	290	333	323	319	300	343	357	356	265	299	3,736
(内 訳)	(うち入院)	81	106	107	116	101	106	110	118	115	129	87	116	1,292
	(うち外来)	197	167	183	217	222	213	190	225	242	227	178	183	2,444
合 計		643	648	652	693	758	653	674	707	770	700	585	643	8,126

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
二次輪番日救急患者数		45	52	39	51	61	37	54	61	58	49	36	59	602
(うち入院)		(14)	(33)	(14)	(26)	(25)	(19)	(19)	(24)	(26)	(21)	(14)	(19)	(254)
(内 訳)	内 科	14	12	12	13	21	12	9	17	18	11	10	17	166
	(うち入院)	(3)	(10)	(3)	(4)	(13)	(9)	(2)	(10)	(7)	(7)	(4)	(4)	(76)
	外 科	2	6	5	8	12	5	23	13	9	7	5	15	110
	(うち入院)	(1)	(4)	(2)	(6)	(3)	(4)	(7)	(4)	(6)	(3)	(1)	(6)	(47)
	そ の 他	29	34	22	30	28	20	22	31	31	31	21	27	326
	(うち入院)	(10)	(19)	(9)	(16)	(9)	(6)	(10)	(10)	(13)	(11)	(9)	(9)	(131)
輪番回数(夜間)		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
輪番回数(休日昼間)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

17 病歴貸出・閲覧件数

(令和7年度)

区 分 \ 項 目		外来カルテ	退院カルテ	エックス線写真	その他の資料
4 月	件 数	17	6	2	0
	冊 数	51	19	3	0
5 月	件 数	17	6	4	2
	冊 数	35	15	5	2
6 月	件 数	52	19	2	0
	冊 数	189	40	2	0
7 月	件 数	27	9	3	1
	冊 数	131	16	6	1
8 月	件 数	17	6	3	1
	冊 数	36	11	3	1
9 月	件 数	21	3	0	1
	冊 数	39	4	0	1
10 月	件 数	18	4	2	1
	冊 数	39	5	2	1
11 月	件 数	19	3	0	0
	冊 数	36	24	0	0
12 月	件 数	18	11	4	1
	冊 数	52	34	5	1
1 月	件 数	31	17	9	1
	冊 数	105	39	25	1
2 月	件 数	21	9	2	1
	冊 数	27	23	2	1
3 月	件 数	30	9	2	1
	冊 数	136	18	2	2
合 計	件 数	288	102	33	10
	冊 数	876	248	55	11

18 じょくそう 褥瘡対策チーム

活動目的

院内の褥瘡(予防)対策の体制を整えチーム内の専門性を発揮し褥瘡(予防)対策の推進・管理、評価を行う

活動体制

「横浜市立大学附属病院における医療安全管理に関する基本指針」に定められた組織横断的医療チームとして褥瘡対策チームを設置する

構成メンバー

皮膚科・形成外科医師、栄養士、薬剤師、理学療法士、皮膚・排泄ケア認定看護師、事務局(看護部・医事課)

活動内容

病院における褥瘡予防、褥瘡に関するケア全般に関すること(週1回 褥瘡対策チームラウンド)

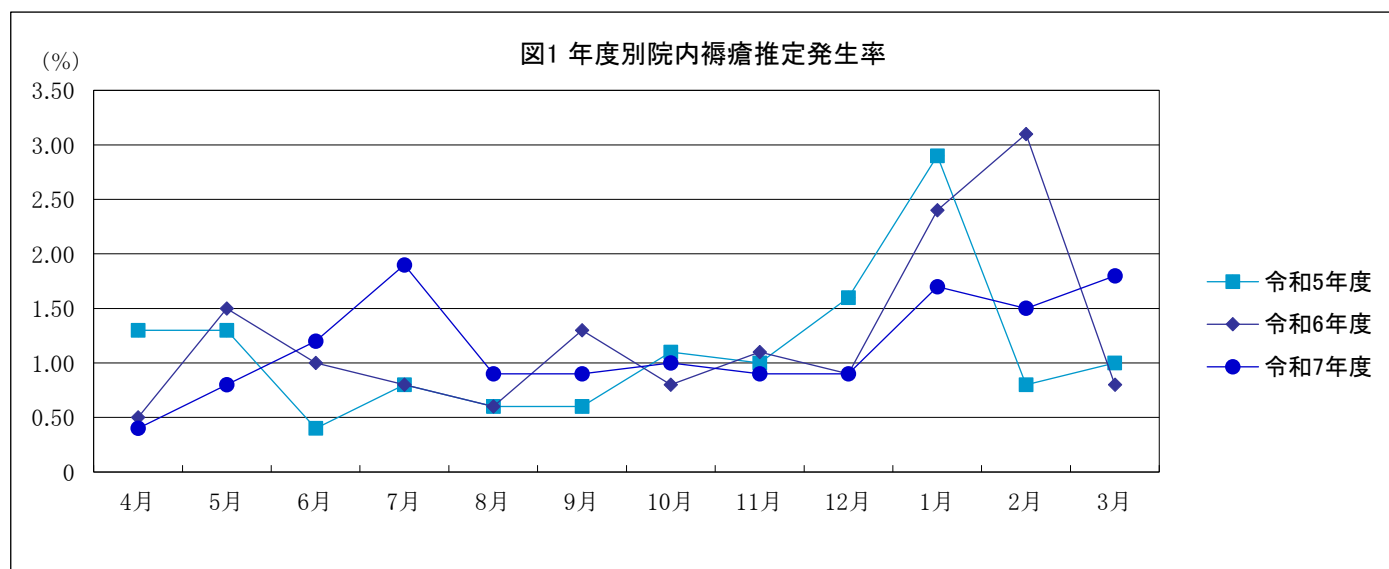
褥瘡予防、ケアを実施するうえでの各診療科、部門の調整に関すること

病院職員に対する褥瘡予防、ケアについての教育活動に関すること

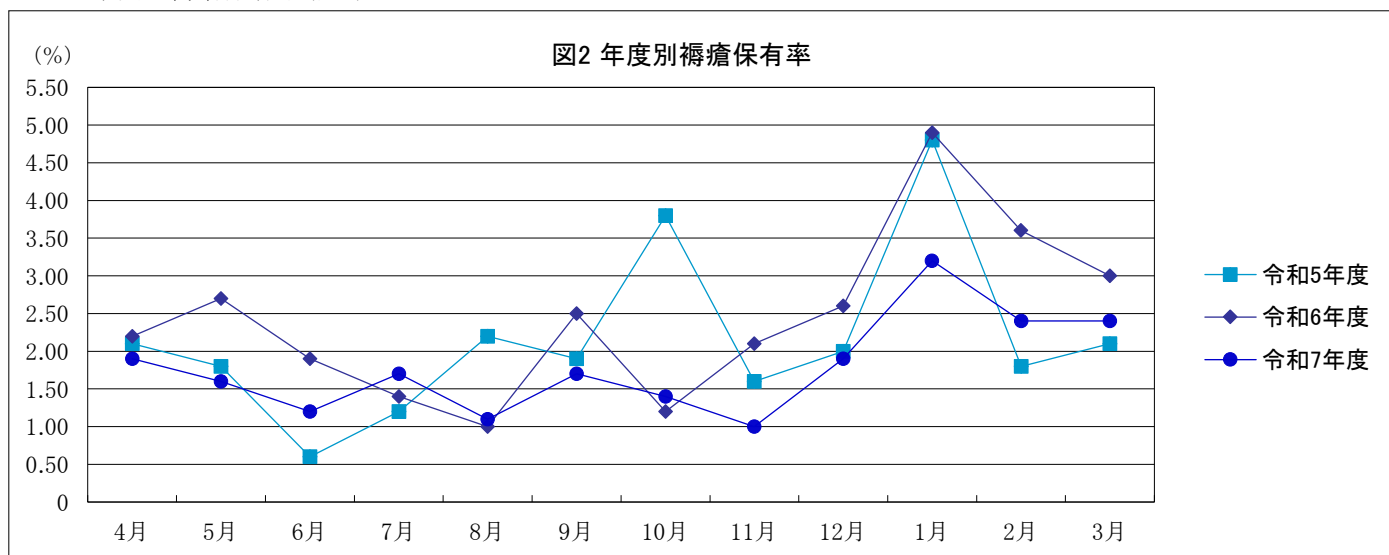
(年3回の院内勉強会実施、院内看護部教育研修での講義活動)

活動実績(令和7年度)

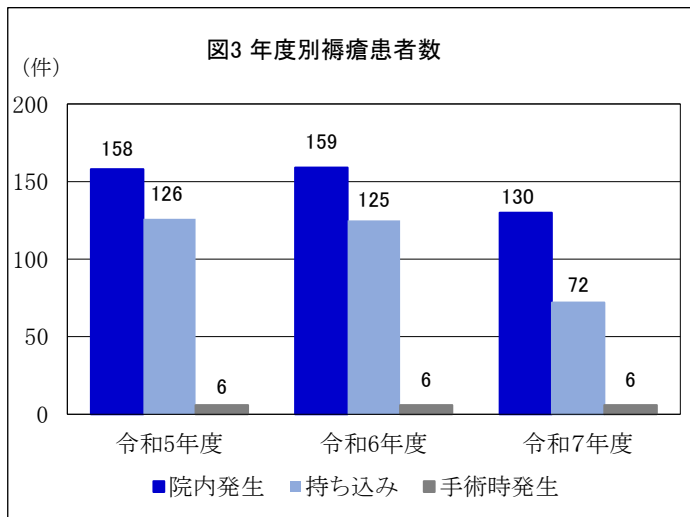
1. 年度別院内褥瘡推定発生率:日本褥瘡学会指標(図1)



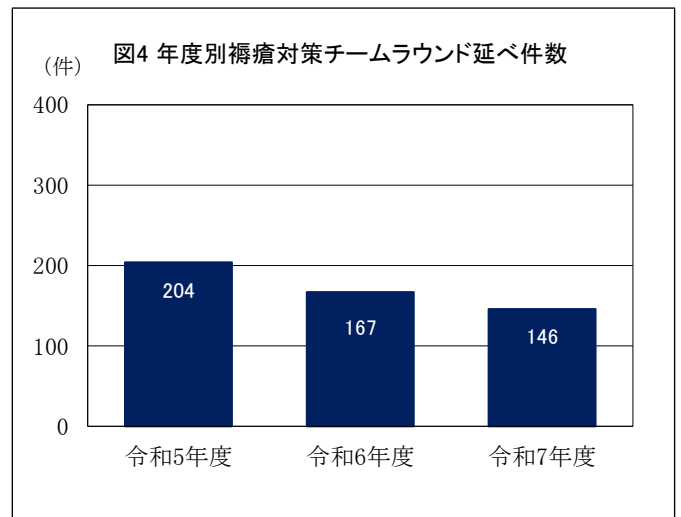
2. 年度別褥瘡保有率(図2)



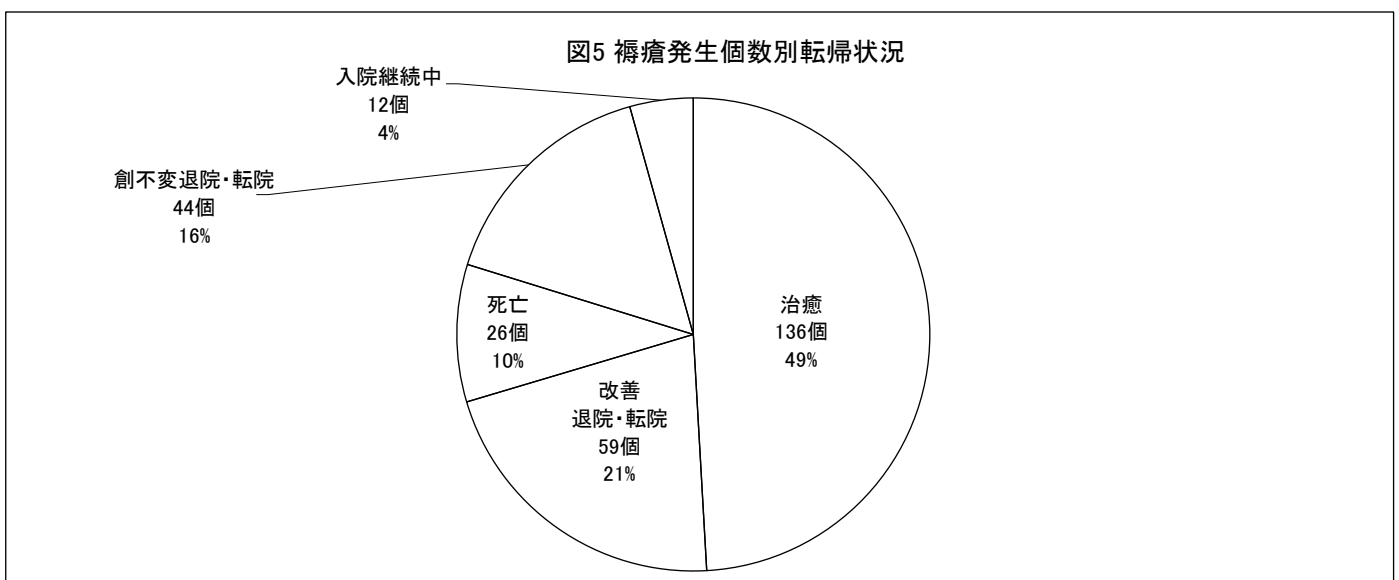
3. 年度別発生場所別褥瘡患者数(図3)



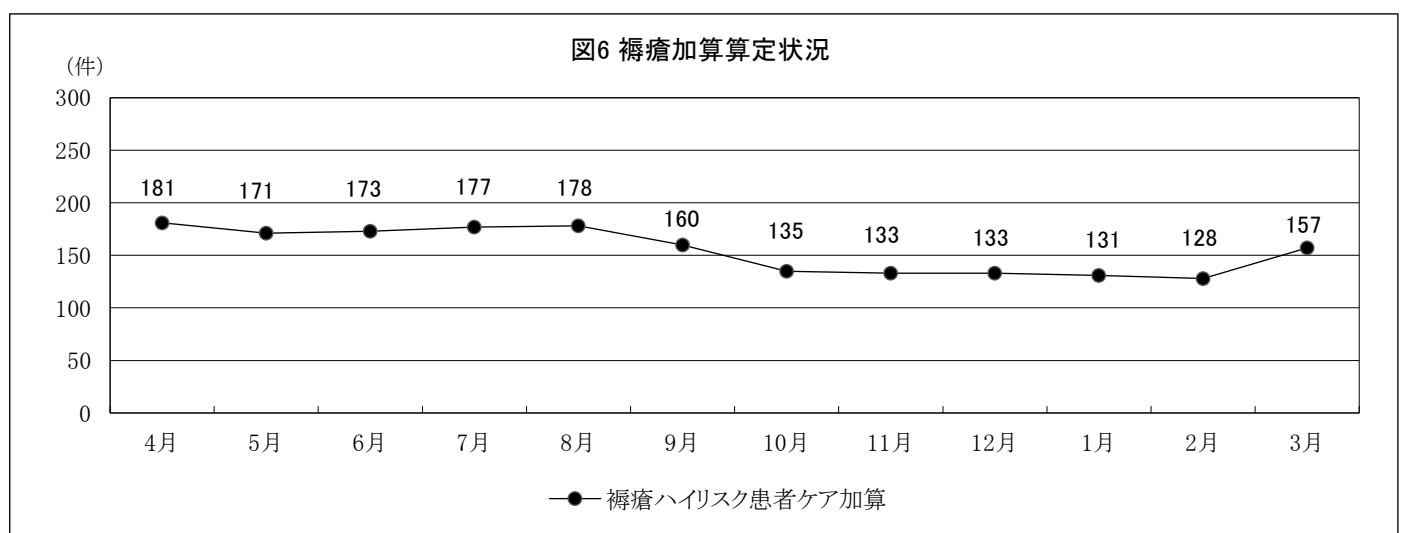
4. 年度別褥瘡対策チームラウンド延べ件数(図4)



5. 褥瘡発生個数別転帰状況(図5)



6. 褥瘡加算算定状況(図6)



19 諸法事務受付業務

病気やケガをしたとき、健康保険により診療を受けることができます。この健康保険制度のほかに公費負担制度があります。この制度は、特定の病気を対象とし、公衆衛生の向上を図るためのものと、経済的弱者を救済する社会福祉的なものとに大別され、その診療費の全額または一部を負担するものです。

諸法事務受付は、このような公費負担制度の院内の窓口として、主に次のような業務を行っています。

令和7年度医療事務相談取り扱い件数

受付事務および医療費請求	件数	受付事務および医療費請求	件数
医療費領収証明事務	851	労働災害補償保険法	810
生活保護法	10,020	国家・地方公務員災害補償法	120
公害認定患者	17	感染症37-1条・37-2条	43
横浜市・神奈川県・埼玉県妊婦健診	5,172	結核患者連絡票手続き	66
横浜市・神奈川県1カ月健診	300	新生児聴覚検査	384
性犯罪被害者への支援(かならいん)	0	育成医療	1
横浜市麻疹等の予防接種	63	養育医療	67
学校心臓病・糖尿病・腎臓病関連健診	23	更生医療	210
神奈川県原子爆弾被爆者等健康診断	2	介護保険主治医意見書	2,124
高齢者インフルエンザ予防接種	22	出産育児一時金直接支払制度利用手続き	450
高齢者肺炎球菌予防接種	1	障害者施設通所者交通費	10
横浜市子宮がん検診	77	合 計	20,833

9 患者サポートセンター

1 入院サポート

診療科別対応件数

(令和7年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
血液・リウマチ・感染症内科	31	36	38	51	34	35	51	43	40	46	49	45	499
呼 吸 器 内 科	44	37	47	51	48	40	52	39	40	46	43	38	525
循 環 器 内 科	58	56	62	48	50	61	59	54	57	65	62	55	687
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	20	21	22	40	35	31	39	26	30	39	30	30	363
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	43	35	46	46	42	24	33	28	47	42	60	40	486
脳 神 経 内 科	23	19	18	29	21	17	26	20	20	17	19	20	249
脳 卒 中 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消 化 器 内 科	117	127	120	119	121	135	123	117	127	156	146	127	1,535
臨 床 腫 瘍 科	24	25	24	31	34	43	27	32	36	31	26	24	357
精 神 科	1	5	5	3	0	8	4	5	6	5	4	2	48
児 童 精 神 科	1	1	2	0	2	1	1	0	0	0	1	0	9
小 児 科	2	6	6	7	4	4	7	6	3	3	4	6	58
心臓血管外科・小児循環器	8	11	8	8	8	7	4	11	10	13	11	3	102
心 臓 血 管 外 科	5	9	7	10	6	9	13	11	6	9	15	7	107
消 化 器 ・ 一 般 外 科	43	43	45	47	49	67	51	43	45	49	47	46	575
消 化 器 外 科	52	78	87	74	81	79	71	61	59	70	79	76	867
呼 吸 器 外 科	22	21	20	17	19	20	38	30	34	20	24	23	288
乳 腺 ・ 甲 状 腺 外 科	36	21	33	28	36	36	36	32	41	28	31	26	384
乳 腺 外 科	14	16	18	30	14	12	19	13	17	11	19	23	206
整 形 外 科	136	139	138	151	140	114	152	136	132	172	143	160	1,713
皮 膚 科	34	34	48	32	29	36	33	34	42	28	32	40	422
泌 尿 器 科	137	138	154	145	150	135	146	140	166	158	149	182	1,800
産 婦 人 科	99	85	90	94	93	70	90	96	99	103	114	98	1,131
眼 科	56	72	49	71	55	77	51	75	61	71	60	67	765
耳 鼻 い ん こ う 科	95	69	77	99	84	109	103	89	96	81	88	115	1,105
放 射 線 治 療 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科・口腔外科・矯正歯科	76	49	78	68	61	84	83	63	79	73	59	61	834
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳 神 経 外 科	52	36	44	49	44	41	44	32	45	63	45	44	539
形 成 外 科	33	41	25	46	45	45	39	38	42	48	50	42	494
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	5	0	8
合 計	1,262	1,230	1,311	1,394	1,305	1,340	1,396	1,274	1,380	1,449	1,415	1,400	16,156

対応内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
患 者 情 報 収 集	970	923	1,001	1,056	955	955	1,070	919	1,011	940	798	880	11,478
入退院支援スクリーニング	970	923	1,001	1,056	955	955	1,070	919	1,011	940	798	880	11,478
栄 養 ス ク リ ー ニ ン グ	970	923	1,001	1,056	955	955	1,070	919	1,011	940	798	880	11,478
転倒転落スクリーニング	970	923	1,001	1,056	955	955	1,070	919	1,011	940	798	880	11,478
せん妄リスクスクリーニング	970	923	1,001	1,056	955	955	1,070	919	1,011	940	798	880	11,478
周術期管理センター案内	265	221	255	278	279	272	314	243	296	283	282	304	3,292
DA代理入力と検査説明	102	91	90	102	56	70	111	75	65	73	79	100	1,014
入 院 案 内	580	579	595	664	537	545	663	545	647	626	591	600	7,172
月 別 合 計	5,797	5,506	5,945	6,324	5,647	5,662	6,438	5,458	6,063	5,682	4,942	5,404	68,868
患 者 対 応 実 数	1,086	1,135	1,168	1,235	1,168	1,128	1,322	1,224	1,227	1,219	1,184	1,154	14,250

2 患者相談窓口

📅月別件数

(令和7年度)

内 容 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
診療内容・接遇に関すること	19	17	24	15	29	19	21	17	14	19	16	15	225
医療費・助成に関すること	0	2	3	0	0	2	2	0	1	1	0	0	11
施設・院内環境に関すること	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
その他の相談	9	10	7	13	10	8	6	6	10	7	7	7	100
相 談 合 計	29	29	34	28	39	29	29	23	25	28	23	22	338
初診の調整に関すること	167	130	182	172	166	152	183	153	160	163	169	196	1,993
かかりつけ医案内に関すること	80	68	83	76	90	80	63	64	78	75	73	79	909
その他（案内、介助）	392	434	557	567	589	519	485	474	919	773	617	654	6,980
合 計	668	661	856	843	884	780	760	714	1,182	1,039	882	951	10,220

3 地域連携業務

①地域連携にかかる主な実績

(令和7年度)

②登録医・連携病院制度

(令和7年度)

項 目	
紹介割合	84.5%
紹介患者数	15,737件
逆紹介割合	60.7%
逆紹介患者数	20,974件
セカンドオピニオン外来	102件
紹介患者初診時予約(予約件数)	9,408件

登録医(医療機関数)	1,065件
連携病院	29件

※令和4年度より紹介割合と逆紹介割合の算出方法を変更しております。

③研修等開催実績

(令和7年度)

市民向け医療講座(エクステンション講座含)		医療従事者向け研修会等	
日 付	項 目	日 付	項 目
7月 25日	肝疾患講演会 市民公開講座	6月 26日	2025年度 肝臓病教室【第1回】
2月 1日	認知症疾患医療センター市民講座	9月 11日	2025年度 肝臓病教室【第2回】
2月 20日	C型肝炎講演会 市民公開講座	11月 27日	2025年度 肝臓病教室【第3回】
		11月 30日	緩和ケア研修会
		12月 3日	肝炎医療水準向上研究会
		1月 23日	第80回エイズ診療症例研究会
		2月 12日	2025年度 肝臓病教室【第4回】
		2月 13日	かかりつけ医認知症対応向上研修「地域連携・制度編」

4 ソーシャルワーク業務

患者や家族のかかえる経済的、心理的・社会的問題の解決、調整のため社会福祉の立場から相談・援助を行っている。

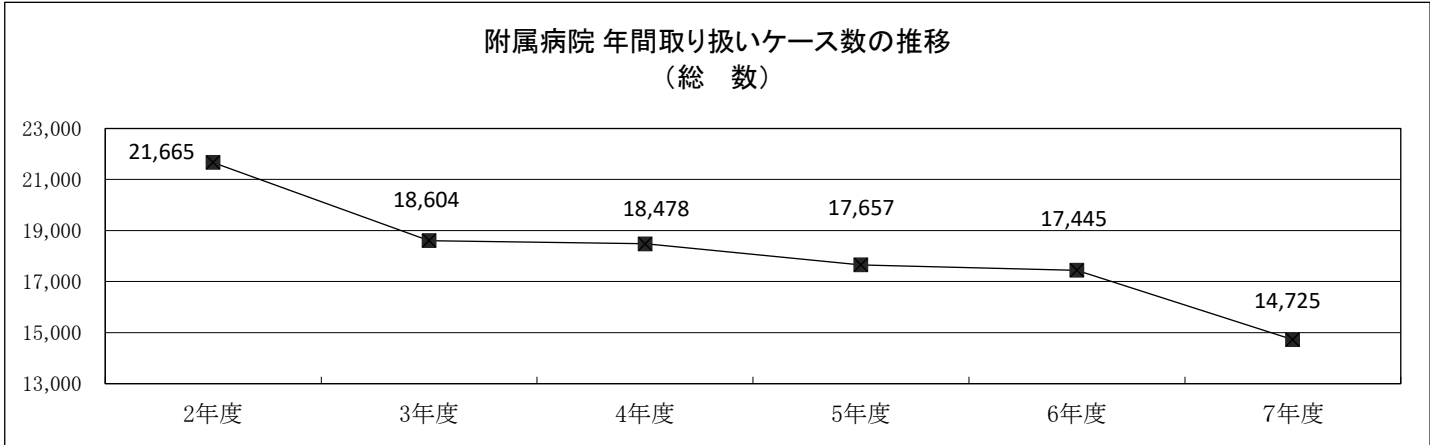
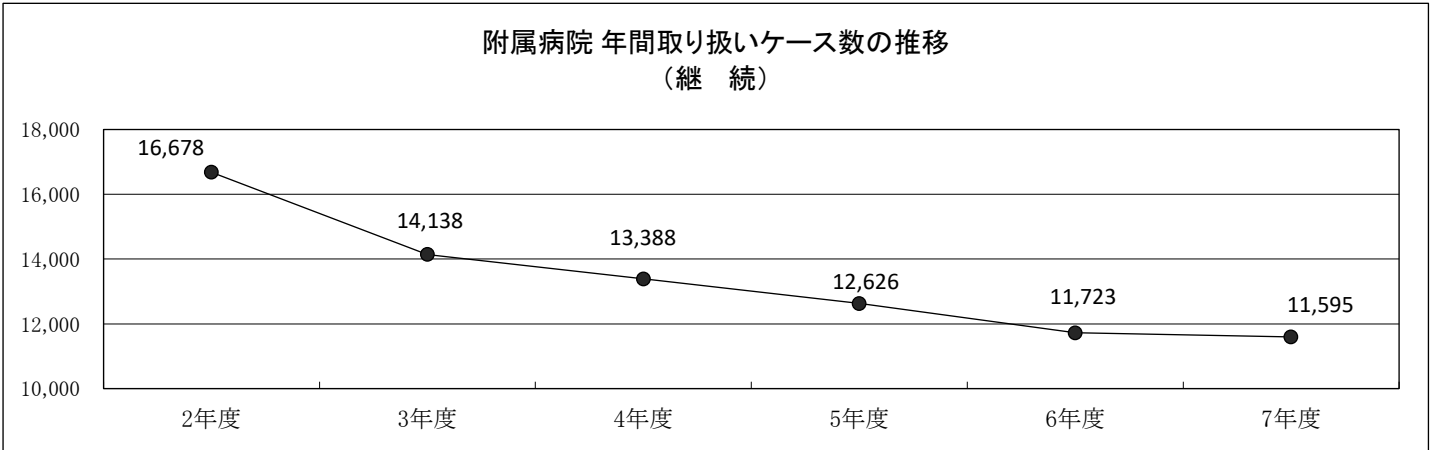
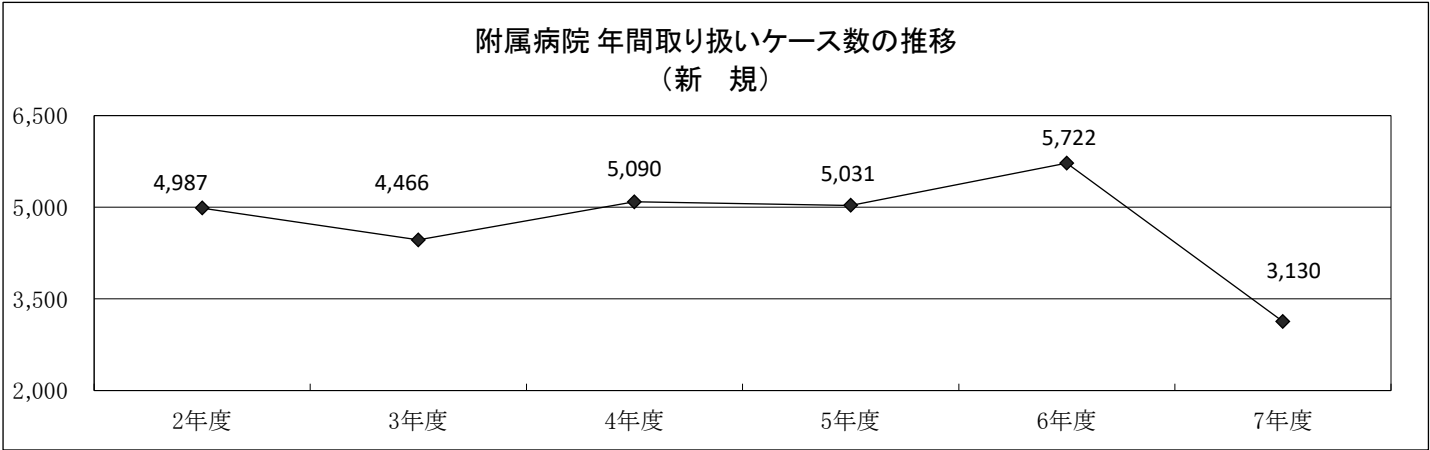
(1)直接的援助業務

面接や電話などで、療養生活上の問題や社会復帰に関することなど多岐に渡る相談を受けている。また、必要に応じて地域の関係機関や医療機関等と連携して援助を行っている。

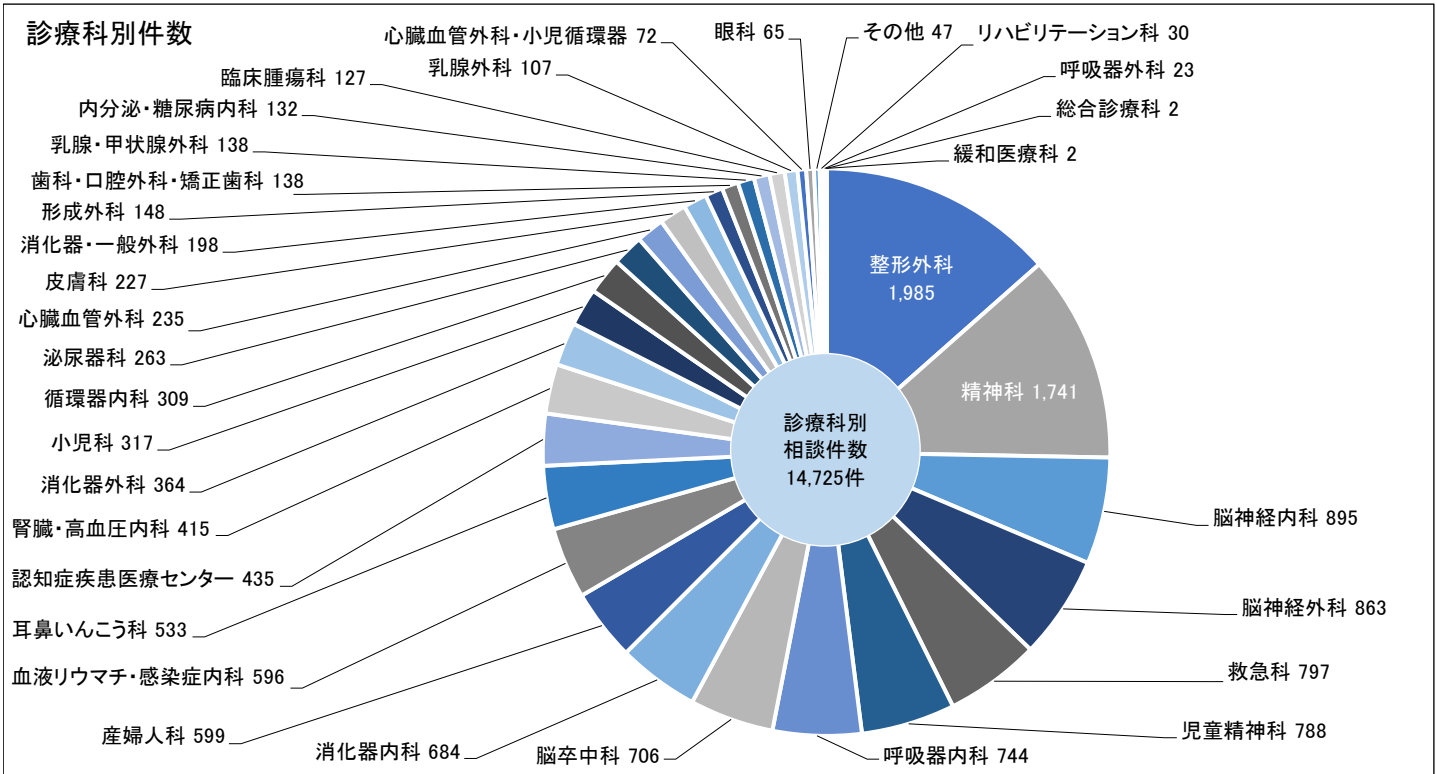
<相談件数>

(ア) 相談件数

	新 規	継 続	総 数
令和7年度	3,130	11,595	14,725



(イ) 診療科別相談件数

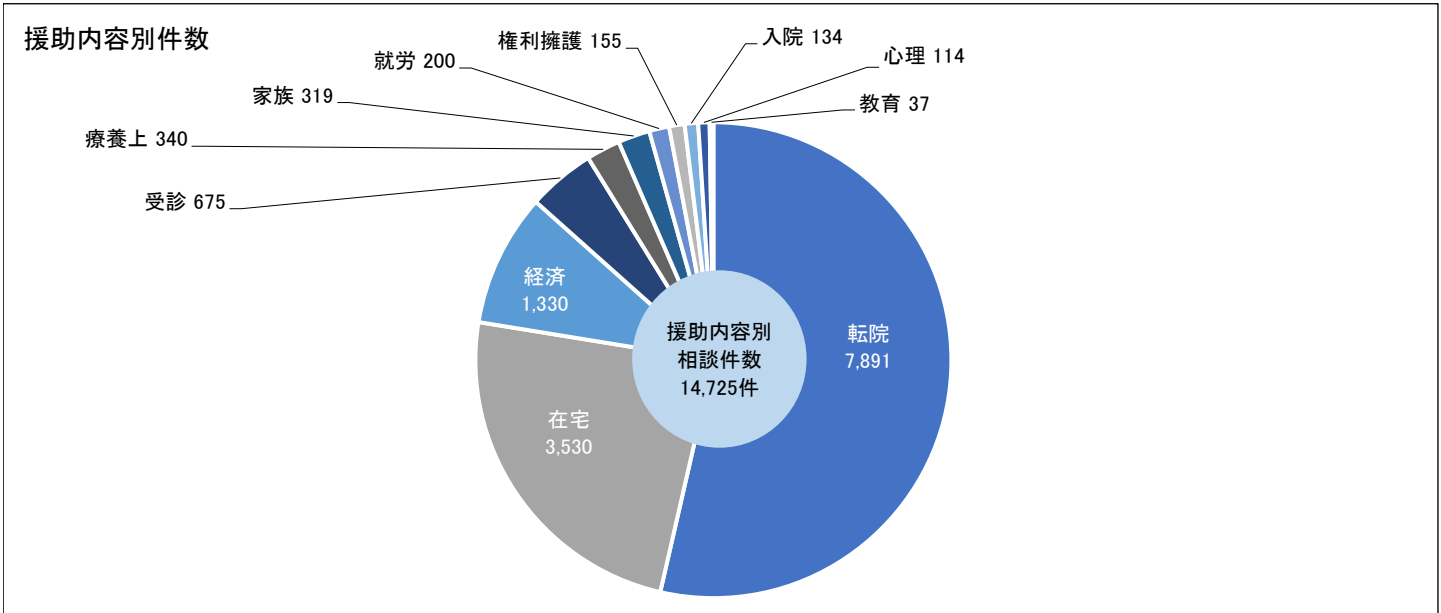


(ウ) 援助方法別相談件数

援助方法	電 話	面 接	文 書	退院支援計画書	カンファレンス	※転院調整システム	合 計
回 数	30,749	5,961	1,174	2,786	3,412	5,209	49,291

※転院調整のDXに伴い、導入したシステム(ケアブックコネクト・わんコネ)への入力作業を集計

(エ) 援助内容別相談件数



- ① 転 院 … 入院患者の他病院への転院、施設入所に係る調整、外来患者の入院・施設入所調整援助
- ② 在 宅 … 訪問診療医や訪問看護、ヘルパーや福祉用具などのサービス調整など、在宅生活に係る援助
- ③ 経 済 … 医療費助成制度の案内、生活費・医療費に関する相談、身体障害者手帳取得に係る援助
- ④ 受 診 … 認知症疾患医療センター受診予約対応、他院患者の当院への受診援助
- ⑤ 療 養 上 … 医療通訳の手配、治療の選択に関する相談、献体・臓器移植・死後事務手続きに関する相談援助
- ⑥ 家 族 … 家族状況の把握、家族の介護や育児等に関する問題に対する支援
- ⑦ 就 労 … 就労・休職・復職に関する援助、ハローワーク等の紹介、就労支援事業所との連携
- ⑧ 権利擁護 … 患者の権利擁護、児童・高齢者虐待やDV被害者、ハイリスク妊産婦への援助
- ⑨ 入 院 … 当院への入院調整援助
- ⑩ 心 理 … 病気の受容促進、精神療法的援助
- ⑪ 教 育 … 就学・復学等に関する連絡調整等の援助

(2) 間接的援助業務および関連業務

① カンファレンス等への参加

各科、各病棟との連携の強化、ソーシャルハイリスク患者への早期介入などを目的に、診療科カンファレンス(脳神経外科、精神科等)や各病棟での退院支援カンファレンスに定期的に参加している。

② 神奈川県エイズ治療中核拠点病院に関する業務

ソーシャルワーカーは、医師や歯科医師、看護師、薬剤師やカウンセラー等と協働して、中核拠点病院としての役割である「拠点病院等に対する研修事業および医療情報の提供」や「拠点病院等との連携」等の一翼を担っている。

③ がん相談支援センターに関する業務

地域がん診療連携拠点病院として、がん患者に対する療養上の相談支援に加え、がんサロンの運営等、間接的な支援を提供している。また、がん患者のニーズを充足できるよう他機関との情報共有や、がん相談の技術向上に資するため「がん相談支援センター相談支援部会」や「横浜市小児がん連携病院連絡会」等の研修会・会議等へ参加している。

④ 横浜市認知症疾患医療センターに関する事業

平成25年1月に横浜市から事業運営を受託し認知症疾患医療センターを開設した。地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図ることを目的として、保健医療・介護機関等と連携を図りながら、かかりつけ患者に限定することなく認知症疾患に関する鑑別診断、周辺症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を実施している。また令和4年12月からは若年性認知症支援コーディネーター事業を受託し、ソーシャルワーカーを中心に若年性特有の仕事との両立や経済不安などの相談に対応している。

⑤ 地域との連携

高齢者、障害者、子育て支援および虐待対応等に係る連絡会に出席し、地域関係者(行政やケアマネジャー、他病院ソーシャルワーカー)との顔の見える連携体制を構築している。

⑥ 地域貢献・社会貢献

利用者や市民にソーシャルワーカーとしての実践を伝えることで地域に貢献すると共に、ソーシャルワーカーの認知度や社会的信用を高めるため、各種講演会・研修会の講師や実習生の受け入れ等を行っている。

5 チャイルド・ライフ・スペシャリスト (CLS) 業務

1. 患者統計

(1) 介入実患者数 (令和7年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
新 規	53	22	18	21	20	11	8	3	20	13	6	25	220
継 続	104	181	183	241	215	161	195	37	193	177	148	140	1,975
再 入 院	6	16	15	18	18	18	27	10	28	23	16	29	224
合 計	163	219	216	280	253	190	230	50	241	213	170	194	2,419

※継続は新規・再入院時に2回以上関わった患者を含む。

(2) 診療科別介入病棟

	6-1	6-3	6-4	7-2	7-3	7-4	8-2	8-3	9-3	9-4	ICU	HCU	無菌室	外来	その他	合 計
小 児 科 (血 腫)	1,541										20	1	40	98	26	1,726
小 児 循 環 器	157										27			10	3	197
小 児 科 (リウマチ)	180	2					9				9	5		14		219
血液・リウマチ・感染症内科								3					1			4
消 化 器 内 科	6			2			7							3	1	19
循 環 器 内 科											2					2
精 神 科														2		2
児 童 精 神 科			102													102
消 化 器 ・ 一 般 外 科						2						1		1		4
口 腔 外 科	3									4						7
整 形 外 科	40													1		41
乳 腺 外 科						1								1		2
眼 科	1															1
耳 鼻 い ん こ う 科	10															10
脳 神 経 内 科														1		1
脳 神 経 外 科	36				5				2		4			2	1	50
形 成 外 科	26										4					30
臨 床 腫 瘍 科							1									1
皮 膚 科	1															1
合 計	2,001	2	102	2	5	3	17	3	2	4	66	7	41	133	31	2,419

項 目	内 容	件 数
関係構築・アセスメントを目的とした遊びの提供	日常的な遊びを通して、患者との関係構築を行ったり、患者の課題・ニーズ・CLSの介入の必要性を把握するためのアセスメントを行う。	82
プリパレーション	人形、お医者さんごっこのセット、医療資材等を用いて検査や処置について、年齢・発達に応じた言葉を用いて説明し、心の準備をサポートする。	110
検査・処置に伴う支援	おもちゃを用いたり、声かけをしたりしながら、少しでも不安や恐怖が軽減し、主体的に治療に臨めるようにサポートする。検査・処置前後の関わりも含む。	345
病状説明への同席	心理的負担が大きいと予想される病状説明にはCLSが同席し、適宜患者や家族をフォローする。	54
メディカルプレイ	人形、お医者さんごっこのセット、医療資材等を用いて、医療資材に慣れ親しみ、検査や処置への理解を深めるために行う遊び。	1
自己表現・感情表出および心理的支援	患者が抱く様々な感情を適切且つ安全な形で表出し、療養環境におけるストレスを和らげ、コーピングスキルの回復をサポートをする。	1,721
きょうだい支援	患者のきょうだいに対する直接または間接的な支援。	50
家族支援・相談	家族が直面する不安や困難な状況を乗り越えていけるよう、悩みや葛藤を傾聴したり、患者への関わり方のアドバイス等を行う。	605
グリーフサポート	ターミナル期の患者・家族への支援。	2
復学支援	原籍校へ戻る際に多職種と連携しながら、患者を支援する。原籍校とのカンファレンスがあれば、CLSも参加し、情報共有を行う。	8
成人患者家族支援	子どもへの関わり方や病気の伝え方の相談に応じ、子どもの話を傾聴する。家族で大きなライフイベントを乗り越えていけるようサポートする。	28
その他	他職種依頼によるCLSアセスメント、6－1病棟での各種催し時の関わり等	495
合 計		3,501

※1日の内に2項目以上介入する患者がいるため(例：遊びの提供とプリパレーション)介入実患者数と支援内容の件数は一致しない。

初めての検査・処置	初めての入院	心理的不安	気分の落ち込み	抵抗・拒否	ストレス反応	家族の不安	ターミナル期	心理的安定の維持	その他
119	64	576	100	17	134	552	18	1,282	639

医 師	看護師	患 者	家 族	院内学級	保育士	ソーシャル ワーカー	CLS	その他
300	114	950	208	26	8	5	1,468	422

2. 療養環境の整備

- CLSは個別のケースだけでなく、小児科病棟に入院する患児とご家族の療養環境向上のために様々な活動に取り組んでいる。
- (1) おやこの会さんふわらと連携した小児科病棟での各種イベント開催(Tシャツ作り、ガラポン抽選会、プラネタリウム鑑賞会)
 - (2) 各団体と連携したイベントの開催(フジテレビハーティープロジェクト、横浜市メタバースイベント、そらぷちキッズキャンプ雪遊びイベント、NPO法人ピアスマイルきらめき文具店、横浜こどもホスピスプロジェクトとのイベント等)
 - (3) 各団体と連携した小児科病棟へのクリスマスプレゼントの調整・配布(みんなのレモネードの会、横浜ポートヒルライオンズクラブ)

3. 院内外での活動

- 院内外においてもCLSの専門的知識を伝え、子ども・家族中心医療を多職種で実現できるよう活動している。
- (1) 学生への講義(横浜市立大学医学科・看護学科、都立国際高校)や他職種への勉強会の開催
 - (2) 湘南戸塚YMCAでの講義(きょうだい支援について)、浦舟特別支援学校学校保健委員会への協力
 - (3) 各種メディア対応(開隆堂出版令和7年度用中学技術・家庭教科書への掲載、フジテレビでのCLS特集の放映、赤ちゃんとママ社月刊誌掲載)

10 医療の質向上・安全管理センター

1 安全管理研修の開催状況

名 称	対 象	内 容	回 数
新採用・転入者 入職時研修 (e-Learning)	新採用・転入職員、 前期研修医2年目、 大学院生	・医療安全に関する院内のルールについて	1
復職者研修 (e-Learning)	復職者	・医療安全に関する院内のルールについて	1
第1回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・当院で起きた医療事故と、医療安全の取り組みを振り返る	1
第2回医療安全講演会 (e-Learning)	全職員	・訴訟・トラブルに強い診療録・看護記録の書き方 誤解を招かないための記録の書き方(座学編)	1
第3回医療安全講演会 (対面と e-Learning)	全職員	・訴訟・トラブルに強い診療録・看護記録の書き方 インフォームド・コンセントをどう記録に残すか？(演習編)	1
第4回医療安全講演会 (対面と e-Learning)	全職員	・訴訟・トラブルに強い診療録・看護記録の書き方 院内で起きたことをどう記録に残すか？(演習編)	1
TeamSTEPPS研修	全職員	・チームでの働き方を考える参加型研修	4
中心静脈カテーテル 講習会	医師・研修医	・講義、シミュレーターを使用した実技演習	3

2 インシデント報告数（ヒヤリハット報告数）

年 度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
報告件数	5,519件	5,403件	5,765件

3 高難度新規医療技術評価部

当院では、高難度新規医療技術(今まで当院で実施したことのない医療技術であってその実施により患者の死亡その他の重大な影響が想定される医療技術)の実施に当たり、実施体制や安全性を審議した上で適否を決定しています。また、実施する際は遵守状況の確認を行っています。

❖高難度新規医療技術承認件数

年 度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
承認件数	12件	4件	13件

4 未承認新規医薬品等評価部

当院では、未承認新規医薬品等(国内での使用が承認されていない医薬品や医療機器、保険適応外の医薬品・医療機器等)を用いた医療を提供に当たり、院内で審議した上で適否を決定しています。また、実施する際は遵守状況の確認を行っています。

❖未承認新規医薬品等評価承認件数

年 度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
承認件数	32件	38件	60件

5 当院の組織横断的医療チーム （令和7年度）

＊栄養サポートチーム（NST）

介入件数	ラウンド件数	NSTニュース発行	NST加算算定 (200点+歯科連携50点)
270件	174件	6回	219件+歯科連携175件

NSTは、各職種が専門的な知識を持ち寄り、治療が円滑に進むよう、栄養面からサポートを行っているチームです。
以下を目的に活動を行っています。

- (1)適切な栄養管理の提案
- (2)栄養療法に関する合併症の予防及び対策による安全な医療の支援
- (3)病院経費及び医療費削減への貢献
- (4)病院スタッフのレベルアップを目的とした栄養管理に関わる知識の啓蒙
- (5)他の医療チーム及び院外の地域医療との連携

今後、高齢の入院患者さんの増加により一層栄養面からのサポートが必要になると考えられます。

＊褥瘡対策チーム

介入患者数	ラウンド回数	研修開催件数	褥瘡対策ニュース発行
397名	146回	3回	4回

褥瘡対策チームでは、医師・看護師・理学療法士・薬剤師・栄養士・医事課職員も含めた多職種でのカンファレンスを行い、褥瘡発生予防や、褥瘡のケアに努めています。主な活動は以下の通りとなります。

- ・院内をラウンド(週1回)し、褥瘡患者さんのケア方法を提案
- ・褥瘡定例会を通じた褥瘡発生率や改善率の共有、発生要因や対応策の検討・実施
- ・院内勉強会の開催や院内ニュースレターの作成を通しての啓蒙活動

患者さんにより良いケアができるように、最終的には院内褥瘡発生率(日本褥瘡学会の褥瘡発生率の計算式を活用)1%以下となることを目標に活動しています。

＊術後疼痛管理チーム

介入患者数	ラウンド実施 延べ患者件数	術後疼痛管理 チーム加算
1,399名	2,551件	2,324件

術後疼痛管理チームは、2023年6月からチーム活動を開始しました。麻酔科医師・看護師・薬剤師が、全身麻酔により手術を受けた患者さんのうち、手術後の痛みに対して特別な診療が必要な患者に対し介入する体制です。麻酔に従事する専任の常勤医師、手術を担当する麻酔科医師、術後疼痛管理に係る研修を終了した専任の看護師・薬剤師、術後疼痛管理に係る研修を終了した臨床工学技士等で構成されています。今後も、術後患者さんに対する質の高い疼痛管理を推進していきます。

＊呼吸サポートチーム（RST）

介入患者数	ラウンド回数	研修開催件数	RST NEWS	RST加算算定
85件	112回	1回	2回	67件

RSTは、医師・看護師・臨床工学技士・理学療法士の4職種が専門的な知識を持ち寄り、人工呼吸療法中もしくは呼吸ケアを必要とする患者さんの安全管理と、呼吸器装着期間の短縮、効果的な呼吸療法に関するスタッフ教育、院内の呼吸療法の質の維持と向上を目的としている専門チームです。人工呼吸器の最適な設定、口腔ケアや排痰ケア、筋力維持や改善を目的とした早期離床や運動療法の導入などのサポートを行います。

主な活動の一つが、人工呼吸器を装着中の患者さんの状態を把握し、適切なアドバイスや支援を行うためのチームラウンドです。令和7年度はHCU・6-2病棟・6-3病棟・7-1病棟・7-3病棟・8-3病棟・9-1病棟など計10病棟にラウンドを行いました。週1回、全ての職種がそれぞれの領域の専門知識や技術を十分に活用し、患者さんが治療を安全に、安心して受けられるように病棟の看護師や主治医と連携をしています。また、病院スタッフに講習会を開催して、呼吸ケアの質の向上に努めています。

＊精神科リエゾンチーム

介入患者数	ラウンド実施 患者件数	精神科リエゾン チーム加算	救急患者精神科 継続支援料	精神科急性期医師配置加算2
406名	1,738回	947件	81件	7881件

「リエゾン」とはフランス語で「つなぐ」「連携」を意味します。身体的疾患は患者さんの体だけではなく心にも影響を与えます。精神科リエゾンチームは、身体科医療と精神科医療をつなぎ、患者さんが身体科医療に向き合えるために活動するチームです。

当院では自殺企図や自殺念慮、認知症や精神疾患、身体疾患や身体疾患の治療薬剤によって起こる精神症状、身体疾患の心理的影響に伴う抑うつ、不眠、せん妄などに精神科医、精神看護専門看護師、公認心理士でチームを組み、作業療法士や精神保健福祉士などの協力を得ながら、患者さんへの介入を行っています。

＊摂食嚥下支援チーム

新規患者数	ラウンド回数	摂食機能療法	摂食嚥下支援加算
514件	480回	1,110回	243回

摂食嚥下支援チームが発足し6年が経過した。近年の高齢人口の急速な増加により、嚥下機能低下を訴える患者は増え、当チームの患者数や介入件数も増え、チームの需要は年々高まっています。

今まで同様、入院早期から退院・転院までの切れ目のない多職種によるリハビリ・口腔管理・栄養管理を目指し、引き続き全身管理を行ったうえでの包括的な嚥下リハビリテーション治療を行ってまいります。チームの実績としては、脳卒中患者に対する、一般病棟の看護師による摂食機能療法の実施も拡大してきており、摂食機能療法の件数も上昇しています。また、他病院からの見学等も増えており、当チームの活動が他病院にも広がっていることを実感しております。引き続き、チーム活動を継続することにより、医療の質の向上を目指していきます。

＊緩和ケアチーム

入院患者数	ラウンド 実施件数	外来診療件数	研修開催件数	その他
542名	4,719件	1, 056件	6回	地域カンファレンス 2回

緩和ケアチームはがん患者さんが経験する痛み、しびれ、吐き気などの体の症状や、不安感や不眠という心の症状の原因を主治医や病棟スタッフと連携してサポートするチームです。緩和ケアというと、以前はがんの治療が終わった後の患者さんが対象のように考えられていましたが、現在では、がんの治療と並行して必要に応じた緩和ケアが開始されることが大切だと考えられています。当院の緩和ケアチームは、診断時の患者さんから、様々な治療段階にある患者さんまで、幅広く緩和ケアを行っています。緩和ケアチームは、入院中または外来に通院中の患者さんに対し、主治医や病棟のスタッフの治療とケアをサポートする体制で診療を行っています。診療をご希望の患者さんは主治医までお話しください。

＊ラピッドレスポンスチーム(RRT)

介入件数	ラウンド回数
218件	145回

院内の急変事例が増えてきたことをきっかけに、集中治療部、救急科、麻酔科、認定看護師らが中心となって、2019年1月にRRTを立ち上げました。病棟へのラウンドを積極的に行い、認知度が徐々に上がってきたことで、コール件数も年々増加しています。現在、24時間365日の運用体制をとっており、医療の質向上に貢献しています。RRTの導入前後を比較すると、敗血症死亡率の改善も見られており、重症患者への早期介入の意義を結果として認めています。今後も、病棟のラウンドをしながら、スタッフへの教育を行ない、周知活動を続けていきます。RRTへのコールを増やしていくことが、予後改善の成果に繋がると考えています。

＊臨床倫理コンサルテーションチーム(CECT)

依頼件数	研修開催件数	CECT新聞発行	学会発表
36件	13回	4回	1回

臨床倫理委員会の下部組織として位置づけられ、11診療科15人の医師、精神看護・がん看護・慢性疾患看護などの専門看護師を含む看護師11人、社会福祉士9人、薬剤師1人で構成されています。

当院の医療従事者が診療・ケアに関して日常的に遭遇する倫理的な価値判断が難しいケースや倫理的な問題・悩みについて、共に考え、検討する支援を行っています。日常的な課題においては、定期的な広報「CECT新聞」を通じて全職員への共有を行い、さらに倫理教育・研修の実施を通して、質の向上に努めています。地域の医療・介護・福祉従事者を対象にした臨床倫理カンファレンス(もやもや相談室)も開催しています。

＊HIV診療チーム

通院患者数	新規患者数	カンファレンス回数	配布資料作成	研修開催件数
322名	16名/年	12回/年	1回/年回	3回/年回

HIV感染症は疾患に特化した問題や制度があり、それらに柔軟に対応するため、多職種による診療体制の構築が必要です。

当院では、医師、看護師、薬剤師、社会福祉士、カウンセラー、事務職員をメンバーとするHIV診療チームで活動しています。

また、当院はエイズ治療中核拠点病院として、診療だけでなく他施設への研修を行いHIV感染者の受け入れを勧奨しています。

近年、HIV感染者の高齢化・合併症の増加が問題となっており、今まで以上に他科や行政との連携が必要と考えられます。

＊暴言・暴力対応支援チーム

相談対応件数	研修開催件数
2回	3回

職員に対する暴言・暴力等被害報告の増加を受けて調査した結果、対応整備、環境調整、職員教育等の課題が明らかになりました。これらに対する対策を検討するため、令和4年6月に「暴言・暴力対応支援チーム」が設置されました。令和7年度は、院内の問題案件の集約・支援、職員研修(実地研修・E-learning研修)の実施等の取り組みを行うことで、暴言・暴力等に対する対応力強化に取り組みました。職員に対する暴言・暴力等は、患者さんに医療を提供する上での妨げとなります。今後もこれらの取り組みを継続しながら、暴言・暴力等に対しては毅然と対応できるよう、病院全体の対応力強化に取り組んでいきます。

＊身体拘束最小化チーム

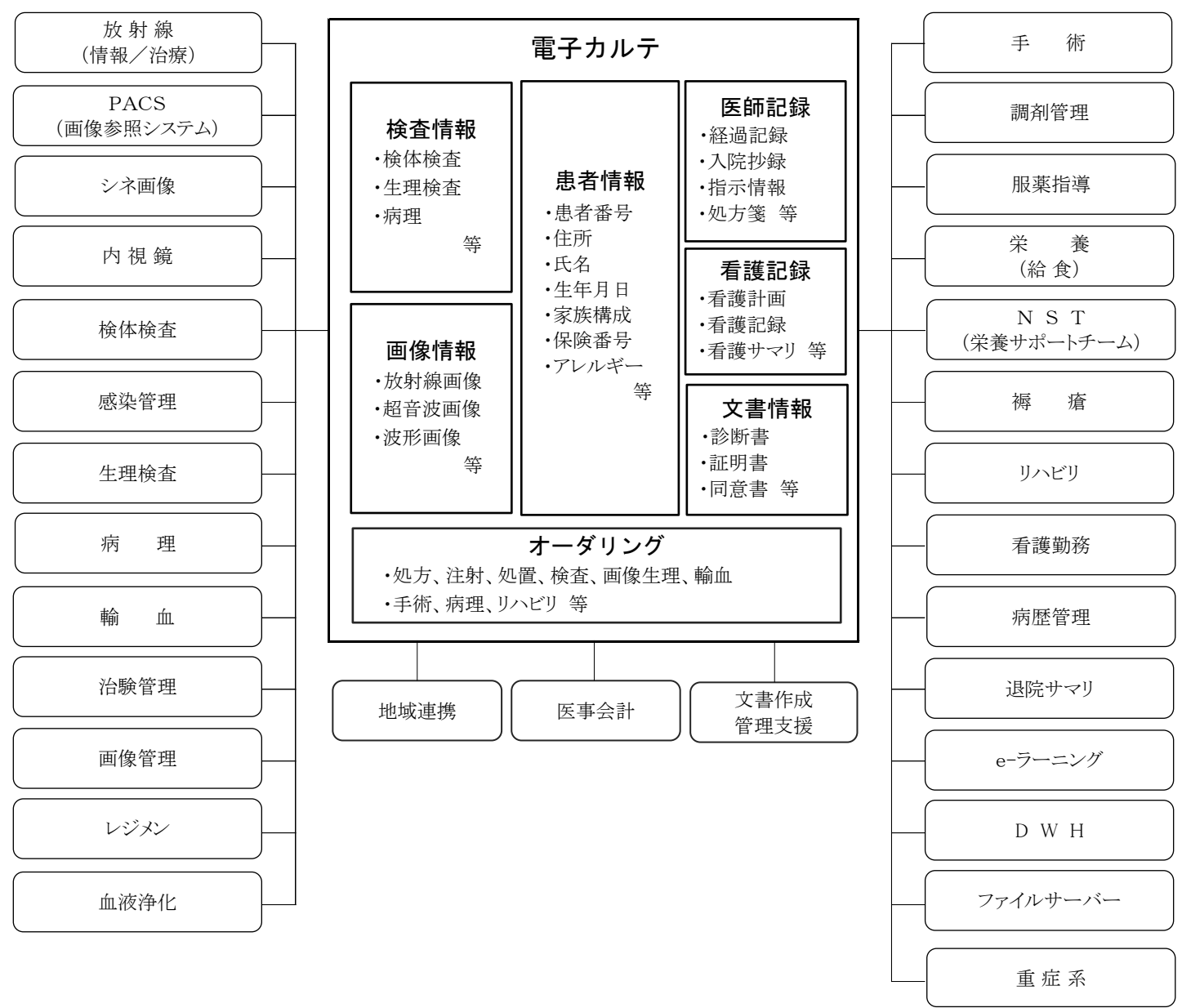
介入患者数	ラウンド回数	研修開催件数	ニュースレター発行
182名	31回	1回	2回

身体拘束最小化チームは、令和7年5月に発足した新しいチームです。患者の尊厳と安全を両立し、身体拘束の予防・最小化・早期解除を推進することを目的に活動しています。医師、看護師、薬剤師、作業療法士、ソーシャルワーカー、医療安全管理部からなる多職種による病棟ラウンドを定期的 to 実施し、身体拘束実施患者の状況確認や代替手段の検討を行っています。また、職員への研修やニュースレターを通じた啓発活動も行っており、身体拘束に依存しないケアの推進に取り組んでいます。

1 1 医 療 情 報 部

電子カルテと各種部門システム(医事会計、放射線、臨床検査など)で構成された病院情報システムに関する、企画・調整と運用を担当しています。人と人を繋げる、組織と組織を繋げる医療情報をモットーに、医療情報部の教員1名(医師)が医学・病院統括部総務課システム担当と連携して取り組んでいます。1991年の開院時に病院情報システムを導入し、以後、機能の増強を重ねてきました。急速に発展するICTを実装しつつ、安定性と利便性の高い病院情報システムを構築することが使命です。2026年5月には、附属病院と附属市民総合医療センターの病院情報システムを統合しました。今後は個人情報保護などの倫理規範とサイバーセキュリティ対策のもと、病院情報システムに蓄積された膨大なデータを医療の質の改善や研究活動、病院経営へ活用することが重要なテーマです。

病院情報システム



関連システム

このほか、患者サービスの向上を目的に以下のシステムを導入しています。

DPC分析システム、自動精算機システム、会計待番号表示システム、患者案内表示板システム、アンプルピッカーシステム、インシデントレポートシステム、がん登録システム等

また、安全性向上のため、電子カルテのオフラインバックアップの採取を行うとともに、以下のツールを導入しています。

ウィルス対策ソフト、資産管理ソフト(端末管理、USBメモリ等のデバイス管理)等

1 2 臨 床 検 査 部

[ISO15189認定 臨床検査室:認定番号RML00520] (第4回更新日:2026年2月1日～2030年1月31日)

部門別、月別検査件数

(令和7年度)

部 門			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
検 体	一 般		件 数	17,350	18,212	17,452	19,280	17,932	18,028	18,501	15,510	18,457	17,797	16,300	18,260	213,079
	血 液		件 数	54,788	55,045	55,497	58,532	55,606	56,223	58,430	51,263	57,926	57,943	51,936	58,916	672,105
	臨床化学免疫血清		件 数	356,206	357,795	363,140	379,023	356,341	364,400	379,843	329,538	378,428	372,342	337,724	386,513	4,361,293
	COVID-19 PCR		件 数	678	662	656	938	800	698	712	739	759	775	660	656	8,733
	医 生 物	一 般 細 菌	件 数	4,041	4,218	4,407	4,779	4,246	3,697	4,108	3,986	4,584	4,839	3,997	4,312	51,214
		抗 酸 菌	件 数	168	278	202	300	241	230	281	246	240	280	230	238	2,934
		計	件 数	4,209	4,496	4,609	5,079	4,487	3,927	4,389	4,232	4,824	5,119	4,227	4,550	54,148
	検 体 検 査 合 計		件 数	433,231	436,210	441,354	462,852	435,166	443,276	461,875	401,282	460,394	453,976	410,847	468,895	5,309,358
生 理	循 環 器		件 数	2,200	2,053	2,239	2,376	2,110	2,136	2,281	1,964	2,270	2,191	2,034	2,482	26,336
	呼 吸 機 能		件 数	211	200	202	197	180	203	197	164	181	191	194	216	2,336
	筋 電 図		件 数	72	60	69	61	72	71	64	59	72	62	47	81	790
	脳 波		件 数	46	53	46	49	56	52	55	40	45	56	55	51	604
	超 音 波		件 数	1,286	1,242	1,280	1,350	1,268	1,230	1,362	1,105	1,228	1,220	1,154	1,331	15,056
	ガ ス 分 析		件 数	148	141	213	186	202	210	213	177	196	192	186	217	2,281
	生 理 検 査 合 計		件 数	3,963	3,749	4,049	4,219	3,888	3,902	4,172	3,509	3,992	3,912	3,670	4,378	47,403
総 合 計			件 数	437,194	439,959	445,403	467,071	439,054	447,178	466,047	404,791	464,386	457,888	414,517	473,273	5,356,761
外 部 委 託 検 査			件 数	7,304	7,450	7,690	8,071	7,480	7,058	7,777	6,310	7,478	7,664	7,533	8,655	90,470
外 来 採 血 患 者 数				11,959	11,932	12,203	12,678	11,407	12,239	12,802	10,907	12,424	11,460	11,141	12,947	144,099
簡 易 血 糖 器 指 導 ・ 保 守 ・ 管 理				399	326	372	352	364	331	389	285	384	332	335	360	4,229
P O C T 新 規 指 導				39	39	36	32	33	36	42	35	43	39	46	42	462
臨床試験支援室 臨床検査関係支援業務係数				1,289	981	1,003	923	907	1,001	941	710	998	1,068	1,098	1,210	12,129
法 医 学 検 査 (検 体)				49	114	0	156	82	135	196	151	137	50	180	130	1,380
法 医 学 検 査 (細 菌)				0	2	0	10	8	16	8	10	10	2	8	2	76

注1 免疫血清稼動は臨床化学に含まれる

注2 緊急検査室稼動は各該当部門に含まれる

注3 院内委託業務は日常検査以外に感染管理に必要な細菌学的な検査を行なう

注4 平成29年度から血液件数集計方法を変更(5DIFの個別項目を白血球分類1項目として集計)

1 3 放 射 線 部

1 X線・C T・M R・核医学検査月別業務量

(令和7年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
X 線 検 査	胸 部	人 数	3,646	3,603	3,738	3,869	3,502	3,568	3,813	3,522	3,933	3,853	3,475	3,979	44,501
	腹 部	人 数	817	852	981	991	843	842	918	902	890	856	858	850	10,600
	骨 部	人 数	3,836	3,813	4,328	4,320	3,924	4,086	4,430	3,713	4,202	4,163	3,933	5,302	50,050
	パ ン ト モ	人 数	302	265	298	352	288	331	289	263	321	302	300	399	3,710
	そ の 他	人 数	115	113	94	85	77	99	96	80	106	74	98	115	1,152
	小 計		8,716	8,646	9,439	9,617	8,634	8,926	9,546	8,480	9,452	9,248	8,664	10,645	110,013
	血 管 造 影	人 数	148	163	168	173	179	179	174	166	166	201	184	165	2,066
	消化器造影	人 数	99	100	126	106	84	104	101	92	99	90	96	114	1,211
	泌尿器造影	人 数	134	118	151	142	129	135	135	118	133	138	129	128	1,590
	その他造影	人 数	71	60	87	111	66	79	97	89	98	91	102	94	1,045
	小 計		452	441	532	532	458	497	507	465	496	520	511	501	5,912
	(ポータブル)		1,993	1,990	2,027	2,070	2,066	1,804	2,067	1,733	1,999	2,249	1,866	2,318	24,182
	(時 間 外)		67	138	137	118	95	135	68	70	57	61	80	34	1,060
	合 計	人 数	9,168	9,087	9,971	10,149	9,092	9,423	10,053	8,945	9,948	9,768	9,175	11,146	115,925
C T	頭 頸 部	人 数	731	779	666	760	766	711	780	674	689	701	650	738	8,645
	(造 影)		65	87	75	78	79	64	79	69	54	63	63	91	867
	そ の 他	人 数	2,684	2,762	2,836	2,936	2,723	2,672	3,003	2,613	2,826	2,778	2,571	2,957	33,361
	(造 影)		793	779	885	887	868	829	909	806	885	849	751	860	10,101
	合 計	人 数	3,415	3,541	3,502	3,696	3,489	3,383	3,783	3,287	3,515	3,479	3,221	3,695	42,006
M R	頭 頸 部	人 数	337	350	340	414	378	354	381	314	361	321	321	381	4,252
	(造 影)		123	138	134	149	143	136	135	124	132	122	124	143	1,603
	そ の 他	人 数	597	607	643	615	559	553	643	531	593	569	528	599	7,037
	(造 影)		103	121	119	124	120	127	126	89	128	115	100	126	1,398
	合 計	人 数	934	957	983	1,029	937	907	1,024	845	954	890	849	980	11,289
核 医 学	体 外 測 定	人 数	146	154	168	170	135	162	166	148	154	139	148	156	1,846
		(SPECT)	88	95	107	106	93	84	108	77	94	82	88	95	1,117
	P E T	人 数	196	224	251	227	240	228	233	199	220	238	203	237	2,696

2 放射線治療月別業務量

(令和7年度)

放 射 線 治 療			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	高エネルギー X線	人 数	630	573	633	821	896	971	1,016	558	725	586	682	857	8,948
		部 位 数	634	598	654	857	899	984	1,042	558	772	633	724	884	9,239
		照 射 数	1,497	1,447	1,606	2,147	2,248	2,472	2,819	1,406	1,971	1,614	1,743	2,253	23,223
	電 子 線	人 数	12	12	23	19	1	32	16	3	6	4	1	11	140
		部 位 数	12	12	23	19	1	32	16	3	6	4	1	11	140
		照 射 数	12	12	23	19	1	32	16	3	6	4	1	11	140
	中エネルギー X線	人 数	504	389	440	439	466	310	119	95	0	0	0	0	2,762
		部 位 数	543	452	500	490	511	341	125	95	0	0	0	0	3,057
		照 射 数	1,815	1,542	1,557	1,525	1,327	1,005	378	270	0	0	0	0	9,419
	(IMRT) 新 患	人 数	20	11	24	25	17	20	12	14	11	11	18	16	199
	(I M R T)	総 人 数	589	527	534	682	710	679	632	394	419	302	347	473	6,288
	(T B I)	人 数	0	2	0	0	0	1	0	1	0	2	3	0	9
	外 部 照 射 合 計	人 数	1,146	974	1,096	1,279	1,363	1,313	1,151	656	731	590	683	868	11,850
	R A L S	人 数	5	6	6	12	9	14	10	12	7	12	14	5	112
	合 計	人 数	1,151	980	1,102	1,291	1,372	1,327	1,161	668	738	602	697	873	11,962

1 4 薬 剤 部

1 処方箋統計 (令和7年度)

			年 間	1 日 平 均
調 剤	処方箋枚数	入 院	169,854	465
		外 来	3,421	14
		計	173,275	479
	処方箋件数	入 院	224,551	615
		外 来	2,643	11
		計	227,194	626
	処方箋剤数	入 院	1,344,559	3,684
		外 来	64,276	266
		計	1,408,835	3,950
注 射	処方箋枚数	入 院	185,384	508
		外 来	29,188	121
		計	214,572	629
	処方箋件数	入 院	427,702	1,172
		外 来	72,786	301
		計	500,488	1,473
	処方箋剤数	入 院	601,837	1,649
		外 来	110,615	457
		計	712,452	2,106
院 外 処 方 箋 枚 数			201,271	832
院 外 処 方 箋 発 行 率			98.3%	
調 剤 数 算 定 方 式			文部科学省方式	
注 射 薬 払 出 方 法			個人別セット、定数配置、請求伝票	

取扱日数

入院 365日

外来 242日

2 麻薬処方箋枚数 (令和7年度)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1,401	1,375	1,357	1,483	1,620	1,317	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
1,518	1,271	1,499	1,759	1,338	1,524	17,462

4 TDM実施件数 (令和7年度)

薬 品 名	件 数
バンコマイシン他	1,363件

3 無菌製剤処理料算定件数 (令和7年度)

	入 院	外 来	合 計
T P N	1,876件	0件	1,876件
抗 が ん 剤 *	7,925件	13,866件	21,791件
小 児 科 外 来	-	359件	359件

(※抗リウマチ薬等で、外来化学療法加算を算定しているものを含む)

5 薬剤部取扱品目数

内 用 剤	627品目
外 用 剤	244品目
注 射 剤	696品目
合 計	1,567品目

(令和8年3月末時点)

6 薬剤管理指導料算定件数 (令和7年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前期合計
指 導 料 1 (380点)	557	538	565	604	582	714	3,560
指 導 料 2 (325点)	1,222	991	1,054	1,042	1,040	1,024	6,373
麻 薬 加 算 (50点)	48	25	26	33	36	33	201
退院時指導料 (90点)	645	568	599	590	631	572	3,605
保 険 点 数 合 計	669,260	578,885	612,460	622,920	617,750	657,250	3,758,525

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	後期合計	年度合計
指 導 料 1 (380点)	850	751	809	777	744	812	4,743	8,303
指 導 料 2 (325点)	1,058	876	1,014	979	969	1,126	6,022	12,395
麻 薬 加 算 (50点)	36	37	30	44	48	46	241	442
退院時指導料 (90点)	667	537	607	535	573	577	3,496	7,101
保 険 点 数 合 計	728,680	620,260	693,100	663,785	651,615	728,740	4,086,180	7,844,705

指導料1:特に安全管理が必要な医薬品(抗悪性腫瘍剤、免疫抑制剤など)が投薬または注射されている患者

指導料2:指導料1以外の患者

7 治験薬管理業務 (令和7年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
処方箋枚数	外 来	70	62	58	65	59	59	78	67	71	52	59	773
	入 院	3	3	2	3	1	0	1	2	5	10	9	47
	計	73	65	60	68	60	59	79	69	76	62	68	820
管理品目数	131	128	127	122	126	126	124	121	119	120	114	113	

8 院内製剤（令和7年度）

(1) 調製実績(全体)

区 分	取 扱 品 目	調 製 件 数
内 用 剤	1品目	0件
外 用 剤	19品目	91件
注 射 剤	2品目	5件
試 薬	3品目	33件
そ の 他	2品目	83件
合 計	27品目	212件

(2) 調製実績(品目別)

製 剤 品 名	規 格	調 製 量
アドレナリン外用液0.02%	30mL／本	1,246本
ヨウ素液・検査用	100mL／本	350本
コルポスコピー用酢酸液・検査用	500mL／本	216本
パテントブルー注5%	2mL／V	148本
PLBアズレン配合軟膏(PLB:2万単位/g)	500g／個	96個

9 実習生等受入実績（令和7年度）

区 分	受 入 期 間	受入学生数
薬学部学生(病院実務実習)	11週間	1,653人日

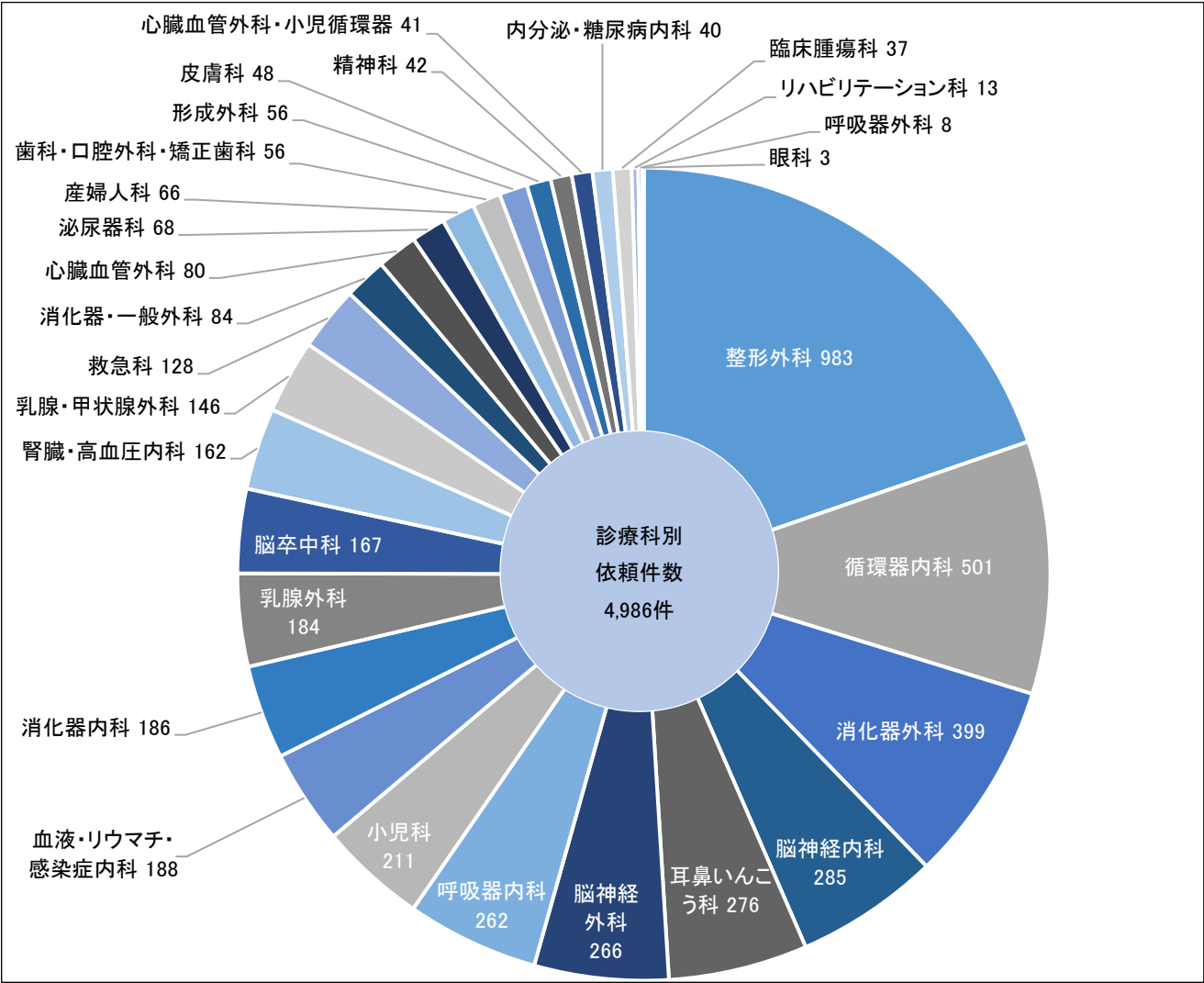
10 専門薬剤師等認定取得状況（令和7年度）

資 格 等 の 名 称	人 数
がん指導薬剤師(日本医療薬学会)	1人
がん専門薬剤師(日本医療薬学会)	1人
医療薬学専門薬剤師(日本医療薬学会)	1人
がん薬物療法専門薬剤師(日本病院薬剤師会)	1人
がん薬物療法認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	4人
感染制御専門薬剤師(日本病院薬剤師会)	1人
感染制御認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	5人
HIV感染症薬物療法認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	2人
妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	3人
日病薬病院薬学認定薬剤師(日本病院薬剤師会)	41人
外来がん治療専門薬剤師(日本臨床腫瘍薬学会)	3人
外来がん治療認定薬剤師(日本臨床腫瘍薬学会)	4人
緩和医療暫定指導薬剤師(日本緩和医療薬学会)	1人
緩和薬物療法認定薬剤師(日本緩和医療薬学会)	3人
抗菌化学療法認定薬剤師(日本化学療法学会)	7人
NST専門療法士(日本臨床栄養代謝学会)	6人
救急認定薬剤師(日本臨床救急医学会)	1人
医薬品情報専門薬剤師(日本医薬品情報学会)	1人

資 格 等 の 名 称	人 数
医薬品情報認定薬剤師(日本医薬品情報学会)	3人
腎臓病薬物療法認定薬剤師(日本腎臓病薬物療法学会)	1人
老年薬学認定薬剤師(日本老年薬学会)	2人
認定CRC(日本臨床薬理学会)	2人
GCPパスポート(日本臨床試験学会)	2人
心電図検定1級(日本不整脈心電学会)	1人
心電図検定3級(日本不整脈心電学会)	1人
心電図検定4級(日本不整脈心電学会)	5人
日本不整脈心電学会認定心電図専門士(日本不整脈心電学会)	1人
植込み型心臓不整脈デバイス認定士(日本不整脈心電学会)	1人
周術期管理チーム認定薬剤師	4人
抗酸菌症エキスパート(日本結核病学会)	3人
日本DMAT隊員	1人
神奈川DMAT-L隊員	2人
肝疾患コーディネーター	3人

15 リハビリテーション部

1 診療科別依頼件数 （令和7年度）



2 耳鼻いんこう科検査・療法件数 （令和7年度）

標準純音	2,224	耳音響放射	119	ことばの聞き取り	262
簡易聴力	379	耳管機能	192	音響分析	111
標準語音	307	重心動揺	47	音声機能	112
ティンパノメトリー	635	聴性定常反応	53	嚥下内視鏡診療補助	187
あぶみ骨筋反射	77	脳誘発電位	40	補聴器適合	118
中耳機能(バッチ)	4	内耳機能	74	高度難聴指導	512
遊戯聴力	231	耳鳴	8	自記オーディオメトリー	10

3 診療報酬別実施患者数・単位数（令和7年度）

		入院		外来※	
		単 位	件 数	単 位	件 数
理学療法	脳血管	10,639	9,335	132	106
	運動器	14,277	9,713	259	151
	呼吸器	4,111	3,953	22	16
	心大血管	3,649	3,190	3,313	1,115
	が ん	7,112	7,009	0	0
	廃 用	3,788	3,665	0	0
	合 計	43,576	36,865	3,726	1,388
作業療法	脳血管	9,852	8,248	115	73
	運動器	4,237	3,720	1,120	843
	呼吸器	1,484	1,344	0	0
	心大血管	843	694	5	4
	が ん	2,506	2,363	0	0
	廃 用	1,489	1,342	0	0
	合 計	20,411	17,711	1,240	920
言語聴覚療法	脳血管	1,877	1,571	2,785	2,117
	呼吸器	357	270	0	0
	が ん	71	66	0	0
	廃 用	114	99	0	0
	合 計	2,419	2,006	2,785	2,117
疾患別合計	脳血管	22,368	19,154	3,032	2,296
	運動器	18,514	13,433	1,379	994
	呼吸器	5,952	5,567	22	16
	心大血管	4,492	3,884	3,318	1,119
	が ん	9,689	9,438	0	0
	廃 用	5,391	5,106	0	0
合 計		66,406	56,582	7,751	4,425

※ 耳鼻いんこう科外来言語聴覚室を含む

4 実習受け入れ状況（令和7年度）

(人数)

	見学実習	評価実習	総合実習
理 学 療 法 部 門	1	1	7
作 業 療 法 部 門	0	8	4
言語聴覚療法部門	0	0	1

見学実習:3日間の実習、施設見学および患者とのコミュニケーションの方法を学ぶ
評価実習:3-4週間の実習、患者の評価および治療プログラムの立案まで行う
総合実習:7-8週間の実習、患者の評価および訓練の実習を行う

5 認定、専門理学・作業療法士取得状況

(人数)

専門理学療法士	運動器 2
認定理学療法士	循環 1, 脳卒中 1
専門作業療法士	がん 1, 脳血管1
認定作業療法士	3
3学会合同呼吸療法認定士	7
心臓リハビリテーション指導士	4
NST専門療法士	4

16 栄 養 部

1 食種別給食数 (令和7年度)

食 種		1日当たり		総 数	
		人 数(人)	食 数(食)	人 数(人)	食 数(食)
一 般 食	成 人 食 常 食	196	589	71,634	214,901
	全 粥 食	37	110	13,335	40,005
	五 分 粥 食	11	33	4,053	12,159
	三 分 粥 食	4	13	1,619	4,856
	流 動 食	5	16	1,965	5,895
	高 学 児 食 (常食・全粥食)	7	20	2,464	7,392
	学 童 食 (常食・全粥食)	8	25	3,074	9,223
	小 児 食 (常食・全粥食)	6	17	2,091	6,272
	幼 児 食 (常食・全粥食)	3	8	932	2,796
	変 則 食 (常食・全粥食・5・3・流)	9	27	3,302	9,906
	離 乳 食 (全・五分・流)	1	2	228	685
	そ の 他 食	21	64	7,847	23,540
	小 計	308	924	112,543	337,630
特 別 食	エネルギーコントロール食(常・全)	56	169	20,513	61,539
	タンパクコントロール食(常・全)	12	36	4,439	13,317
	エネルギー・タンパクコントロール食(常・全)	10	29	3,523	10,570
	脂質コントロール食(常・全)	6	17	2,073	6,220
	術 後 食	2	6	677	2,031
	検 査 食	1	3	416	1,247
	口腔外科食(全・5分)	4	11	1,305	3,914
	濃厚流動食	21	64	7,835	23,506
	特別指示食	0	1	65	194
	そ の 他 食	2	6	693	2,080
	小 計	114	342	41,539	124,618
合 計		422	1,266	154,083	462,248

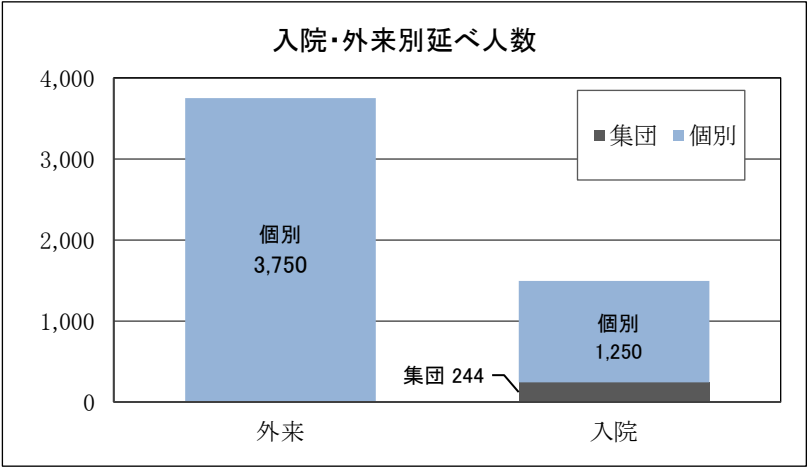
2 調 乳 数 (令和7年度)

区 分	小 児 科	産 科	そ の 他	合 計
調 乳 件 数	3,354	1,239	41	4,634
調 乳 本 数	29,967	15,819	308	46,094

3 栄養相談業務（令和7年度）

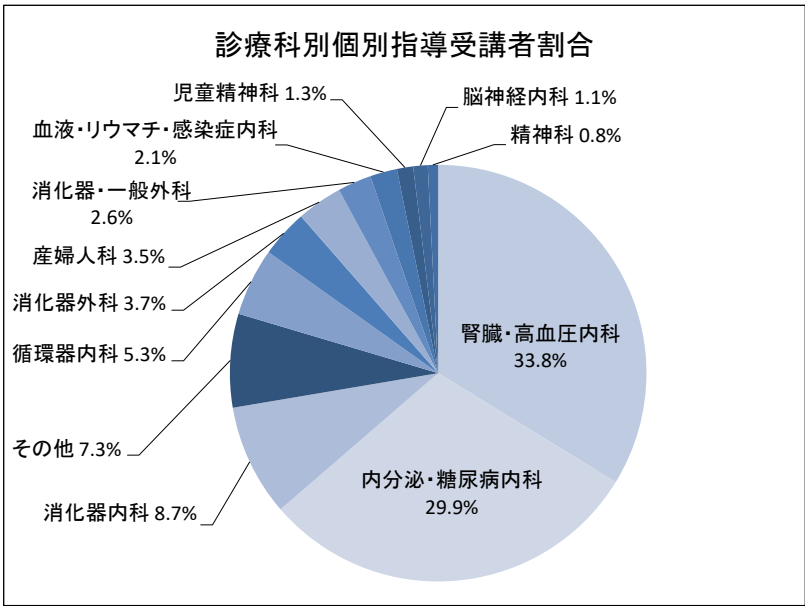
(1) 入院・外来別延べ人数

指導形態	外 来	入 院	総 計
集 団	0	244	244
個 別	3,750	1,250	5,000
総 計	3,750	1,494	5,244



(2) 診療科別個別指導受講者延べ人数

診 療 科	計
血液・リウマチ・感染症内科	105
呼 吸 器 内 科	60
循 環 器 内 科	263
腎 臓・高 血 圧 内 科	1,688
内 分 泌・糖 尿 病 内 科	1,495
脳 神 経 内 科	56
脳 卒 中 科	1
消 化 器 内 科	434
臨 床 腫 瘍 科	7
総 合 診 療 科	0
精 神 科	40
児 童 精 神 科	63
小 児 科	23
心臓血管外科・小児循環器	42
消 化 器・一 般 外 科	131
消 化 器 外 科	185
呼 吸 器 外 科	6
乳 腺・甲 状 腺 外 科	0
乳 腺 外 科	7
整 形 外 科	31
皮 膚 科	14
泌 尿 器 科	85
産 婦 人 科	177
眼 科	2
耳 鼻 い ん こ う 科	24
歯科・口腔外科・矯正歯科	47
麻 酔 科	5
脳 神 経 外 科	1
形 成 外 科	0
リハビ、リテーション科	1
救 急 科	7
総 計	5,000



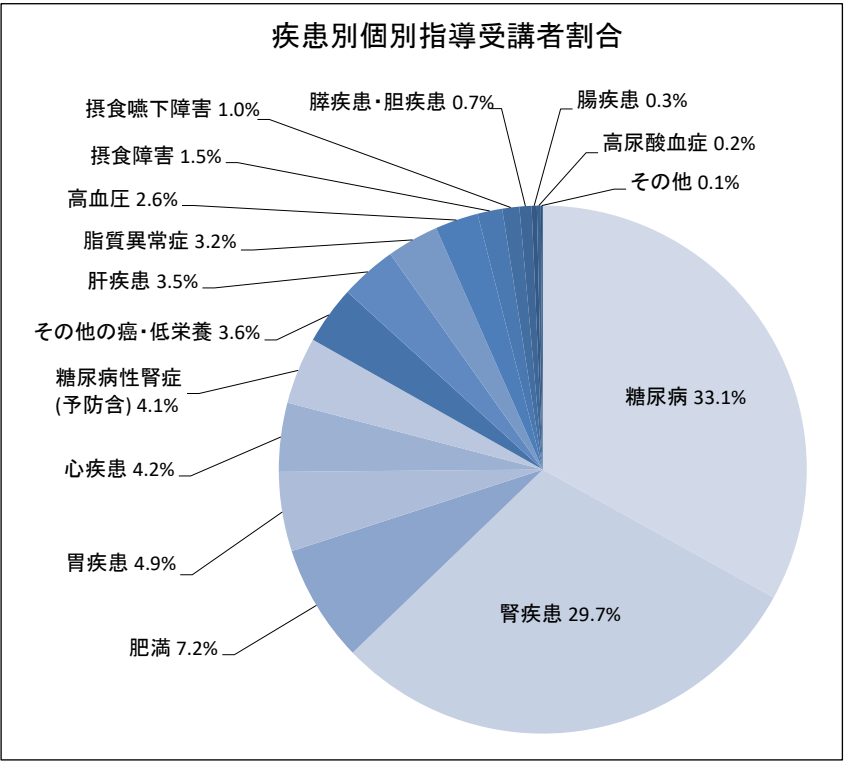
(3) 月別NST介入件数（令和7年度延べ件数）

	依頼件数	ラウンド介入件数	総件数
4月	13	18	31
5月	7	31	38
6月	28	14	42
7月	39	14	53
8月	28	14	42
9月	30	14	44
10月	16	15	31
11月	17	14	31
12月	13	12	25
1月	22	7	29
2月	21	12	33
3月	36	9	45
合 計	270	174	444

※依頼件数は主治医からの介入依頼件数
※ラウンド介入件数はNSTからの介入件数

(4) 疾患別個別指導受講者延べ人数

分 類	人数(延べ)	月平均数
糖 尿 病	1,653	138
腎 疾 患(予 防 含)	1,487	124
糖尿病性腎症(予防含)	205	17
胃 疾 患	243	20
脂 質 異 常 症	159	13
肥 満	360	30
心 疾 患	211	18
摂 食 障 害	76	6
高 血 圧	132	11
肝 疾 患	173	14
項目外の癌・低栄養	178	15
膵疾患・胆疾患	37	3
摂食嚥下障害	52	4
腸 疾 患	16	1
高 尿 酸 血 症	12	1
そ の 他	6	1
総 計	5,000	416



(5) NST介入診療科別集計（令和6年度延べ件数）

診 療 科	依頼件数	ラウンド介入件数	総件数
血液・リウマチ・感染症内科	7	25	32
呼 吸 器 内 科	46	1	47
循 環 器 内 科	14	5	19
腎 臓 ・ 高 血 圧 内 科	1	13	14
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	12	11	23
脳 神 経 内 科	0	7	7
脳 卒 中 科	0	1	1
消 化 器 内 科	21	12	33
臨 床 腫 瘍 科	2	0	2
緩 和 医 療 科	0	0	0
精 神 科	3	3	6
児 童 精 神 科	0	0	0
小 児 科	17	16	33
心臓血管外科・小児循環器	1	2	3
消 化 器 ・ 一 般 外 科	0	5	5
消 化 器 外 科	25	2	27
呼 吸 器 外 科	0	0	0
乳 腺 外 科	0	2	2
整 形 外 科	52	18	70
皮 膚 科	5	2	7
泌 尿 器 科	2	2	4
産 婦 人 科	8	6	14
眼 科	0	1	1
耳 鼻 い ん こ う 科	2	4	6
歯科・口腔外科・矯正歯科	7	3	10
脳 神 経 外 科	40	12	52
形 成 外 科	5	6	11
リハビリテーション科	0	0	0
救 急 科	0	15	15
合 計	270	174	444

1 7 手 術 部

1 診療科別・月別手術件数

(令和7年度)

	4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				1月				2月				3月				合 計					
	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計	定時	臨時	外来	計										
血液・リウマチ・感染症内科	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	2	1	0	0	0	2	0	0	0	2	7	3	0	10					
呼吸器内科	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5					
循環器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1					
腎臓・高血圧内科	8	0	1	9	6	1	2	9	6	1	4	11	4	0	1	5	5	0	1	6	5	1	2	8	4	1	2	7	4	0	4	8	5	2	5	12	4	3	5	12	4	0	5	9	7	0	5	12	62	9	37	108		
内分泌・糖尿病内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
脳神経内科	2	1	1	4	0	2	0	2	0	2	3	5	0	0	1	1	0	1	1	2	0	1	1	2	2	0	1	3	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	5	7	10	22						
脳卒中科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
消化器内科	0	3	0	3	0	3	0	3	2	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4	9	0	13					
臨床腫瘍科	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1			
精神科	9	2	0	11	20	1	0	21	16	0	0	16	20	2	0	22	12	2	0	14	7	2	0	9	20	0	0	20	13	1	0	14	23	0	0	23	15	0	0	15	27	0	0	27	28	0	0	28	210	10	0	220		
小児科	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	2	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	2	0	0	2	2	0	0	2	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	6	7	0	13			
心臓血管外科・小児循環器	12	5	0	17	11	4	1	16	17	8	0	25	7	5	0	12	10	10	0	20	9	5	0	14	12	4	0	16	5	4	0	9	9	4	0	13	10	2	0	12	6	1	0	7	14	2	0	16	122	54	1	177		
消化器・一般外科	20	2	0	22	20	4	0	24	19	4	0	23	16	5	0	21	22	4	0	26	19	5	0	24	24	6	0	30	19	3	0	22	23	3	0	26	23	4	2	29	16	0	0	16	22	8	0	30	243	48	2	293		
消化器外科	33	3	0	36	35	4	0	39	39	4	0	43	37	7	0	44	34	6	0	40	35	5	0	40	38	8	0	46	29	5	0	34	28	8	0	36	24	4	0	28	32	3	0	35	34	0	0	34	398	57	0	455		
呼吸器外科	20	2	0	22	14	4	0	18	16	3	0	19	12	3	0	15	10	2	0	12	13	2	0	15	14	1	0	15	15	2	0	17	21	4	0	25	15	0	0	15	14	0	0	14	14	0	0	14	178	23	0	201		
乳腺・甲状腺外科	17	0	0	17	14	0	2	16	17	1	0	18	17	0	0	17	19	1	1	21	20	1	0	21	22	1	0	23	11	0	0	11	16	0	2	18	20	0	1	21	17	0	0	17	16	0	0	16	206	4	6	216		
乳腺外科	11	0	0	11	9	0	1	10	9	1	0	10	12	0	0	12	10	0	0	10	9	0	0	9	11	0	0	11	10	1	0	11	6	1	0	7	8	0	0	8	10	0	1	11	10	0	0	10	115	3	2	120		
整形外科	87	13	15	115	65	19	11	95	85	13	17	115	95	19	17	131	85	25	13	123	83	15	19	117	81	8	18	107	70	15	20	105	91	20	21	132	80	14	27	121	79	14	22	115	105	15	26	146	1,006	190	226	1,422		
皮膚科	17	1	1	19	11	0	1	12	12	0	0	12	17	1	0	18	13	1	0	14	14	0	0	14	17	0	0	17	15	0	0	15	13	1	0	14	16	0	0	16	10	1	0	11	16	0	0	16	171	5	2	178		
泌尿器科	64	3	0	67	87	4	0	91	74	4	0	78	93	3	0	96	63	2	0	65	70	1	3	74	69	0	3	72	58	2	5	65	60	1	6	67	69	1	4	74	59	2	5	66	73	1	2	76	839	24	28	891		
産婦人科	43	9	0	52	40	6	0	46	34	6	0	40	38	14	0	52	40	12	0	52	40	10	0	50	46	14	0	60	40	9	0	49	40	10	0	50	39	8	0	47	44	7	0	51	41	9	0	50	485	114	0	599		
眼科	46	7	2	55	39	9	2	50	56	10	3	69	48	9	0	57	42	3	0	45	50	6	0	56	54	5	2	61	41	5	0	46	48	12	2	62	51	4	3	58	43	7	2	52	50	8	0	58	568	85	16	669		
耳鼻いんこう科	44	9	0	53	42	9	0	51	42	6	0	48	48	5	0	53	39	5	0	44	41	4	0	45	46	7	0	53	41	4	0	45	37	7	0	44	43	4	0	47	40	1	1	42	40	6	0	46	503	67	1	571		
歯科・口腔外科・矯正歯科	53	5	2	60	45	0	8	53	47	4	3	54	68	4	2	74	68	2	3	73	59	1	0	60	65	1	2	68	55	2	1	58	55	3	1	59	75	0	3	78	50	5	0	55	45	2	1	48	685	29	26	740		
麻酔科	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
脳神経外科	27	17	0	44	23	22	0	45	23	6	0	29	26	7	0	33	27	14	0	41	21	3	0	24	23	9	0	32	22	10	0	32	18	4	0	22	21	12	0	33	26	8	0	34	25	11	0	36	282	123	0	405		
形成外科	23	4	8	35	31	4	7	42	26	1	11	38	24	5	13	42	30	3	11	44	23	3	11	37	27	3	11	41	22	4	9	35	26	5	12	43	24	4	11	39	28	4	12	44	27	3	12	42	311	43	128	482		
合 計	537	88	30	655	512	100	35	647	541	78	41	660	583	91	34	708	529	95	30	654	520	69	36	625	575	68	39	682	473	67	40	580	522	86	50	658	538	61	56	655	506	53	48	607	571	65	46	682	6,407	921	485	7,813		

2 年度別手術件数

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
令和7年度	6,407	921	485	7,813
令和6年度	6,079	1,145	418	7,642

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
令和5年度	5,892	1,030	413	7,335
令和4年度	5,812	1,157	338	7,307

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
令和3年度	5,221	1,160	195	6,576
令和2年度	5,264	1,008	234	6,506

年 度	定 時	臨 時	外 来	合 計
令和元年度	5,454	1,017	225	6,696
平成30年度	5,373	972	276	6,621

18 ICU（集中治療室）

ICU入室状況など（入室日基準）（令和7年度）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者数		199	222	212	231	232	211	227	203	217	232	206	233	2,625
男		108	162	149	143	133	141	150	127	105	133	115	144	1,610
女		91	60	63	88	99	70	77	76	112	99	91	89	1,015
術後入室		52	51	45	52	38	35	55	40	49	48	37	40	542
院内急変入室		16	8	18	6	11	4	15	15	14	10	8	9	134
救急搬送		10	13	11	6	8	8	8	13	9	6	12	13	117
1歳未満		4	30	17	8	5	23	0	0	7	1	4	16	115
5歳未満		5	0	7	31	55	56	32	30	8	6	22	11	263
15歳未満		26	23	46	39	21	5	0	14	8	7	2	3	194
死亡数		2	2	0	3	2	1	8	2	2	3	4	4	33
平均在室日数		2.7	3.1	2.9	3.7	4.1	4.7	3.1	3.0	3.3	3.8	3.8	3.9	42
病床利用率		85.0	90.7	88.5	94.4	94.0	88.3	95.2	85.4	88.7	95.5	93.8	95.6	91
入室時間帯	日勤	30	27	35	26	22	23	23	25	33	25	21	28	318
	準夜	42	40	33	35	30	22	45	37	29	34	31	31	409
	深夜	7	5	6	5	8	2	8	6	7	4	6	5	69
退室時間帯	日勤	74	70	70	57	52	44	65	64	64	55	50	55	720
	準夜	4	1	0	3	5	2	5	3	1	7	2	7	40
	深夜	0	2	0	4	1	0	6	2	3	1	4	0	23
人工呼吸器療法／(人)		85	102	70	130	145	128	140	103	126	150	100	143	1,422
血液浄化療法／(回)		5	4	13	35	27	37	27	7	26	28	25	61	295
補助循環療法／(人)		2	1	8	0	23	36	15	11	10	12	0	22	140

19 HCU（ハイケアユニット）

HCU入室状況など（入室日基準）（令和7年度）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者数		545	593	585	602	592	561	594	578	597	628	546	610	7,031
男		300	368	372	402	341	316	367	332	385	398	321	323	4,225
女		245	222	262	200	251	245	227	246	212	229	226	287	2,852
術後入室		105	81	122	98	84	90	100	68	104	100	94	83	1,129
平均在室日数		2.9	3.1	3.0	3.2	3.1	3.1	2.9	3.4	3.0	3.7	3.2	3.9	3.1
病床利用率		89.2	93.8	95.9	96.0	94.4	93.2	94.2	94.3	94.2	100.5	95.7	96.6	94.9
死亡数		0	3	4	6	1	2	4	3	3	8	9	5	48
入室時間帯	日勤	110	122	117	119	120	114	133	104	127	113	111	104	1,394
	準夜	78	62	81	79	66	70	79	64	82	67	63	78	869
	深夜	10	14	8	14	17	18	19	15	9	10	13	15	162
退室時間帯	日勤	182	189	191	174	178	186	195	169	195	158	161	178	2,156
	準夜	12	11	8	16	13	6	14	4	11	20	15	11	141
	深夜	0	3	2	8	2	2	6	4	4	5	5	4	45
人工呼吸器療法／(延べ人数)		16	34	50	24	44	33	8	7	41	102	30	33	422
血液浄化療法／(回)		18	24	9	6	12	11	13	16	11	24	9	38	191

20 輸血・細胞治療部

[ISO15189認定：認定番号RML00520]

[輸血機能評価認定制度(I&A)：認定施設 第1209号]

1 各科別輸血用血液使用状況

(令和7年度)

	赤血球製剤		新鮮凍結血漿		血小板製剤		貯血式 自己血	アルブミン	輸血管理料
	使用 単位数	使用 人数	使用 単位数	使用 人数	使用 単位数	使用 人数	使用 単位数	使用量 (g)	人 数
血液・リウマチ・感染症内科	3,135	164	292	21	13,095	101	14	2,462.5	648
呼吸器内科	82	20	0	0	220	9	0	325.0	27
循環器内科	200	23	50	1	180	4	0	725.0	29
腎臓・高血圧内科	224	58	170	5	90	2	0	2,062.5	79
内分泌・糖尿病内科	52	4	2	1	200	1	0	300.0	11
脳神経内科	52	8	104	5	10	1	0	5,225.0	15
脳卒中科	38	5	2	1	0	0	0	37.5	6
消化器内科	1,038	134	1,172	29	1,460	27	0	13,187.5	291
臨床腫瘍科	452	57	48	5	430	7	0	1,888.0	115
緩和医療科	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
精神科	2	1	0	0	0	0	0	0.0	1
小児科	809	46	390	5	10,920	39	5	1,188.0	206
心臓血管外科・小児循環器	115	9	76	5	360	6	0	3,450.0	28
心臓血管外科	948	76	873	62	1,220	37	0	3,075.0	79
消化器・一般外科	276	44	34	3	80	1	0	1,588.0	52
消化器外科	1,042	108	1,110	32	1,790	21	0	11,450.0	170
呼吸器外科	16	3	2	1	40	2	0	162.5	1
乳腺・甲状腺外科	22	7	0	0	90	2	0	125.0	10
乳腺外科	74	8	0	0	110	5	0	1,400.0	20
整形外科	750	131	88	24	405	10	713	825.0	355
皮膚科	34	9	0	0	0	0	0	825.0	9
泌尿器科	366	53	68	6	295	6	0	825.0	81
産婦人科	776	99	294	31	315	15	96	2,512.5	179
眼科	0	0	72	1	0	0	0	400.0	0
耳鼻いんこう科	162	27	36	4	90	7	0	1,025.0	38
歯科・口腔外科・矯正歯科	126	25	16	5	0	0	126	987.5	97
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0.0	31
脳神経外科	154	34	90	14	300	15	4	300.0	43
形成外科	48	11	16	1	150	3	0	87.5	13
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
救急科	132	29	22	2	0	0	0	0.0	35
合計	11,125	1,193	5,027	264	31,850	321	958	56,439.0	2,669

☆ 1単位＝200mL採血由来

2 稼働実績

(令和7年度)

項目	血液型検査 ABO.Rh-D	Rh-D陰性	抗原チェック	製剤 血液型	不規則抗体 スクリーニング	間接クームス 試	直接クームス 試	交差試験 (本数)	コンピュータ クロスマッチ
		D陰性確認試験	製剤数						
件数	9,966	34	437	5,907	6,394	750	102	680	6,319

項目	DNAマイクロ サテライト法	自己血	移植用細胞 保存処理	細胞採取等			FFP比	アルブミン比
		貯血本数		リンパ球	末梢血幹細胞	骨髓濃縮		
件数	67	514	14	21	13	6	0.35	1.36

2 1 病理診断科・病理部

月別検査件数および点数

(令和7年度)

項目 月別	組織診断 件数 点数	迅速診断 件数 点数	細胞診断 件数 点数	電 顕 件数 点数	病理解剖 体数	合 計
4月	1,052	81	681	5	1	1,820
	2,341,860	161,190	415,605	10,000	－	2,928,655
5月	1,096	69	601	7	0	1,773
	2,367,670	137,310	363,645	14,000	－	2,882,625
6月	1,122	68	710	2	2	1,904
	2,457,650	135,320	435,475	4,000	－	3,032,445
7月	1,145	59	648	10	0	1,862
	2,490,410	117,410	420,835	20,000	－	3,048,655
8月	1,099	64	635	8	0	1,806
	2,370,990	127,360	418,245	16,000	－	2,932,595
9月	1,069	60	726	5	3	1,863
	2,247,250	119,400	481,465	10,000	－	2,858,115
10月	1,075	73	735	4	1	1,888
	2,307,070	145,270	481,830	8,000	－	2,942,170
11月	978	61	556	6	1	1,602
	2,093,660	121,390	370,570	12,000	－	2,597,620
12月	1,099	65	756	5	0	1,925
	2,352,650	129,350	488,590	10,000	－	2,980,590
1月	1,079	62	670	1	2	1,814
	2,267,330	123,380	441,035	2,000	－	2,833,745
2月	980	59	599	2	4	1,644
	2,107,670	117,410	394,625	4,000	－	2,623,705
3月	1,042	68	720	7	0	1,837
	2,257,600	135,320	459,180	14,000	－	2,866,100
合 計	12,836	789	8,037	62	14	21,738
	27,661,810	1,570,110	5,171,100	124,000	－	34,527,020

2 2 遺伝子診療科/妊娠と薬外来

■診療概要

日常診療に遺伝診療が取り入れられるようになってきており、院内の横断的遺伝診療部門として2002年に発足しました。
妊娠と薬外来は2010年より国立成育医療研究センター妊娠と薬情報センターと連携して遺伝子診療科とともに診療をしています。
遺伝カウンセリング、遺伝子検査、遺伝診療、遺伝子解析研究、妊娠中/前に服用した薬の相談を行っています(予約制)。

■診療責任者・スタッフ

(令和8年4月1日現在)

部 長	宮武 聡子(神経内科 臨床遺伝専門医・指導医)
医 師	浜之上 はるか(産婦人科 臨床遺伝専門医・指導責任医 遺伝性腫瘍専門医) 須郷 慶信(産婦人科 臨床遺伝専門医) 平吹 知雄(産婦人科 臨床遺伝専門医) 鈴木 理絵(産婦人科 臨床遺伝専門医)
遺伝カウンセラー	安西 風花(認定遺伝カウンセラー) 光成 雛乃(遺伝カウンセラー) 森田 来実(遺伝カウンセラー)
その他の臨床 遺伝専門医	各科より多数
妊娠と薬外来 薬 剤 師	川邊 桂(妊婦授乳婦薬物療法認定薬剤師) 関 雅子(妊婦授乳婦薬物療法認定薬剤師) 成田 由紀(妊婦授乳婦薬物療法認定薬剤師)

■令和7年度実績

- ・出生前検査に関する遺伝カウンセリング(新型出生前診断、妊娠初期コンバインドテスト含) 420ケース
 - ・遺伝カウンセリング(各種の遺伝性疾患、先天性疾患、遺伝性腫瘍、等) 388ケース
 - ・妊娠と薬外来相談 21ケース
- 計 829ケースに対応しました。
- ＊網羅的解析の実績数 67件

■遺伝子診療科カンファレンス

院内外医療職(医師、薬剤師、看護師、中央部門スタッフ)、実習生等を対象に定期的にオンラインカンファレンスを行い、
毎回30名ほど集まります。症例報告以外にも遺伝診療にかかわる重要な情報提供、小講演、討議も行われています。
ご参加希望の方は遺伝子診療科へご連絡ください。

【日程】周産期遺伝: 奇数月第2水曜日17時～17時半 / 左記以外: 毎月第4水曜日17時半～18時半

23 感染制御部

感染対策は健全な病院機能を維持するために重要な業務であり、当院では全国に先立って2007年9月1日から活動をしています。当院は結核病床を有する二種感染症指定医療機関、エイズ診療拠点病院として多くの感染症症例の診療にあたっています。感染制御部は医師・歯科医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・事務職員からなる多職種で構成され、病院の中央部門として病院内外でのあらゆる事例に対応する管理、診療支援業務を行っています（診療は各主治医科が担当します）。MRSAやESBL産生菌、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌など薬剤耐性菌や、新型コロナウイルス、インフルエンザ、感染性胃腸炎、麻疹、風疹、水痘、結核菌など院内で広まると問題となる感染症の発生状況の掌握や検出時の対策を行っています。感染症発症時期の早期診断・隔離予防策、治療の実施指導等の対応を行うとともに、感染症の伝播を防ぐため定期的に院内ラウンドを行い、院内の環境整備を行っています。各診療科、部署に感染リンクドクター、感染リンクナースを配置し病院全体で連携した感染対策に取り組んでいるほか、HIV・輸入感染症、結核、麻疹・風疹等の対策には各診療科と連携して対応しています。職員の職務環境整備としてはワクチン接種、健康管理、針刺し・血液曝露対策等を行っています。また院外においては新型コロナウイルス対策、インフルエンザ対策、薬剤耐性菌検出例の対応では横浜市・金沢区の担当部署と連携して対応しており、感染対策向上加算1を取得し、地域病院との情報交換、感染症対策支援も行っています。国全体の組織としては国公立大学附属病院感染対策協議会に参加しています。2017年度からは厚生労働省AMR（薬剤耐性）アクションプランを受けて抗菌薬適正使用支援チームを立ち上げ、抗微生物薬の適正使用支援と耐性菌抑止の取り組みを行っています。2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症では、入院・外来含め感染者の診療支援や感染制御、感染症病床、外来等の施設整備、個人防護具の管理、感染対策指導を行っています。

【当院における医療関連感染対策のための各種サーベイランスの取り組み】

院内における感染症発生の実態等を把握することで、感染率を改善する糸口となります。厚生労働省の院内感染サーベイランス事業（JANIS）の、SSI／NICU／耐性菌の各サーベイランス事業に協力しています。2019年からは感染対策連携共通プラットフォーム（J-SIPHE）に抗菌薬使用量を登録しています。その他にも感染対策の効果の検証と改善のために下表の医療関連サーベイランスを実施しています。これらサーベイランスの結果は月ごとの感染対策委員会で報告しています。これら医療関連感染サーベイランスの情報を集約的に監視し、他施設との比較も行いながら当院における感染対策に結びつけています。

医療関連感染サーベイランスの種類		実施時期	対 象 者	評価方法(基準)
1	中心静脈ライン関連血流感染 (CLABSI)	通 年	全中心静脈ライン挿入患者	NHSN
2	人工呼吸器関連事象 (VAE)	通 年	全集中治療部門人工呼吸管理下患者	NHSN
3	尿路カテーテル関連尿路感染 (CAUTI)	通 年	全尿路カテーテル挿入患者	NHSN
4	外科手術部位感染 (SSI)	通 年	全手術患者	厚労省JANIS形式
5	NICU	通 年	全NICU入室患者	厚労省JANIS形式
6	臨床分離菌/薬剤耐性菌	通 年	全臨床分離菌	厚労省JANIS形式
7	針刺し・切創、血液・体液曝露	通 年	全院内申告例	日本版エピネット形式
8	抗菌薬使用届け出	通 年	全届け出対象抗菌薬処方症例	院内基準による
9	<i>C. difficile</i> 感染症 (CDI)	通 年	全院内発生例	症候と検査陽性例
10	インフルエンザ・新型コロナウイルス	通 年	全発生例	検査陽性例や曝露者
11	症候(有熱者)サーベイランス	通 年	全患者入院例	問診票と検温
12	感染性胃腸炎	冬季流行期	全院内発生例	症候に基づく調査
13	手指衛生	通 年	全職員	払い出し量に基づく調査
14	発熱・感染性胃腸炎	通 年	全職員	症候に基づく調査
15	抗菌薬使用量	通 年	全院内抗菌薬使用患者	AUD, DOT
16	外来抗菌薬使用量	通 年	急性気道感染症、急性下痢症	使用症例数

※ NHSN: 米国疾病制御予防センター(CDC)の公開している医療関連サーベイランスの基準。NHSN=national healthcare safety network

※ 日本版エピネット形式=日本職業感染制御研究会の提供している針刺し・切創・体液曝露時の報告・集計。

※ JANIS: Japan Nosocomial Infection Surveillance Systemは厚生労働省が実施している感染サーベイランス事業。

※ AUD: 抗菌薬使用密度 AUD=antimicrobial use density

※ DOT: 抗菌薬使用日数 DOT=days of therapy

2 4 緩和ケアセンター

1 緩和ケアセンター

緩和ケアセンターとは、がんおよび心不全の患者やその家族等に対して、診断時からより迅速かつ適切な緩和ケアを切れ目なく提供するために「緩和ケアチーム」「緩和ケア外来」を統括し、医師・看護師・薬剤師を中心とした多職種が連携した緩和ケアに関する院内組織です。

2 組織と構成員（令和8年6月現在）

緩和ケアセンター長 医師1名（緩和医療科部長）

緩和ケアセンタージェネラルマネージャー 専従1名（がん領域総括副看護部長）

【緩和ケアチームメンバー】

身体症状担当医師 専従リーダー1名（緩和医療科）

専任2名（緩和医療科/麻酔科・緩和医療科/消化器内科）

兼任1名（総合診療科）

精神症状担当医師 専任1名（緩和医療科/精神科）

看護師 専従1名、専任1名、兼任1名（がん性疼痛看護認定看護師、がん化学療法看護認定看護師、乳がん看護認定看護師）

薬剤師 専任1名、兼任2名

コメディカル 専任管理栄養士5名、兼任公認心理士・臨床心理士1名、兼任作業療法士1名、兼任ソーシャルワーカー2名

3 具体的な活動内容

- | | |
|---------------|--|
| 1) 緩和ケアチーム活動 | 専門的緩和ケアに関するチーム医療提供（病棟ラウンド）
緩和ケアチームカンファレンス（1回/週）、病棟・外来スタッフとのカンファレンス
緩和ケア委員会（4回/年） |
| 2) 緩和ケア外来 | 専門的緩和ケアの提供 |
| 3) 地域連携活動 | 地域との連携協力に関するカンファレンスの実施（1回/1～2か月） |
| 4) 相談支援活動 | 緩和ケアに関する院内・外の医療スタッフからのコンサルテーション対応 |
| 5) 教育活動 | 緩和ケア研修会など医療従事者に対する研修会の運営
医学・看護・薬学の学生実習および見学対応 |
| 6) 看護活動 | がん看護相談や緩和ケアチーム担当看護師による看護業務の支援・強化 |
| 7) 診療情報の集約・分析 | 苦痛のスクリーニング、医療用麻薬の処方量の把握と評価 |
| 8) がん診療連携病院関連 | 神奈川緩和ケア部会への参加（2回/年） |

4 診療および活動実績（令和7年度）

- 1) 緩和ケアチーム対応患者数
入院 542件（新規257件）、非がん 17件（新規15件）、外来 1,056件（新規127件）
- 2) 依頼内容
 - ① 疼痛治療・ケア
医療用麻薬調整、メサドン導入、副作用対策、患者・家族教育
骨転移症例に関する放射線治療の提案、調整、神経ブロックの提案とマネジメント
 - ② 疼痛以外の症状治療・ケア
呼吸困難、消化器症状、鎮静への対応
 - ③ 精神症状治療
抑うつ、不安、せん妄、心理的反応に対する精神療法、薬物療法
 - ④ 在宅・転院に向けた調整
PCAポンプの導入・指導 21件
退院前カンファレンス 2件
地域との直接連携 5件
- 3) 地域連携カンファレンス 4回/年
- 4) 緩和ケア診療加算算定件数（次頁参照）
- 5) 緩和ケア外来診療件数（次頁参照）

5 緩和ケア診療加算の算定状況 (390点)

(令和7年度)

	合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
血液・リウマチ・感染症内科	15		5	4					4				2
呼 吸 器 内 科	14	3	6	2	1		1		1				
循 環 器 内 科	0												
腎臓・高血圧内科	0												
内分泌・糖尿病内科	0												
脳 神 経 内 科	0												
脳 卒 中 科	0												
消 化 器 内 科	2	1							1				
臨 床 腫 瘍 科	8						1	4		2	1		
緩和医療科	4,202	376	289	281	278	340	366	418	319	378	418	347	392
精 神 科	1										1		
小 児 科	0												
心 臓 血 管 外 科	0												
消化器・一般外科	3	3											
消 化 器 外 科	6		2	3				1					
呼 吸 器 外 科	0												
乳腺・甲状腺外科	9		1		3	3	2						
乳 腺 外 科	12	2	1	3	1			1	1				3
整 形 外 科	2								2				
皮 膚 科	9	3				2	1	2		1			
泌 尿 器 科	7	3			1						2		1
産 婦 人 科	19	1	1	10	6		1						
眼 科	0												
耳 鼻 い ん こ う 科	6									5	1		
放 射 線 治 療 科	0												
歯科・口腔外科・矯正歯科	257	9	11		9	18	19	18	33	39	47	32	22
麻 酔 科	0												
脳 神 経 外 科	0												
形 成 外 科	1		1										
リハビリテーション科	0												
がんゲノム診断科	0												
合 計 件 数	4,573	401	317	303	299	363	391	444	361	425	470	379	420
緩和ケア診療加算(点数)→	390												
合 計 算 定 点 数	1,783,470	156,390	123,630	118,170	116,610	141,570	152,490	173,160	140,790	165,750	183,300	147,810	163,800

6 緩和ケア外来診療件数状況

(令和7年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
緩和身体 緩和ケア外来新患併診	5	5	9	6	9	9	13	10	13	10	12	7
緩和身体 緩和ケア外来再診	87	72	71	66	65	56	82	76	102	77	88	99
緩和精神 緩和ケア外来新患	1	0	1	3	1	0	0	1	0	0	0	0
緩和精神 緩和ケア外来再診	12	8	10	7	9	9	9	6	10	10	8	8
合 計 件 数	105	85	91	82	84	74	104	93	125	97	108	114

2 5 がん相談支援センター

1 がん相談支援センター

がん相談支援センターとは、院内および地域の医療従事者の協力を得て、院内外のがん患者とその家族、地域の住民および医療機関等からの相談に対応する体制を整備し、がん診療や患者支援の充実を、全病的に推進している組織です。

個別の相談支援においては、相談者の権利を守り、がんと向き合うすべての段階において信頼できる情報を提供することを目指しています。そして、相談者に寄り添い、困りごとの本質をともに考え、相談者が十分な情報に基づいた自己決定ができるよう支援しています。納得して治療を受けることは元より、患者が望む社会生活が送れるよう目指しています。

2 がん相談支援センター構成員（令和8年4月現在）

- 1) 責任者：医師1名（血液リウマチ感染症内科）
- 2) 副責任者：医師1名（がんゲノム診断科）
- 3) がん専門相談員
看護師：専従1名（がん性疼痛看護認定看護師）
兼任6名（がん看護専門看護師3名、がん性疼痛看護認定看護師2名、がん化学療法看護認定看護師1名）
ソーシャルワーカー：専任1名、兼任8名
- 4) その他
診療科医師、がん領域認定・専門看護師、ソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士
- 5) 事務局：医学・病院統括部地域連携課地域連携担当

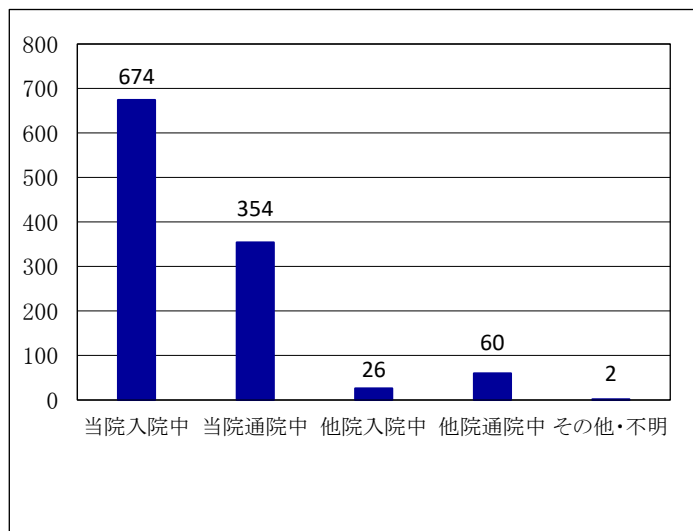
3 具体的な活動内容

- 1) 相談支援（患者および家族相談）
- 2) がん相談支援センタースタッフミーティング 12回/年
- 3) がん相談・がん患者支援会議 3回/年
- 4) はまかぜサロン企画・運営 12回/年（7月～8月オンライン開催）計139名参加
- 5) 社会保険労務士相談 0名/年
- 6) 教育活動
緩和ケア研修会講義 2回/年
看護部教育委員会がん看護勉強会 10回/年、院内看護研修 2回/年
- 7) 広報活動
リーフレットの活用の促進
- 8) 地域連携活動 地域医療機関とカンファレンス 5回/年
- 9) 地域がん診療連携拠点病院関連
神奈川県相談支援部会参加 2回/年
神奈川県相談支援部会研修会参加 3回/年
神奈川県相談支援部会就労ワーキング活動 4回/年、神奈川県相談支援部会教育ワーキング研修会企画 8回/年

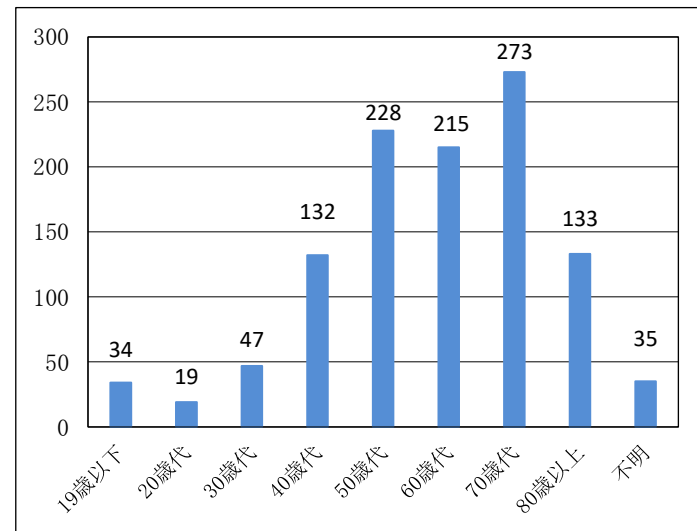
【相談件数】

対応者	ソーシャルワーカー	看護師	合計
件数	508	608	1,116

【患者カテゴリー】



【患者年齢構成】



【相談内容】(複数カウント)

相談内容	件数	相談内容	件数
がんの治療	331	その他	20
がんの検査	11	食事・服薬・入浴・運動・外出など	27
症状・副作用・後遺症	354	介護・看護・養育	107
セカンドオピニオン(一般)	7	社会生活(仕事・就労・学業)	80
セカンドオピニオン(他へ紹介)	0	医療費・生活費・社会保障制度	231
転院	149	不安・精神苦痛	258
医療機関の紹介	22	告知(がん患者指導管理料イ算定72件)	25
在宅医療	102	医療者との関係・コミュニケーション	71
ホスピス・緩和ケア	153	患者・家族間の関係・コミュニケーション	39
患者会・家族会(ピア情報)	20	友人・知人・職場の人間関係・コミュニケーション	4
妊孕性	2	アピアランスケア	175

【はまかぜサロン(4月～3月オンライン開催)】

	ミニ医療講座	担当	参加者
4月	「ストレス反応とその回復について」	緩和ケアチーム 臨床心理士	14名
5月	「がん治療中の食事～間違った情報への対応」	管理栄養士	16名
6月	「主な放射線部の検査 ～CT・MR・PETとは？？？～」	放射線科技師	16名
7月	「がん患者支援への取り組み」	ソーシャルワーカー	6名
8月	「乳がんのリハビリテーション」	作業療法士	8名
9月	「最新のがん薬物療法について」	薬剤師	18名
10月	「がん治療中から心臓を守り、循環器疾患を予防しよう」	慢性疾患看護専門看護師	12名
11月	「病理検査について」	病理部	10名
12月	「インフルエンザと新型コロナウイルス感染症など最新の感染情報」	感染制御部 医師	10名
1月	「もしも手帳」をご存知ですか？	緩和ケアチーム 医師	9名
2月	「不眠に対する治療薬のいろいろ」	緩和ケアチーム 薬剤師	8名
3月	「がんゲノム医療について質問ありますか？」	がんゲノム診断科 医師	12名

26 内視鏡センター

1 内視鏡検査件数

項	目	計
気管支内視鏡		23
上部内視鏡		5,874
下部内視鏡		2,600
経鼻内視鏡		254
カプセル内視鏡		38
他院カプセル内視鏡読影		16
内視鏡的逆行性膵胆管造影(ERCP)		833
小腸(バルーン)内視鏡		49
気管支内視鏡(放射線室分)		97
	(術中内視鏡)	(27)
	(病棟内視鏡)	(19)
	(夜間・休日内視鏡)	(502)
合	計	10,332

2 内視鏡処置・手術内容

項	目	計
超音波内視鏡		764
超音波内視鏡の穿刺吸引術(EUS-FNA)		171
ポリペクトミー	上 部	3
	下 部	40
内視鏡的粘膜切除術(EMR)	上 部	29
	下 部	58
内視鏡下粘膜下層剥離術(ESD)	上 部	202
	下 部	147
胃ろう造設		74
胃ろう交換		156
静脈瘤結さつ術(EVL)		39
硬化療法(EIS)		2
拡張術		48
アルゴンプラズマ凝固療法(APC)		24
気管内洗浄・BAL		0
異物除去		17
内視鏡的止血術		160
胆膵関連手技		833
ステント留置術	Plastic Stent	399
	Metallic Stent	30
内視鏡的乳頭バルーン拡張術(EPBD)		20
内視鏡的乳頭括約筋切開術(EST)		153
胆管腔内超音波検査(IDUS)		2
経口胆道鏡(POCS)		24
結石除去術		172
十二指腸ステント留置術		14
内視鏡的乳頭切除術		3
超音波内視鏡下胆道ドレナージ術(EUS-BD)		49
超音波内視鏡下膵仮性嚢胞ドレナージ術(EUS-CD)		10
超音波内視鏡下膵管ドレナージ術(EUS-PD)		2

27血液浄化センター

科別取扱件数

(令和7年度)

項目 科目	血液透析 慢性腎不全導入	血液透析 慢性腎不全維持	急性 腎不全	血 交 漿 換	二重濾 過血漿 交 換	免 疫 着	LDL 吸 着	GCAP	LCAP	血 吸 液 着	CAPD	PD/HD 併 用	療 法 採 取	幹細胞 採 取	ECUM	OHDF	その他	合 計
血液・リウマチ・ 感染症内科	0	6	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	23	0	34
呼 吸 器 内 科	4	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	25	0	54
循 環 器 内 科	1	60	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	59	0	130
腎臓・高血圧内科	266	981	176	5	0	0	19	0	0	0	520	518	160	0	25	1,127	98	3,895
内 分 泌 ・ 糖 尿 病 内 科	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	20
脳 神 経 内 科	0	2	5	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	35
脳 卒 中 科	0	21	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	0	33
消 化 器 内 科	0	45	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	24	0	73
臨 床 腫 瘍 科	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0	39
精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 児 科	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
心 臓 血 管 外 科	0	9	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	0	21
消化器・一般外科	0	21	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	39
消 化 器 外 科	1	160	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	177
呼 吸 器 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳腺・甲状腺外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5
乳 腺 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整 形 外 科	0	101	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	2	152	0	260
皮 膚 科	0	15	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	46
泌 尿 器 科	1	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	0	91
産 婦 人 科	0	8	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23
眼 科	0	4	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	18
耳 鼻 い ん こ う 科	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
放 射 線 治 療 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯 科 ・ 口 腔 外 科 ・ 矯 正 歯 科	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
脳 神 経 外 科	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	15
形 成 外 科	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	34
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救 急 科	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
合 計	273	1,582	225	49	2	0	19	2	0	0	520	523	161	0	37	1,579	98	5,070

2 8 化学療法センター

1 化学療法業務（一日平均）

(令和7年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
化学療法実施件数	55.9	58.0	55.0	56.0	55.2	58.2	58.1	61.1	57.5	60.5	61.2	57.3	57.7
化学療法実施件数 (小児科外来分)	0.3	0.4	1.0	0.9	0.8	0.8	1.1	1.4	1.2	0.8	1.1	1.6	1.0

※化学療法実施件数には自己免疫疾患等治療（バイオ製剤投与）を含む。

2 化学療法実施件数

(令和7年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
血液・リウマチ・感染症内科	245	256	214	245	209	234	245	207	231	241	211	240	2,778
呼吸器内科	58	61	60	60	65	69	56	53	73	69	54	60	738
腎臓・高血圧内科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
脳神経内科	2	4	1	0	2	0	1	3	0	1	0	1	15
消化器内科	94	91	98	93	75	90	87	81	75	88	90	90	1,052
臨床腫瘍科	140	139	131	139	122	131	163	141	140	134	138	143	1,661
小児科	4	6	3	5	2	3	4	3	3	2	2	2	39
消化器・一般外科	65	66	68	88	67	72	76	69	68	63	68	76	846
消化器外科	108	94	98	122	103	92	105	88	85	76	78	88	1,137
呼吸器外科	2	0	1	0	1	1	1	0	1	1	0	1	9
乳腺・甲状腺外科	78	82	81	82	72	65	84	63	71	69	69	72	888
乳腺外科	106	98	121	89	99	103	98	104	106	110	102	112	1,248
整形外科	12	12	6	14	12	16	18	11	14	17	11	10	153
皮膚科	27	31	31	33	31	29	43	32	29	40	30	47	403
泌尿器科	86	83	97	91	90	100	120	90	91	92	97	111	1,148
産婦人科	87	81	83	91	81	95	96	85	85	76	82	81	1,023
耳鼻いんこう科	54	51	56	69	66	57	72	61	69	63	63	63	744
歯科・口腔外科・矯正歯科	6	5	5	10	7	6	9	9	8	6	5	4	80
脳神経外科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	6
合計	1,174	1,160	1,154	1,231	1,104	1,164	1,278	1,100	1,150	1,149	1,102	1,203	13,969

※自己免疫疾患等治療（バイオ製剤投与 1,313件）を含む。

29 中央無菌室

月別入室件数

(令和7年度)

	血液・リウマチ・感染症内科				小児科			合 計
	同種移植	自家移植	化学療法	CAR-T	同種移植	自家移植	化学療法	
4月	0	1	1	1	1	0	0	4
5月	2	1	1	2	0	0	0	6
6月	1	1	1	1	1	0	0	5
7月	1	1	2	1	0	0	0	5
8月	0	0	1	1	0	0	0	2
9月	0	0	2	1	1	1	0	5
10月	2	0	0	3	0	0	0	5
11月	2	0	1	1	1	0	0	5
12月	2	0	1	0	2	0	0	5
1月	2	0	2	1	0	0	0	5
2月	4	0	0	0	0	0	0	4
3月	2	1	1	1	0	0	0	5
合 計	18	5	13	13	6	1	0	56
総合計	49				7			56

30 滅菌室

滅菌室業務

(令和7年度稼働日数 296日)

項目 月	AC 滅菌※	EOG 滅菌※	STR 滅菌※	病棟・外来器材滅菌件数			手術器材滅菌件数				滅菌依頼件数		臨時 請求件数
				セット	単品	その他	コンテナ	セット	単品 その他	借用	病棟・ 外来・ 他部門	物流	
4月	419	39	206	612	10,829	0	687	1,469	8,234	696	3,108	1,083	388
5月	398	37	207	649	11,166	0	619	1,455	8,101	556	3,185	1,359	410
6月	419	39	211	661	11,084	0	642	1,467	8,282	727	3,266	1,160	244
7月	451	44	212	694	11,848	0	560	1,377	7,059	652	3,302	1,454	519
8月	415	39	183	581	11,330	0	611	1,456	8,027	824	3,040	1,126	389
9月	409	34	220	604	11,493	0	610	1,320	7,848	538	3,020	1,209	311
10月	443	36	208	683	12,480	0	649	1,500	8,075	743	3,519	1,258	638
11月	367	34	176	528	10,558	0	498	1,325	7,201	630	2,989	1,031	364
12月	440	41	203	613	12,642	0	666	1,521	8,197	735	3,642	1,347	638
1月	433	39	206	615	11,990	0	620	1,420	8,262	733	3,289	1,205	399
2月	393	36	183	598	11,418	0	583	1,315	7,306	816	2,895	1,264	643
3月	461	41	211	667	11,811	0	670	1,556	8,542	826	3,336	1,017	441
合計	5,048	459	2,426	7,505	138,649	0	7,415	17,181	95,134	8,476	38,591	14,513	5,384
1日平均	17.1	1.6	8.2	25.4	468.4	0.0	25.1	58.0	321.4	28.6	130.4	49.0	18.2

(※ AC:高圧蒸気滅菌 EOG:エチレンオキシドガス滅菌 STR:過酸化水素低温プラズマ滅菌)

3 1 シミュレーションセンター

シミュレーションセンター利用状況 (令和7年度)

	医 師		研修医		看護師		医学科		看護学科		その他		合 計		
	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	センター利用	物品貸出	計
4月	87	1	179	0	10	4	273	7	83	91	162	0	794	103	897
5月	76	2	60	0	224	8	225	18	55	241	105	0	745	269	1,014
6月	131	14	56	0	76	97	245	14	74	0	59	55	641	180	821
7月	94	18	42	0	92	5	231	99	64	108	214	9	737	239	976
8月	17	6	14	0	75	34	28	1	34	4	7	105	175	150	325
9月	42	22	9	5	182	33	161	3	33	14	106	9	533	86	619
10月	105	7	35	0	135	137	390	44	34	115	58	221	757	524	1,281
11月	54	46	26	0	155	101	149	1,199	48	5	803	6	1,235	1,357	2,592
12月	50	95	7	3	184	153	572	545	13	110	57	88	883	994	1,877
1月	61	1	14	0	77	146	124	12	22	0	52	0	350	159	509
2月	163	21	29	10	39	80	205	19	24	0	70	45	530	175	705
3月	68	0	22	0	23	13	113	0	1	0	12	40	239	53	292
合 計	948	233	493	18	1,272	811	2,716	1,961	485	688	1,705	578	7,619	4,289	11,908
	1,181		511		2,083		4,677		1,173		2,283				

3 2 先進医療推進センター

1 目 的

高度かつ先進的な医療を行うための研究および技術開発の支援を行い、その成果を厚生労働省の「先進医療」に結実させ、患者さんに還元します。

2 学内先進支援事業審査会の開催状況 (令和7年度)

学内先進支援事業審査会	申請件数	備 考
第66回(令和7年10月30日～11月7日開催)	1件	変更申請 1件
第67回(令和8年2月27日開催)	14件	令和8年度支援分(新規特定臨床研究申請 13件、変更申請 1件)
第68回(令和8年3月6日～12日開催)	6件	令和8年度支援分(新規申請 6件)
第69回(令和8年2月6日～16日開催)	-	横浜市立大学附属病院及び横浜市立大学附属市民総合医療センターにおける学内先進支援事業審査会要綱の改正

3 承認件数 (令和8年4月現在)

	継続件数	新規件数	合 計
特定臨床研究	8件	13件	21件
特定臨床研究以外の研究	0件	6件	6件

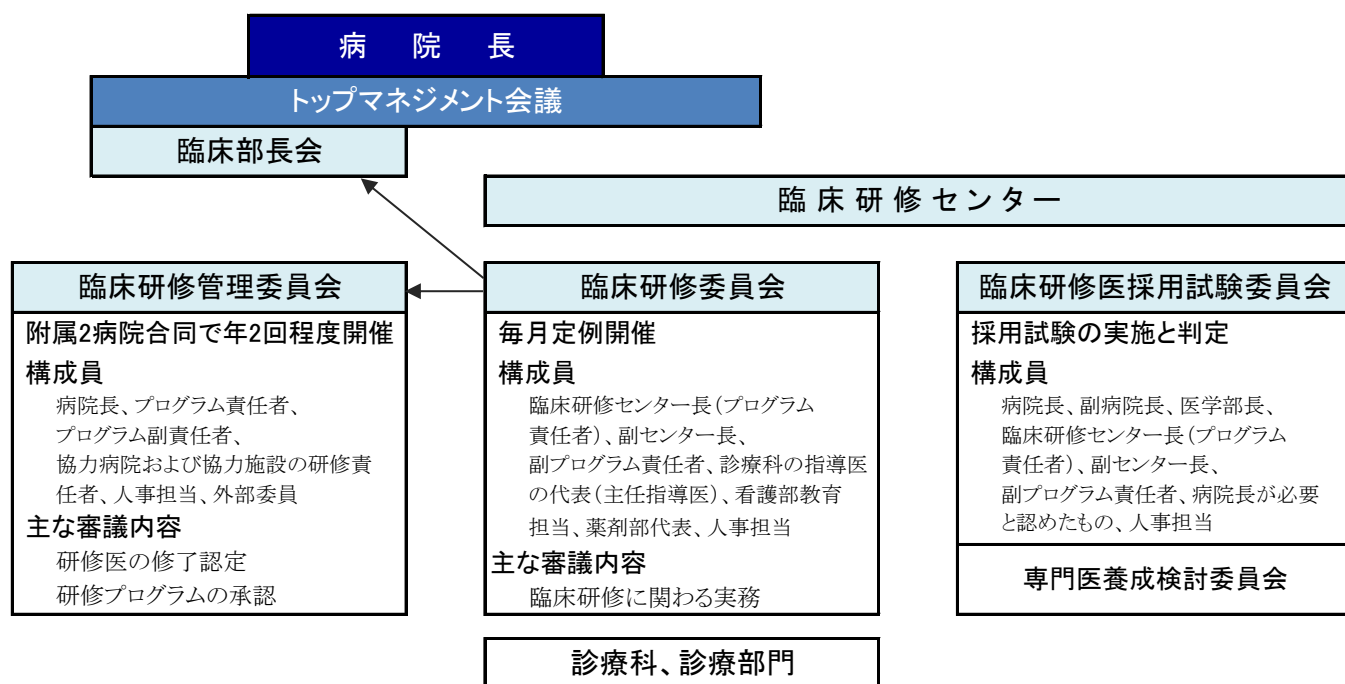
※令和5年度より実現の可能性が高く対象疾患を「がん」に限る「特定臨床研究」を優先とした。支援期間を最長3年間。
特定臨床研究以外の研究を研究費があれば募集し、承認した。
※27件のうち、5件はセンター病院にて実施する研究。

4 厚生労働省の定める先進医療への申請および承認状況 (令和7年度)

申 請 件 数	2件	承 認 件 数	0件
---------	----	---------	----

3 3 臨床研修センター

臨床研修センター長 稲 森 正 彦 (教授 プログラム責任者 医学教育学 兼任)
 副 セ ン タ ー 長 前 田 慎 (教授 消化器内科学 兼任)
 副 セ ン タ ー 長 日下部 明彦 (准教授 副プログラム責任者 総合診療医学 兼任)
 事 務 局 職員課 人事担当



臨床研修医マッチング状況 (直近5年間)

マッチング実施年	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
基本臨床研修プログラム	43	45	43	43	41
(定 員)	47	45	43	43	41
産科・小児科プログラム	2	4	4	4	4
(定 員)	4	4	4	4	4
合 計	45	49	47	47	45

臨床研修医および後期研修医採用状況 (直近5年間)

採 用 年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
臨 床 研 修 医	43	49	49	46	53
後期研修医(シニア・レジデント、専攻医)	104	116	107	106	118

※各年度4月1日現在

1 主な業務

令和8年度 臨床研修関連年間計画

センター病院との共通予定

マッチング日程 ★日程未定

	1年次研修医	2年次研修医	医科採用関連		歯科採用関連	専攻医関連	委員会・講演会・セミナー
4月	1年次オリエンテーション 看護体験実習 麻疹等4種ワクチン接種 B型肝炎ワクチン接種① T-SPOT採血	2年次オリエンテーション 新人職員医療安全研修 麻疹等4種ワクチン接種(新採用) B型肝炎ワクチン接種①(新採用) T-SPOT採血(新採用)	臨床研修委員会 第3火曜日(8月休会)			プログラム変更届を専門医機構に提出	
5月	B型肝炎ワクチン接種② 1年次研修医面談	B型肝炎ワクチン接種②(新採用) 2年次研修医面談	R8年度募集要項完成 プログラム変更申請の締め切り レジナビ(仙台)				
6月	麻疹等4種抗体等確認検査 (6～9月 夏季休暇 5日間)	麻疹等4種抗体等確認検査(全員) B型肝炎抗原・抗体等検出検査 T-SPOT採血(既採用)	第1回臨床研修医採用試験委員会		マッチング参加登録開始 レジナビ(東京) R9年度採用者募集開始	マッチング参加登録開始 R9年度度研修医募集説明会(オンライン)	病理解剖症例総検査(ミニCPC) 外科寺子屋(毎月第3土曜日) 中心静脈カテーテル講習会 人工呼吸講習会(レベルⅠ、レベルⅡ) 栄養療法勉強会 がんサージボード 医療安全講演会 感染対策講演会 チームSTEPPS研修
7月		麻疹等4種ワクチン接種申請(既採用) 麻疹等4種ワクチン接種(既採用) B型肝炎ワクチン接種申請(既採用)	レジナビ(仙台) 基礎研究医プログラム採用試験 附属2病院合同R8年度研修医募集説明会(オンライン) 附属病院R9年度研修医募集ミニ説明会(オンライン)		歯科臨床研修医採用試験	7月～12月頃まで 各医局にて教室説明会の実施	
8月	8～10月 健康診断		マッチング参加登録締切 臨床研修医採用試験(オンライン)		マッチング参加登録締切		
9月	B型肝炎ワクチン接種③	麻疹等4種抗体等確認検査(既採用) B型肝炎ワクチン接種①(既採用) B型肝炎ワクチン接種③(新採用)	マッチング参加順位登録受付開始 マッチング希望順位登録中間発表前締切 ★第2回臨床研修医採用試験委員会		マッチング参加順位登録受付開始	専攻医のプログラム割り付け	
10月		B型肝炎ワクチン接種②(既採用)	マッチング中間発表 マッチング登録最終締め切り レジナビ(広島) マッチング決定		マッチング登録最終締め切り マッチング決定		
11月	★2年次研修の選択科説明会 インフルエンザワクチン接種	インフルエンザワクチン接種	★R9年度新採用者説明会 新採用者コース希望アンケート			★R9年度専攻医募集開始	
12月	選択科アンケート締め切り 第1回臨床研修管理委員会		新採用者コース決定			★専攻医募集締め切り ★R9年度専攻医合格発表	
1月	1年次研修医面談(2年次ローテートの確認) 選択科アンケート締め切り	2年次研修医面談					
2月	2年次ローテート決定	B型肝炎ワクチン接種③(既採用)	FⅠ・FⅡコースのローテート決定		新採用者のローテート決定	専攻医修了判定 専門研修管理委員会開催	
3月	★第2回臨床研修管理委員会	B型肝炎抗体定着確認検査(既採用) ★研修修了証書授与	国家試験結果発表		国家試験結果発表	専門医養成プログラム改訂	

令和7年度の業務と実績

- (1) 臨床研修医の募集と採用
 - ① 臨床研修説明会の学内開催、Web開催、学外説明会の出展・参加
 - ② 病院見学学生の受入れ(メールでの問い合わせ・見学申し込み対応)
年間120名程度(シニア・レジデント応募のための研修医の見学および歯科を含む)
 - ③ 研修医の採用業務
臨床研修マッチング参加
募集要項作成
採用試験委員会開催
採用試験作成・実施・採点
- (2) 臨床研修委員会の開催(毎月第3火曜日に開催)
- (3) 臨床研修管理委員会(協力病院、協力施設の研修責任者による委員会)の開催(年2回、12・3月に開催)
- (4) 臨床研修プログラムの企画・運営
 - ① 研修医のローテート決定
 - ② 研修評価のためのEPOC2(オンライン評価システム)利用のための各種手続き
 - ③ 厚生労働省に研修実績の報告、新規・更新プログラムの申請
 - ④ 臨床研修手帳作成
 - ⑤ 研修実施要項作成
 - ⑥ 地域医療研修に関する冊子の作成
 - ⑦ 研修医対象のオリエンテーション・セミナー・研究会・講習会等の企画および開催・研修医出席の管理
オリエンテーション : 医療安全演習、感染管理演習、医療倫理、個人情報管理、電子カルテ操作演習、
採血実習、麻薬講義、健康管理、災害対策、薬剤管理
C P C : 病理総検査(ミニCPC)を月2回程度開催
手技トレーニング : 中心静脈カテーテル、人工呼吸、外科基本手技など
外科寺子屋
 - ⑧ 研修協力病院・地域医療研修の研修施設との連携
- (5) 講演会(医療安全研修、キャンサーボード、感染対策講演会等)への研修医出席の管理
- (6) 研修医のサポート
健康管理(ワクチン接種を含む)
研修医との個別面接
協力病院研修医訪問
研修医へ医療安全情報や医薬品情報等を周知
各種イベント時のアンケート集計
研修医の進路相談・調査
- (7) 臨床研修指導医養成講習会の企画(開催はできず)
- (8) 後期研修医の募集と採用、プログラム管理
- (9) 臨床研修センターホームページ、Facebookページ運営
- (10) 日本救急医学会認定 ICLSコース受講(研修医)

3 4 次世代臨床研究センター

横浜市立大学附属2病院と医学部は、再生医療など先進的な医療の実現に向け、基礎研究から臨床応用に向けた橋渡し研究(トランスレーショナルリサーチ)を行う体制を構築するとともに、横浜市の支援の下、平成27年4月に次世代臨床研究センター(Y-NEXT)を設立し、臨床研究支援体制の充実を図ってきました。

Y-NEXT は、最先端の治療をいち早く患者さんに届けることを目標とした臨床研究を推進するための専門家集団で、その活動は活発かつ多岐にわたり、国への承認申請や保険収載などの“出口”を見据えた新しい治療法や診断法の開発研究を複数支援しています。

現在、横浜市立大学附属2病院・医学部の各教室・診療科に所属する医師や看護師等の医療従事者は、一丸となって臨床研究・治験に取り組んでいます。この活動を通じて横浜市および神奈川県における医療機関等の臨床研究・治験の活性化を図るとともに、医療機関同士の有機的な連携を構築し、質の高い先進的な地域医療の提供を図っていきます。

1 組織体制

(令和8年4月1日現在)

室 名	主な業務	主な構成員
研究開発支援室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)のプロジェクト管理、研究デザイン支援および相談業務など	・薬剤師、看護師、臨床検査技師、事務
臨床試験データ管理室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)のデータ管理、中央モニタリングおよび登録センター業務など	・薬剤師、看護師、事務
信頼性保証室	臨床研究の監査又は調査を実施し、臨床研究の品質を保証する業務など	・薬剤師、事務
統計解析室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験)のデザイン立案、症例数設計、解析計画書作成および統計解析など	・生物統計家
臨床試験管理室	臨床研究(臨床試験および治験)のCRC業務、治験・IRB事務局業務など	・薬剤師、看護師、臨床検査技師、事務
教育研修室	臨床研究(臨床試験および医師主導治験含む)の教育・研修の実施、プロトコルの作成支援および臨床研究事務局業務など	・医師、看護師、臨床検査技師
戦略相談室	本学研究者と企業、他大学の産学連携支援や基礎研究から臨床研究への橋渡し研究の支援業務など	・医師、看護師
事務室	Y-NEXT運営統括、先進医療事務局、医学系倫理委員会事務局および利益相反管理業務など	・事務

2 各室紹介

(1) 研究開発支援室

臨床研究の遂行には、被験者はもちろんのこと、参加施設の医師や事務部門など、極めて多数の人が関わるため、個々の臨床研究を「ひとつのプロジェクト」として運営・進捗管理していくという視点が必要になります。

研究開発支援室は、次世代臨床研究センターの各部署(戦略相談室/臨床試験データ管理室/統計解析室/CRC/監査/事務部門等)が一体となった支援活動を行うための調整役として、プロジェクトマネジメントを中心に、臨床試験の準備段階からまとめまで(試験立案から出口戦略まで)、臨床試験のプロジェクトに係わる様々な側面からの支援を実施いたします。

今後は、臨床研究に精通した医療専門職や規制当局経験者の立場から、法令順守のために助言するだけでなく、実用化に向けた承認申請資料作成において、開発期間を短縮、規制当局と研究者・開発者との相互理解の促進に努めるよう積極的な支援を展開していきます。

【業務実績】

◇研究開発支援室の支援実績

(件)

	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	学内	学外	学内	学外	学内	学外
医師主導治験	7	5	5	5	7	4
特定臨床研究	16	8	10	8	8	9
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づく研究(手術手技含)	7	1	4	0	7	2
合 計	30	14	19	13	22	15

(注) 学外は、支援契約の締結件数。

(2) 臨床試験データ管理室

臨床研究の有効性・有害事象のデータの「品質」を確保することは、研究結果の信頼性の確保および被験者の安全の確保のために必要です。次世代臨床研究センターの臨床試験データ管理室は、臨床研究のデザインに合わせたデータ収集方法(紙媒体でのデータ収集では臨床試験データマネジメントシステム(CDMS)の利用、電子媒体でのデータ収集ではEDC(Electronic Data Capture)を利用し、監査証跡をはじめとするICH-GCP、GCPおよび臨床研究法を念頭においたデータ管理体制を提供しています。

臨床現場のスタッフとは異なる第三者的な専門のスタッフが臨床研究データを扱うことで、臨床研究データの質がより向上し、導かれる結果の信頼性をより高めております。

臨床研究の質の向上、エビデンス発信に役に立てるよう臨床研究を支援いたします。

【業務実績】

◇臨床試験データ管理室の支援実績

(件)

	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	学内	学外	学内	学外	学内	学外
医師主導治験	1	1	0	1	1	1
特定臨床研究	10	4	2	6	4	5
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づく研究(手術手技含)	3	5	2	4	3	3
合 計	14	10	4	11	8	9

(注) 学外は、支援契約の締結件数。

(3) 信頼性保証室

臨床研究(医師主導治験、特定臨床研究、生命・医学系研究など)には、被験者保護、科学的合理性、法令・諸規則や研究計画等の遵守が求められます。信頼性保証室は、それらが適切に実施されているか、確認(治験は監査が必須、その他の研究は必要に応じて)を行い、臨床研究の信頼性を保証する役割を担っています。

また、臨床研究の倫理的妥当性・科学的合理性が保たれているかを監査又は調査し、臨床研究の品質を保証するとともに是正すべき問題を把握した場合には、それらの改善を図るための活動およびその活動の支援を行います。

そのために本学で実施される臨床研究が適正に行われているか定期的に調査(システム調査)を実施しています。また、必要に応じ、病院長、倫理委員会委員長の指示のもと、何らかの理由(不適合事案等)で、臨床研究の信頼性について確認が必要となった場合には、臨時的に調査(原因究明調査)を実施し、その結果報告と改善を図っています。

【業務実績】

(件)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
システム調査	0	1	0
原因究明調査	0	1	0
監査(契約数)	2	0	1
監査(施設数)	3	4	5
合 計	5	6	6

(4) 統計解析室

臨床試験は通常、計画立案から始まり、詳細なプロトコル作成を経て試験を実施し、データ収集・解析、報告書作成、さらに論文作成というプロセスを経ます。そのため、最終的なゴールを見据えてプロトコルを作成していくことが重要であり、その際には試験の計画段階からの生物統計家の関与が必須です。統計解析室では、簡単な統計相談から、試験デザイン作成、症例数設計、解析計画策定、データ解析、報告書および論文作成の支援を行っており、とくに重要な試験計画立案の初期段階ではコンセプトレビューという形で関与いたします。

次世代臨床研究センター統計解析室には、一般社団法人日本計量生物学会認定の試験統計家が複数在籍しています。

(5) 臨床試験管理室

臨床試験は、臨床研究法、あるいは、「GCP(医薬品の臨床試験の実施の基準)」や「人を対象とした医学系研究の倫理指針」に従って、倫理的かつ科学的に実施することが求められます。

臨床試験管理室は、治験が円滑かつ適正に実施できるように医師や被験者をサポートする臨床研究コーディネーター(Clinical Research Coordinator)業務、治験事務局等の重要な役割を担っています。

また、市販後の薬剤・医療機器、あるいは手術手技等にかかるUnmet Medical Needsを埋めていく自主臨床試験のCRC業務も積極的に展開していく予定です。

大学全体の「臨床試験」の質の向上を通じて、横浜市大発の新しい治療の提供に貢献することを目指します。

【業務実績】

(件)

IRB審査件数の推移(新規のみ)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
企業治験	28	25	32	28	36
医師主導治験(主:YCU)	1	0	1	0	0
医師主導治験(主:他院)	1	6	1	3	0
治験の合計	30	31	34	31	36

(件)

CRCが支援した臨床研究の試験数 (年度毎の新規試験数)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
企業治験	YCU ※1	10	3	11	3	7
	SMO ※2	18	22	21	25	29
医師主導治験	YCU	1	6	2	3	0
	SMO	1	0	0	0	0
特定臨床研究	YCU	0	0	1	0	1
非・特定臨床研究 ※3		2	2	0	0	0

※1 YCU:横浜市立大学附属病院の職員

※2 SMO:治験施設支援機関(Site Management Organizationの略)

※3 非・特定臨床研究:特定臨床研究を除く臨床研究(観察研究など)

(6) 教育研修室

臨床研究は、最初の研究計画立案が非常に重要です。研究計画立案の為には疫学(研究デザイン学)や統計学の知識に加えて、倫理指針や臨床研究法、治験に関する様々な知識が必要になります。

教育研修室では臨床研究の実施者および研究をサポートする方々や倫理委員会の委員を対象として、臨床研究の理論・知識・方法・実践スキルや臨床研究の適正実施、質の高い倫理審査に必要な倫理委員の知識やスキルを身につけていただくため講習会やセミナーを企画・開催しています。また、横浜市立大学のみならず、地域全体における臨床研究のさらなる浸透・推進を目指しています。

研究者を対象に臨床研究に関する支援業務も行っております。特に、介入研究においては研究コンセプト作成やその前の立案段階から、科学性を確保した質の高い臨床研究の遂行のため、コンセプトシートのチェックや対面相談などの支援業務を行っています。

【業務実績】

研修会の開催実績

(件)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
臨床研究を実施する者を対象とする研修会の開催件数	5	13	3
臨床研究を支援する者を対象とする研修会の開催件数	11	4	6
倫理審査委員会委員等を対象とする研修会の開催件数	2	1	1
合 計	18	18	10

(7) 戦略相談室

基礎研究から臨床研究・治験への橋渡し研究は、革新的な医療技術を患者さんへ届ける上で、重要な役割を担います。また、地域や社会のニーズが研究者自身も気づけなかった研究の価値を引き出す契機となることも少なくありません。一方で、臨床・実用化への道のりには資金・人材・技術・知財・規制対応など複数の障壁があり、有望な研究が埋もれてしまうのが現実です。

戦略相談室では、産学官民連携の支援や知財・薬事・事業戦略の専門家との協働を通じ、研究シーズの育成からニーズ起点の取り組みまで幅広く橋渡し研究を戦略的に支援します。必要なリソースを学内外から能動的に確保することを中心的なミッションとして、早い段階からのご相談をお待ちしています。

(8) 事務室

事務室は、次世代臨床研究センター全体の運営を統括するとともに、他機関から依頼される支援の窓口として契約等の渉外部門を担当しています。また、横浜臨床研究ネットワークの事務局として協定を結んでいる15病院の臨床研究や治験の推進を図るとともに、適正実施に向けた様々な支援活動を行っています。また、人を対象とする生命科学・医学系研究倫理委員会、厚生労働大臣認定臨床研究審査委員会(CRB)の事務局を担当しています。

①新規申請件数(自施設主導)

(件)

	医師主導治験	特定臨床研究
令和5年度	1	11
令和6年度	0	8
令和7年度	0	7
合 計	1	26

②英語論文数(自施設主導)

(件)

	治験・特定臨床研究
令和5年度	1
令和6年度	7
令和7年度	3
合 計	11

(注)特定臨床研究は平成30年度からは臨床研究法に基づく特定臨床研究。(注)英語論文数は臨床研究中核病院の要件に該当する件数のみ記載。

③臨床研究審査委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和5年度	1	2	3	1	0	0	0	0	1	5	2	1	16
令和6年度	3	3	0	0	0	0	0	2	1	0	0	2	11
令和7年度	0	2	2	2	0	0	1	0	1	1	0	0	9

(注)平成30年度から臨床研究法に基づき設置。件数には経過措置対象研究を含む。

※ 外部機関からの申請件数を含みます。

④人を対象とする生命科学・医学系研究倫理委員会における新規審査件数の推移

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
令和5年度	22	18	24	24	33	28	28	24	25	23	21	24	294
令和6年度	33	31	23	22	32	28	22	23	18	22	15	31	300
令和7年度	16	25	23	28	24	30	26	26	20	17	27	24	286

(注)件数は本審査および迅速審査の合計件数。

3 5 看 護 部

1 看護外来・療養指導活動

(1)活動報告（令和7年4月～令和8年3月実績）

名 称	対 象	内 容	場 所	開催時期	件 数
自己注射指導 糖尿病 リウマチ	外来患者	①糖尿病患者の在宅自己注射のセルフ ケア実技指導生活支援に関する個人・家 族指導 ②リウマチ患者の在宅自己注射のセルフ ケア実技指導	内科外来	随 時	①63件 ②163件
フットケア外来	外来患者	糖尿病患者のフットケア指導	内科外来	毎週金曜日 13:00～17:00	11件
HIV感染症外来	外来患者	①生活指導 ②ウイルス感染防止指導 ③内服指導	内科外来	随 時	①②③ 1,341件
糖尿病透析予防指導外来	外来患者	糖尿病性腎症患者の透析予防指導 腎症・日常生活指導・透析療法について	内科外来	毎週水・木・金曜日	94件
造血幹細胞移植後 フォロー外来	外来患者	慢性GVHDのコントロール BMT後の生活・社会適応についてなど	内科外来	第1・3火曜日 第2・4木曜日 第3水・金曜日	33件
			小児科外来	毎週水・金曜日	21件
禁煙外来	外来患者	1クール5回 禁煙状況の確認 服薬状況の確認	内科外来	毎週月・木曜日	16件
妊婦継続指導外来	妊 婦	妊娠中の生活指導 (早産・貧血・妊娠高血圧症候群予防・ 他)	産婦人科外来	随 時	832件
両親学級1課	妊婦・夫 育児協力者	妊娠中の指導 母乳育児について 分娩教育 新生児について	WEB開催	第1水曜日	248件
助産外来	妊娠26～27週 34～35週、38週の 妊婦	妊婦健診	産婦人科外来	毎週火・水・金曜日	132件
母乳育児支援外来	母乳育児を行って いる母子	母乳栄養の指導 育児相談 相談・乳房ケア	産婦人科外来	予約制 火・水・金曜日 電話相談随時	337件
2週間検診	当院で出産された 褥婦と正常新生児	生後2週間前後の児の発育状況の確認と 母乳育児への支援、指導	産婦人科外来	火・水・金	359件
軟膏塗布指導	外来・ 入院患者	軟膏効果の増強 実技指導・相談 スキンケア	皮膚科外来	随 時	5～6件/月
プレパレーションによる説 明(心臓カテーテル検査)	外来患者	児に絵本による説明	小児科外来	随 時	3件/月
未熟児育児相談	当院で 出産した患者 紹介患者	育児支援の継続 健康管理 育児実技指導	小児科外来	月曜日	3～5件/月
育児指導	当院で 出産した患者	育児相談と支援 健康管理 育児実技指導	小児科外来	月曜日	20件/月

名 称	対 象	内 容	場 所	開催時期	件 数
子育て支援	当院で出産した患者・家族外来患者・家族	育児支援家族訪問事業に関わる支援 虐待・ネグレクトに関する相談・支援 MSWとの調整 予防注射に関する相談	小児科外来	随 時	5件/月
在宅携帯ポンプ指導	外来患者 家族	在宅でのセルフ支援、在宅使用物品 管理・援助	小児科外来	随 時	5件/月
吸引指導	外来患者 家族	吸引に関する実技指導・セルフケア支援・ 管理指導在宅使用物品管理・援助	小児科外来	随 時	3件/月
ストーマケア	ストーマ造設患者と 家族	在宅でのセルフ支援 実技指導 家族相談	外科外科 泌尿器科外来	随 時	10件/月
					5件/月
自己注射指導	外来患者	①実技指導 ②リウマチ・骨粗しょう症の自己注射指導	①皮膚科外来 ②整形外科外来	随 時	①4～5件/月 ②5件/月
膀胱内留置カテーテル 自己管理指導	外来患者	膀胱内留置カテーテル自己管理の実技 指導	泌尿器科外来	随 時	1件/月
自己導尿指導	外来・ 入院患者	自己導尿の実技指導	泌尿器科外来	随 時	1件/月
腹膜透析外来	外来患者	腹膜透析患者の日常生活・合併症予防 指導	血液浄化 センター	火・木 9:00～12:00	480件
腎代替療法選択支援 腎不全療法選択外来	①入院患者・家族 ②外来患者・家族	腎代替療法の意思決定支援	血液浄化 センター	木 13:30～	①6件 ②112件
在宅携帯ポンプ指導	外来患者・ 家族	在宅でのセルフケア支援・実技指導 家族相談	化学療法 センター	随 時	75件
化学療法の副作用に関する指導	外来患者・ 家族	化学療法の副作用に関する患者のセルフ ケア支援	化学療法 センター	随 時	1,638件
在宅中心静脈栄養 (HDN) 患者指導	外来患者・ 家族	在宅中心静脈栄養について実技指導 注入ポンプ使用方法など	外科外来 内科外来	随 時	4件 0件
リンパ浮腫の患者指導	外来患者	生活指導(ストッキング・スキンケア・保清 など)	形成外来 外科外来	随 時	229件
					1件/月
在宅療養支援	在宅経腸栄養・在宅 中心静脈栄養など、 医療機器を使用し在宅 療養をしている患者・ 家族	在宅経腸栄養・在宅中心静脈栄養患者・ 家族および在宅でドレーン管理をしてい る患者・家族への管理指導(物品の払い 出し含む)	外科外来	随 時	50件/月
がん性疼痛患者指導	外来患者・ 家族	服薬指導・薬剤管理指導・疼痛チェックリ スト活用方法の指導など	外科外来	随 時	5件/月
創傷患者指導	外来患者・ 家族	各創傷に応じた処置方法の指導(物品購 入等含む)	外科外来	随 時	30件/月
小児科自己注射指導	外来および入院患 者・家族	若年性関節リウマチとクローン病の在宅 自己注射の実技指導	小児科外来	随 時	5件/月
がん看護相談	院内・院外 がん患者・家族	がん治療の意思決定 がん治療の有害事象のセルフケア支援 アピアランスケアなど	緩和ケア センター	月～金	院内447件 院外:78件
緩和ケア相談	緩和ケア外来 患者・家族	服薬・薬剤管理指導・自記式痛み日誌の 活用方法の説明、療養の場の選択など	緩和ケア センター	月～金	1,056件

(2) 専門看護師の活動実績(令和7年4月～令和8年3月実績)

1) 精神看護専門看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	精神科リエゾンチーム活動	2,102件
	身体拘束最小化チーム活動	52件
	専門看護実践活動	65件
相 談	患者中心(症状マネジメント等)	91件
	コンサルティ中心(スタッフ・CN等)	52件
	管理・プログラム中心(CECT含む)	39件
調 整	コーディネーション	53件
教 育	院内講師、委員会役割等	11件
	院外講師、学会・会議役割等	12件
研 究	学会発表	5件

3) 家族支援専門看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	専門看護実践活動	30件
相 談	患者中心	12件
	コンサルティ中心	24件
	管理・プログラム中心(CECT含む)	12件
調 整	コーディネーション	12件
教 育	院内講師、委員会役割等	6件
	院外講師、学会・会議役割等	9件
研 究	学会発表	1件

5) 小児看護専門看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	専門看護実践活動	7件
相 談	患者中心	8件
	コンサルティ中心	0件
	管理・プログラム中心(CECT含む)	0件
調 整	コーディネーション	0件
教 育	院内講師	2件
	院外講師、学会・会議役割等	2件
研 究	学会発表	0件

(3) 認定看護師(特定認定看護師含む)の活動実績(令和7年4月～令和8年3月実績)

1) 集中ケア認定看護師(2名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	148件
相 談	コンサルテーション	9件
指 導	院内講師等	10件
	院外講師等	0件

3) がん性疼痛看護認定看護師(5名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	緩和ケアチーム対応	1,578件
	緩和ケア外来対応	874件
	がんスクリーニング	111件
	がん相談	527件
相 談	疼痛・症状マネジメント等	8件
指 導	院内講師・勉強会実施	3件
	院外講師、外部機関委員など	1件

2) がん看護専門看護師(3名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	専門看護実践活動	32件
	緩和ケアチーム活動	28件
相 談	患者中心(症状マネジメント等)	12件
	コンサルティ中心(スタッフ・CN等)	33件
	管理・プログラム中心	34件
調 整	コーディネーション	11件
教 育	院内講師、委員会役割等	14件
	院外講師、学会・会議役割等	3件
研 究	学会発表	4件

4) 慢性疾患看護専門看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	専門看護実践活動	3件
相 談	患者中心	38件
	コンサルティ中心	2件
	管理・プログラム中心(CECT含む)	29件
調 整	コーディネーション	29件
教 育	院内講師、委員会役割等	13件
	院外講師、学会・会議役割等	6件
研 究	学会発表	3件

2) クリティカルケア認定看護師(3名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	直接ケア	659件
相 談	コンサルテーション	67件
指 導	院内講師等	18件
	院外講師等	3件

4) がん化学療法看護認定看護師(2名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	144件
相 談	コンサルテーション	32件
指 導	院内講師等	3件
	院外講師等	0件

5) 摂食・嚥下障害看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	摂食嚥下支援チーム活動	72件
	NSTにおける実践活動	71件
	院内における実践モデル等	79件
相 談	コンサルテーション	10件
指 導	院内講師等	0件
	院外講師等	0件

6) 摂食嚥下障害看護認定看護師(2名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	認定看護師関連	521件
	特定行為(栄養水分／胃瘻／気切)	442 /135 /3件
相 談	認定看護師関連	244件
	特定行為関連	105件
指 導	院内講師等	5件
	院外講師等	5件

7) 脳卒中看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	332件
相 談	コンサルテーション	26件
指 導	院内講師	3件
	院外講師	1件

8) 慢性心不全看護認定看護師(1名)
心不全看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	72件
相 談	コンサルテーション	14件
指 導	院内講師等	2件
	院外講師、学会発表等	1件

9) 皮膚・排泄ケア認定看護師(1名)
皮膚・排泄ケア特定認定看護師(3名)

役割機能・内容等		延べ件数
実 践	ストーマケア・ストーマサイトマーキング	240件
	失禁(排泄)ケア	346件
	褥瘡・創傷ケア:個別介入	399件
	褥瘡対策チーム対応	136件
相 談	コンサルテーション	276件
	調整(継続看護、医師など)	53件
指 導	院内研修・勉強会講師・委員会内講師	28件
	院外講師、関連学会・研究会委員会など	14件

10) 感染管理認定看護師(1名)
感染管理特定認定看護師(2名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	558件
相 談	コンサルテーション	996件
指 導	院内講師等	66件
	院外講師、外部機関の委員等	2件

11) 糖尿病看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル	70件
	専門看護実践(専門外来)	10件
相 談	コンサルテーション	10件
指 導	院内講師	1件
	院外講師・学会座長等	7件

12) 新生児集中ケア認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	0件
相 談	コンサルテーション	0件
指 導	院内講師	2件
	外部機関の委員等	0件

13) 手術看護認定看護師(1名)
手術看護特定認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	158件
	術後疼痛管理	633件
	周術期管理チーム(周術期外来)	64件
相 談	コンサルテーション	3件
指 導	院内講師	13件
	院外講師	3件

14) 乳がん看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	50件
相 談	コンサルテーション	1件
指 導	院内講師等	1件
	院外講師、外部機関の委員等	4件

15) がん放射線療法看護認定看護師(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	院内における実践モデル等	165件
相 談	コンサルテーション	2件
指 導	院内講師	1件
	院外講師	1件

(4) 特定行為研修修了看護師の活動実績(令和7年4月～令和8年3月実績)

1) 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連(1名)

役割機能・内容等		件 数
実 践	直接ケア	35件
	NSTチーム活動	102件
相 談	コンサルテーション	82件
指 導	院内講師等	0件
	院外講師等	2件

(5) 患者サポートセンター担当看護師の活動実績(令和7年4月～令和8年3月実績)

役割機能・内容等		件 数
実 践	入院支援対応件数	11,478件
	周術期管理センター対応件数	3,292件
	入退院支援加算算定件数	12,198件
	入院時支援加算算定件数	6,731件
	介護支援連携指導料算定件数	95件
	退院時共同指導料算定件数	91件
	退院前、後訪問指導料算定件数	1件
指 導	院内教育(指導・教育・研修活動)	1件
	院外教育(指導・教育・研修講師)	1件

2 教育・研修実績

(令和7年度)

院外教育機関・研修会・講習会名称	人 数
第125回日本外科学会定期学術集会	1
第36回日本手術看護学会関東甲信越地区学会	1
第73回日本輸血細胞治療学会学術総会	1
第38回日本自己血輸血・周術期輸血学会学術総会	1
第34回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術総会	3
第25回日本運動器看護学会学術集会	3
第30回日本緩和医療学会学術大会	2
第30回日本老年看護学会第30回学術集会、同時開催 第34回 日本老年学会総会	1
第35回日本小児看護学会学術集会	1
第23回日本小児がん看護学会学術集会	1
第33回日本乳癌学会学術総会	1
第40回日本環境感染学会総会・学術集会	1
第26回日本医療情報学会看護学術大会	1
第21回日本クリティカルケア看護学会	2
第38回日本泌尿器科学会学術集会	1
第29回日本看護管理学会学術集会	2
第51回日本看護研究学会学術集会	2
第34回日本新生児看護学会	4
第22回日本循環器看護学術集会	1
第35回一般社団法人日本看護学教育学会学術大会	1
第30回日本心臓血管麻酔学会学術大会	2
第32回日本家族看護学学会学術集会	1
第29回PEG・在宅医療学会学術集会	2
第25回日本クリニカルパス学会学術集会	8
第63回日本癌治療学会学術集会	1
第14回日本精神科医学会学術大会	1
第32回日本精神科看護専門学術集会	1
第45回日本死の臨床研究会年次大会	1
第2回アジア嚥下障害学会	2
第27回日本救急看護学学会学術集会	1
第20回医療の質・安全学会学術集会	3
第13回日本日本看護理工学会学術集会	1
第39回日本助産学会学術集会	1
第27回神奈川看護学会	5
第66回日本児童青年精神医学会総会	1
第38回日本放射線腫瘍学会学術大会	1
第39回日本エイズ学会学術集会・総会	3
第45回日本看護科学学会	2
第76回日本救急医学会関東地方会学術集会	1
第39回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会	1
第40回日本がん看護学会学術集会	6

院外教育機関・研修会・講習会名称	人 数
第48回日本造血・免疫細胞療法学会総会	6
第53回日本集中治療医学科学術集会	2
第44回日本社会精神学会	2
第23回日本臨床腫瘍学会学術集会	1
第45回日本循環器看護学会教育セミナー	1
2025年度日本クリニカルパス学会教育セミナー	22
日本集中治療医学会ICUセミナー(中級)(web参加)	4
日本集中治療医学会ICUセミナー(初級)(web参加)	1
25「重症度、医療・看護必要度」評価者及び院内指導者研修(オンライン)	26
子ども家族早期発達支援学会2025年度早期発達支援士講座	1
「現場の悩み解決しませんか？急変対応や脳神経看護を極めよう～」	1
日本NP学会第11回学術集会(オンデマンド)	1
首都圏直下型地震を想定した私たちの取るべき行動	3
人材育成におけるジレンマ対応困難な職員への対応	1
「トラブルを防ぐストーマケア 漏れない 取れない 困らない」	1
災害支援ナース養成研修	1
身体的拘束最小化への取り組み～尊厳と安善のはざままで～(ZOOM)	2
ニューロダイバーシティ ～発達障害のある看護職・看護学生への支援を考える～	1
明日から実践できる災害トリアージの実際	2
神奈川県災害支援ナース養成研修	1
国際医療福祉大学病院遠隔ICUキックオフミーティング	2
第337回ACLSプロバイダーコース	1
2025年度全国国立大学病院手術部会議関東甲信越ブロック会議	1
第6回PICCプラクティショナーコース	3
2025年度 緩和ケアWEBセミナー多職種を対象とした心不全緩和ケア教育プログラム	1
第12回日本糖尿病協会年次学術集会	1
小児がん相談員専門研修	1
医療コンフリクト・マネジメントセミナー実践基礎編	3
第33回母乳育児シンポジウム	2
第21回赤ちゃんにやさしい病院・Baby friendly hospital (BFH) 施設連絡会議	2
福井大学医学部附属病院PNS研修	6
令和7年度大規模地震時医療活動訓練(岩手県宮古市)	1
第40回ストーマリハビリテーション講習会	2
令和7年度医療安全管理者養成研修(実践教育センター)	4
マイクロソフト365活用術	1
ALSOプロバイダーコース(神奈川県周産期医療対策事業研修事業)	1
令和7年度ビックレスキューかながわ(神奈川県三浦市合同防災訓練)	1
看護補助者の更なる活用のための看護管理者研修	1
がん看護専門教育がん看護専門コース「がん薬物療法看護」	1
がん看護専門教育がん看護専門コース「緩和ケア」	1
院内臓器移植コーディネーター研修会(WEB)	4
日本DMAT隊員養成研修	1
令和7年度DMAT研修	1
新規導入ダヴィンチシステムSP見学(済生会東部病院手術室)	4
横浜市総務局 リーダーズカレッジ「想いをカタチにするための『実践力』講座」	1

院外教育機関・研修会・講習会名称	人 数
未来ケアカレッジ横浜校介護職員初任者研修(看護助手)	2
三福祉カレッジ実務者研修	2
全国公立大学病院集中治療部協議会(看護師長会)	1
令和7年度DMAT関東ブロック訓練	2

研 修 名 称		期 間	人 数
神奈川 県 看 護 協 会	首都圏直下型地震を想定した私たちの取るべき行動	1日	3
	人材育成におけるジレンマ 対応困難な職員への対応	1日	1
	「トラブルを防ぐストーマケア 漏れない 取れない 困らない」	1日	1
	災害支援ナース養成研修	2日	1
	身体的拘束最小化への取り組み～尊厳と安善のはざまで～(ZOOM)	1日	2
	ニューロダイバーシティ ～発達障害のある看護職・看護学生への支援を考える～	1日	1
	明日から実践できる災害トリアージの実際	1日	2
	未来創造元気をシェアするKANAGAWA看護	1日	2
	神奈川県災害支援ナース養成研修	2日	1
	2026年度医療安全管理者養成研修	1日	2

3 実習受け入れ実績

(1)看護基礎教育

(令和7年度)

教 育 機 関	人 数	延べ人数
横 浜 市 立 大 学 医 学 部 看 護 学 科	459人	1,380人
横 浜 市 医 師 会 聖 灯 看 護 専 門 学 校	22人	72人
神 奈 川 歯 科 大 学 短 期 大 学 部 看 護 学 科	21人	152人
神 奈 川 県 立 衛 生 看 護 専 門 学 校	33人	318人
横 浜 市 病 院 協 会 看 護 専 門 学 校	52人	356人
神 奈 川 県 立 保 健 福 祉 大 学	63人	1,134人
合 計	650人	3,412人

(2) 人事交流実績

派遣・受け入れ	内 容	期 間	人数	実習・研修場所担当者
市民総合医療センターへ派遣	附属2病院人事交流	2025年9月1日 ～2026年2月28日	1名	6-1病棟
			1名	NICU
			1名	6-2病棟
			1名	6-4病棟
			1名	7-2病棟
			1名	7-4病棟
			1名	8-4病棟
			1名	HCU
			2名	手術室
附属病院へ受け入れ	附属2病院人事交流	2025年9月1日 ～2026年2月28日	1名	13-1病棟
			1名	NICU・GCU
			1名	9-2病棟
			1名	7-2病棟
			1名	11-2病棟
			1名	14病棟
			1名	8-1病棟
			1名	GICU
			2名	手術室

派 遣	内 容	期 間	人数	実習・研修場所担当者
横浜市立大学医学部看護学科	横浜市立大学医学部看護学科 基礎看護学助教	2025年4月1日 ～2026年3月31日	1名	横浜市立大学医学部 看護学科 基礎看護学領域
洋光台訪問看護ステーション	横浜市立大学附属病院と看護協会訪問看護ステーションとの出向事業	2026年1月1日 ～2月28日	1名	横浜市立大学附属病院 看護部 看護協会 訪問看護ステーション

(3)その他

教育機関	実習生・研修生所属	日程・期間	人数	実習・研修場所担当者
ハンガリー セゲド大学	海外医学生看護実習	7月7日～8月1日	1名	6-3病棟・中央無菌室、 7-4病棟、HCU 手術室、感染制御部
チェコ カレル HK大学		8月18日～8月29日	1名	7-1病棟、手術室 ICU、HCU、感染制御部
令和7年度子どもアドベンチャーカレッジ	横浜市内小学3～5年生の 病院見学看護体験	8月5日	30名	8-2病棟、 患者サポートセンター
横浜市医療局主催 看護のお仕事体験	横浜市内小学3～6年生の 病院見学看護体験	8月8日	28名	7-3病棟、8-4病棟 9-3病棟、手術室 患者サポートセンター、 看護部
広島県立基町高校	教育機関の「進路コース別研修」 病院見学	9月30日	14名	6-1病棟、6-2病棟 患者サポートセンター
日本看護協会神戸研修センター	認定看護管理者教育課程 サードレベル	10月29日	1名	看護部長

教育機関	実習生・研修生所属	日程・期間	人数	実習・研修場所担当者
国立台湾大学	摂食嚥下支援チーム実習	11月13日～12月26日	1名	患者サポートセンター、摂食嚥下障害認定看護師
金沢中学校	職業体験	11月21日	5名	6-3病棟・中央無菌室、8-1病棟、9-2病棟 9-1・4病棟
富岡東中学校	職業体験	11月22日	53名	7-2病棟、7-3病棟 7-4病棟、8-4病棟 9-1・4病棟
富岡東中学校	職業講話	11月20日	5名	6-3病棟・中央無菌室、8-1病棟 9-2病棟、9-1・4病棟
ホライズンジャパンインターナショナルスクール	国際スクールからの学生訪問	10月29日	1名	化学療法センター
神奈川県立横須賀高等学校	神奈川県立横須賀高等学校 研究リサーチPrincipiaⅠ（1年生）	4月～2026年3月	8名	看護部
神奈川県立横須賀高等学校	神奈川県立横須賀高等学校 研究リサーチPrincipiaⅡ（2年生）	4月～2026年3月	3名	看護部
看護職員の子ども小学生4～6年生	夏休み★わくわく職場体験	8月18日、8月20日	12名	看護師採用確保育成担当 （兼）看護職員確保担当 看護師長
看護学校オープンキャンパス 病院見学	横浜市立大学受験を考える高校生と保護者の施設見学	8月26日	30名	救急外来、手術室、患者 サポートセンター
神奈川県済生会南部病院	無痛分娩の見学	10月6日	1名	6-2病棟
神奈川県看護協会	地域連携のための相互研修	10月8日、10月15日、 10月21日、11月5日	4名	患者サポート センター
神奈川県立保健福祉大学	感染管理認定看護師教育課程	10月27日～11月28日	2名	看護部 感染制御部

4 院内研究発表

基礎・実践別	部 署	研究メンバー	テ ー マ
実 践	7-1病棟	岡本恵	訪問看護出向事業の報告
実 践	看護部	皮膚・次排泄ケア認定看護師 道山貴司	褥瘡ケアプロセスの定着に向けた取り組み
実 践	看護部	感染管理認定看護師 看護師長 遠藤由希	手指衛生強化の取り組み
実 践	8-3病棟	がん化学療法看護認定看護師 加藤亮子	化学療法安全ラウンド教育システム改善の取り組みとその結果
実 践	7-4病棟	がん看護専門看護師 三宅祥太郎	臨床倫理ラウンドに関する報告と今後の課題
実 践	7-3病棟	摂食嚥下障害看護認定看護師 木村桃子	摂食嚥下障害看護認定看護師(B課程) 教育課程の修了報告
実 践	8-3病棟	がん看護専門看護師 神原真理子	がん看護専門看護師教育課程の修了報告
実 践	ICU	鈴木沙織	遠隔ICU(ベトナム出張)報告
実 践	患者サポートセンター	摂食嚥下障害看護認定看護師 臨床講師 富井ルミ	PEG・在宅医療学会学術集会 学会報告
実 践	PNS監査・推進PJ	看護師長 小山猛	PNS監査結果
実 践	ICU	永山妃呂恵	【院内研究報告】 タイムスタディを用いた遠隔ICU看護師の業務量と心理的負担についての調査研究
実 践	救急外来	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 藤田純	【海外学会学術集会発表報告】 看護スタッフへの教育的支援による脳卒中患者の嚥下リハビリテーション実績への取り組み
実 践	7-1病棟	藤木悠	【海外研修報告】 ハワイ看護研修の報告
実 践	ICU	クリティカルケア認定看護師 吉田友美	

基礎・実践別	部 署	研究メンバー	テ ー マ
実 践	化学療法センター	がん化学療法看護認定看護師 中山 知	メディカル&ケアテックパートナーリングカンファレンスの報告「抗がん剤治療を、安全で、できるだけ楽に」
実 践	看護部	皮膚・次排泄ケア認定看護師 道山貴司	
実 践	8-2病棟	癌性疼痛認定看護師 小林瑞穂	日本がん看護学会学術集会学会報告
基 礎	6-3病棟・中央無菌室	中澤奈美枝	LTFU活動報告
基 礎	救急外来	脳卒中看護認定看護師 藤田純	摂食嚥下支援チーム活動報告
実 践	ICU	高橋弥生	海外研修 メイヨークリニック研修報告
実 践	看護部	認定看護管理者 副看護部長 加藤弘美	特定行為研修実績報告
実 践	HCU	特定行為研修修了看護師 中園直美	
実 践	患者サポートセンター	摂食嚥下障害看護認定看護師 富井ルミ	
実 践	ICU	クリティカルケア認定看護師 立石由紀子	
実 践	ICU	特定行為研修修了看護師 高倉しのぶ	
実 践	9-3病棟	特定行為研修修了看護師 今井実	
実 践	手術室	手術看護認定看護師 鈴木陽子	
実 践	HCU	特定行為研修修了看護師 黒木絵里加	
実 践	看護部	皮膚・排泄ケア認定看護師 道山貴司	
実 践	看護部	クリティカルケア認定看護師 吉田友美	
実 践	救急外来	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 藤田純	
実 践	感染制御部	感染管理認定看護師 伊藤智栄美	

5 講師派遣等

	内 容	氏 名
横浜市立大学医学部 看護学科・看護学専攻	基礎看護学実習Ⅰ 学内実習：実習の学びについてのグループワーク・発表会への参加	本田葵、小塩春香、菅野彩花 岡崎有紗、小林瑞穂、萬年史帆 千葉桃子
	基礎看護学方法論Ⅱ 臨床判断の実際	木下雅史、伊藤ひとみ、諸橋和弥
	基礎看護学実習Ⅱ 臨床判断とケア計画立案の検討（演習）	花村美輝、西田有那、小俣遥奈 石川瑒耶、河村嘉子、藤森日菜子
	基礎看護学方法論Ⅱ 実技試験の模擬患者	花村美輝、西田有那 小俣遥奈、石川瑒耶 河村嘉子、藤森日菜子
	成人看護学方法論Ⅰ 慢性の栄養代謝機能障害を持つ人の看護(1)：糖尿病	糖尿病看護認定看護師 野見山映子
	成人看護学方法論Ⅰ 慢性の循環機能障害を持つ人の看護(2)：慢性心不全	慢性心不全看護認定看護師 安川奈緒美
	成人看護学方法論Ⅰ 慢性疾患を持つ患者と家族の看護：理論	慢性疾患看護専門看護師 鈴木姿子
	成人看護学方法論Ⅰ 慢性の内部環境調節機能障害を持つ人の看護：慢性腎不全	吉岡聖子
	疾病・障害の程度とリハビリテーション看護(2)：脳神経機能障害におけるリハビリテーション看護(脳血管障害)	脳卒中看護認定看護師 藤田純
	成人看護学方法論Ⅰ 慢性の身体防御機能の障害を持つ人の看護(5)：白血病	HCTC 土田美穂
	成人看護学方法論Ⅰ 看護と栄養管理	特定行為研修修了看護師 今井実
	成人看護学方法論Ⅱ 統制機能（脳神経機能）の再確立が必要な人の看護：開頭腫瘍摘出術	吉野香穂
	成人看護演習Ⅱ 運動機能の再確立が必要な人の看護	今村里咲
	成人看護演習Ⅱ 技術試験（バイタル・呼吸・血圧含む）	木下雅史、土田真也、花村美輝 西田有那、浪貝里香、小俣遥奈 石川瑒耶、河村嘉子、千葉綾乃 藤森日菜子、三輪遙、豊永小晴
	成人看護学演習Ⅱ 術後1日目の観察、フィジカルアセスメント、保清・初回離床援助技術演習	土田真也、花村美輝 西田有那、浪貝里香
	成人看護学 「病院における感染管理を担う看護師の役割」	感染管理認定看護師 伊藤智栄美
	多様性看護学演習 グループワークのサポート	がん看護専門看護師 三宅祥太郎 がん看護専門看護師 神原真理子
	家族看護学 終末期にある患者とその家族への看護	がん性疼痛看護認定看護師 齋藤幸枝
	母性看護演習 産褥・新生児の看護技術	助産師 岡本朋子
	母性看護演習 産褥・新生児の看護技術	認定看護管理者 助産師 井上純子
	母性看護学実習 学内実習、外来実習、実習前技術演習	
	助産学実習Ⅰ・Ⅱ 病院実習オリエンテーション、病院実習補助	
	助産学実習Ⅰ・Ⅱ 病院実習、助産所実習サポート	
	助産学特講Ⅴ 助産管理と関係法規	
	助産学特講Ⅴ 病院における助産管理	
	助産学演習Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ 助産技術演習、技術試験補助	

	内 容	氏 名
横浜市立大学医学部 看護学科・看護学専攻	助産学演習Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ 事前課題への助言	認定看護管理者 助産師 井上純子
	看護学科 キャリア形成看護学実習ベーシックⅡ 病院実習補助	
	母性看護学方法論 ハイリスク妊娠・異常妊娠時の看護	助産師 中村政美
	母性看護学方法論 異常分娩・異常のある産婦への看護	助産師 荒川ゆかり
	助産学演習Ⅴ 分娩介助演習	助産師 浅沼まいか
	助産学演習Ⅴ 分娩見学	
	助産学実習Ⅰ 分娩介助実習	
	助産学演習Ⅳ 外来実習	助産師 溝口祥子
	助産学実習Ⅱ 継続実習（妊娠期～母児1ヵ月健診）	
	小児看護演習 子どもの看護技術の演習	本田葵
	小児看護学方法論 外来における子どもと家族（移行期を含む）	氏家主子
	小児看護学方法論 特別な支援を受ける新生児・乳児と家族	小児看護専門看護師 菊地博美
	小児看護学演習Ⅱ ハイリスク新生児と家族高度な看護実践者による実践例の提供・ケース分析、課題への援助につなげるための研究活用	
	小児看護学演習Ⅱ 周術期の状況にある子どもと家族（高度な看護実践につなげるためのケース分析、課題への援助につなげるための研究活用）	集中ケア認定看護師 臨床講師 立石由紀子
	小児看護学特講Ⅰ 家族の理論、家族の理論の看護実践への応用	家族支援専門看護師 臨床准教授 看護師長 森川真理
	精神看護学 ティーチングアシスタント（演習、実習後授業の教育補助）	梶原沙央里
	災害看護学 災害医療活動、災害医療活動の実際、様々な場や要配慮者に対する災害看護活動	クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦友也
	災害看護学 災害要配慮者に対する災害看護活動、被災者・支援者の心の支援	クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦友也
	基礎管理学 COVID-19の経験から考えるマネジメント	認定看護管理者 臨床教授 副看護部長 島田朋子
	キャリア形成看護学実習ベーシックⅢ 安全に関する講義、病院実習補助	看護師長 高津ゆう子
	キャリア形成看護学実習ベーシックⅣ チーム医療における多職種連携の実態と効果的な連携のための工夫	看護師長 高津ゆう子 クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦友也 がん看護専門看護師 佐伯玲菜 感染管理認定看護師 看護師長 遠藤由希 皮膚・排泄ケア認定看護師 道山貴司 看護師長 金井静絵 認定看護管理者 助産師 井上純子
	キャリア形成看護学実習ベーシックⅣ 入院サポートセンターの活動と多職種・他機関連携	認定看護管理者 副看護部長 友永知恵
	老年看護方法論Ⅱ 治療を受ける高齢者の看護① ー高齢者への入退院支援の視点からー	滝谷杏美
	看護コンサルテーション論 家族支援におけるコンサルテーション	家族支援専門看護師 臨床准教授 看護師長 森川真理

	内 容	氏 名
横浜市立大学医学部 看護学科・看護学専攻	精神看護におけるコンサルテーション活動	精神看護専門看護師 臨床准教授 渡邊香織
	基礎看護学特別演習 /看護プロフェッショナル教育学特別演習 医療・看護の質管理・質保障	認定看護管理者 臨床教授 副看護部長 島田朋子
	老年看護学演習Ⅰ 終末期にある高齢者と家族の看護	がん看護専門看護師 野崎静代
	老年看護学演習Ⅰ 褥瘡に関する高齢者と家族の看護	皮膚排泄ケア認定看護師 井潟歩
	看護生命科学特講Ⅰ スキンケアの看護実践	
	先端成人看護学特講Ⅰ 家族支援に関する理論の背景と概要、 特徴	家族支援専門看護師 臨床准教授 看護師長 森川真理
	先端成人看護学特講Ⅱ 継続看護部門・地域連携室の実際と課 題	看護師長 金井静絵
	先端成人看護学演習Ⅰ 高度実践看護師の役割と実際：手術	手術室看護認定看護師 鈴木陽子
	先端成人看護学演習Ⅰ 高度実践看護師の役割と実際： 集中・クリティカル	クリティカルケア認定看護師 臨床講師 吉田友美
	先端成人看護学演習Ⅰ 高度実践看護師の役割と実際：救急	クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦友也
	先端成人看護学演習Ⅰ 高度実践看護師の役割と実際：緩和	がん看護専門看護師 佐伯玲菜
	先端成人看護学演習Ⅰ 高度実践看護師の役割と実際：慢性疾患	慢性疾患看護専門看護師 鈴木姿子
	先端成人看護学演習Ⅰ 高度実践看護師の役割と実際：慢性心不 全	慢性心不全看護認定看護師 安川奈緒美
	看護栄養学 看護師と臨床における栄養 NSTとは、NSTの活動と看護師の役割、事例紹介の講義	摂食嚥下障害看護認定看護師 臨床講師 富井ルミ
	看護形態機能学Ⅰ 口腔の形態と機能、看護ケアに焦点を当て て	
	周麻酔期看護学専門実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 周麻酔期看護実習時 の調整およびカンファレンスにて助言・指導	感染管理認定看護師 臨床准教授 看護師長 中村加奈
横浜市立大学YCU看護キャリア開発 支援センター	特定行為研修共通科目演習講師	認定看護管理者 副看護部長 加藤弘美 副看護部長 永野由美 クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦友也 感染管理認定看護師 臨床准教授 看護師長 中村加奈 家族支援専門看護師 臨床准教授 看護師長 森川真理 がん看護専門看護師 看護師長 増田菜穂子 がん看護専門看護師 野崎静代 皮膚・排泄ケア認定看護師 道山貴司 クリティカルケア認定看護師 臨床講師 吉田友美 救急看護認定看護師 小川みずき 手術看護認定看護師 鈴木陽子 特定行為研修修了看護師 中園直美 特定行為研修修了看護師 田口翔 特定行為研修修了看護師 今井実 特定行為研修修了看護師 高倉しのぶ 特定行為研修修了看護師 黒木絵里加

	内 容	氏 名
横浜市立大学YCU看護キャリア開発支援センター	特定行為研修区分別科目演習講師	クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦友也 クリティカルケア認定看護師 臨床講師 吉田友美 クリティカルケア認定看護師 臨床講師 立石由紀子 摂食嚥下障害認定看護師 臨床講師 富井ルミ 救急看護認定看護師 小川みずき 手術看護認定看護師 鈴木陽子 感染管理認定看護師 伊藤智栄美 特定行為研修修了看護師 中園直美 特定行為研修修了看護師 荻内崇 特定行為研修修了看護師 上杉真美
神奈川県立保健福祉大学	終末医療特論 終末期における看護について	がん看護専門看護師 臨床教授 副看護部長 畑千秋
	洗浄・消毒・滅菌とファシリティマネジメント	感染管理認定看護師 臨床准教授 看護師長 中村加奈
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	認定看護管理者教育課程ファーストレベル 統合演習Ⅰ	認定看護管理者 副看護部長 舘脇美由紀
神奈川県立衛生看護専門学校	成人看護方法論Ⅰ 脳神経機能障害を持つ人の看護	吉野香穂
	成人看護方法論Ⅱ 血液・造血機能障害	青野紗奈
	成人看護方法論Ⅱ 女性生殖器機能障害：婦人科	森綾
横浜市病院協会看護専門学校	災害看護	救急看護認定看護師 小川みずき
横浜市医師会聖灯看護専門学校	成人看護学Ⅲ 放射線(第1看護学科、第2看護学科)	がん放射線療法認定看護師 竹田弘美
	成人看護学Ⅳ 放射線(第1看護学科、第2看護学科)	がん放射線療法認定看護師 竹田弘美
	成人看護学Ⅳ 手術室(第1看護学科)	手術看護認定看護師 高橋涼
横浜市医師会聖灯看護専門学校	成人看護学Ⅳ 手術室(第2看護学科)	手術看護認定看護師 鈴木陽子
	人間関係論Ⅱ(第1看護学科、第2看護学科)	精神看護専門看護師 臨床准教授 渡邊香織
	災害看護 (第1看護学科、第2看護学科)	救急看護認定看護師 小川みずき
湘南医療大学大学院大学院 保健医療学研究科	コンサルテーション論	家族支援専門看護師 臨床准教授 看護師長 森川真理
駒沢女子大学看護学部	医療安全学 医療施設における医療安全管理の実際	副看護部長 永野由美
第27回日本救急看護学会学術集会	救急医療における特定行為研修修了者のふるまい～特定行為修了者の看護実践と今後の展望について語る～パネリスト	クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦友也
第27回 神奈川看護学会	「心不全患者に対する指導に関わる個別性のある記録の実態」 ファシリテーター	慢性疾患看護専門看護師 鈴木姿子
第10回病院・臨床倫理委員会コン ソーシアム	脳死下臓器提供をめぐる最近の課題	

	内 容	氏 名
神奈川県看護協会	認定看護管理者教育課程ファーストレベル 人材管理Ⅰ 労務管理の基礎知識	副病院長 看護部長 YCU看護キャリア開発支援センター センター長 鈴木久美子
	認定看護管理者教育課程セカンドレベル 人材管理Ⅱ 人事・労務管理	
	糖尿病患者のフットケア	糖尿病看護認定看護師 野見山映子
	2025年度Yナース(横浜市災害支援ナース)フォローアップ研修	クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦友也
	看護師職能委員会Ⅱ 職能集会・講演会 認知症をもつ人とのコミュニケーションとの感情マネジメント	精神看護専門看護師 臨床准教授 渡邊香織
	「食べる」を支える ～摂食嚥下障害看護のエキスパートから学ぶ 誤嚥性肺炎の予防と口腔ケア～	摂食嚥下障害看護認定看護師 臨床講師 富井ルミ
国立がん研究センター東病院	高齢がん患者の意思決定支援に関する研修会 ファシリテーター	がん性疼痛看護認定看護師 齋藤幸枝
神奈川県立横須賀高校	研究機関リサーチ 学校指定科目「PrincipiaⅠ、Ⅱ」指導助言の依頼	がん看護専門看護師 臨床教授 副看護部長 畑千秋 認定看護管理者 副看護部長 立石由佳 認定看護管理者 副看護部長 加藤弘美 がん看護専門看護師 佐伯玲菜 がん性疼痛看護認定看護師 齋藤幸枝 クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦友也 認定看護管理者 助産師 井上純子
神奈川ストーマ研究会	第40回神奈川ストーマリハビリテーション講習会 運営委員・講師	皮膚排泄ケア認定看護師 後藤真由美
	ストーマケア及びストーマサイトマーキング演習 講師	皮膚排泄ケア認定看護師 井潟歩
横浜市医療局健康安全課	事例発表「公立大学法人横浜市立大学附属病院におけるDOTSと患者支援」	大和田恵理子 堤冨
令和7年度金沢区医療救護隊活動訓練	医療救護隊活動訓練ファシリテーター	クリティカルケア認定看護師 臨床講師 看護師長 三浦友也
国立健康危機管理機構国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター	令和7年度成果発表シンポジウムin関東甲信越	竹林早苗
一般社団法人日本造血・免疫細胞療法学会	HCTC委員会	HCTC 秋山典子
神奈川県放射線技師会	「令和3年厚生労働省告示第273号研修(告示研修)」に伴う「造影剤を使用した検査やRI検査のために静脈路を閼法する行為」研修	平田友美 諸橋弥和
GEヘルスケアジャパン株式会社	第1回コマンドセンターユーザー回(CCUS2025)でのコマンドセンター活用事例について	認定看護管理者 副看護部長 友永知恵
GEヘルスケアジャパン株式会社	第25回医療マネジメント学会神奈川県支部学術集会 コマンドセンターの活用による業務改善への取り組みと成果	認定看護管理者 副看護部長 友永知恵
アボットジャパン合同会社 ダイアベティスケア業務	第5回神奈川県AGPセミナー 症例検討演者	糖尿病看護認定看護師 野見山映子
アークレイマーケティング株式会社	第12回JADEC年次学術集会「体験プログラム SMBG」 ファシリテーター	
テルモ株式会社横浜支店	糖尿病看護を基本から学ぼう 第1弾 糖尿病の病態と治療編	
横浜市金沢区福祉保健センター	横浜市金沢区訪問指導事業会 「恒例の糖尿病監査様に私たち支援者ができること。糖尿病に関する基礎知識やケアの注意点など」	
日本臨床衛生検査技師会	皮下グルコース検査講師	

	内 容	氏 名
エーザイ株式会社 エーザイジャパン	LEQEMBI Web Seminar講師	石川美奈子
第76回日本救急医学会関東地方会 学術集会	看護部会企画セッション 「倫理カンファレンスに関する事例報告会」 演者	救急看護認定看護師 小川みずき
一般社団法人 横浜ACLS	心肺蘇生講習会（AHA-BLS）	
歯科医療従事者に対する感染症対 策講演会	HIV感染症の看護	田中美穂
一般社団法人日本造血・免疫細胞 療法学会	HCTC委員会（研修・広報・認定）	HCTC 秋山典子

36 臨床工学部

(令和8年度よりMEセンターから名称変更)

1 臨床業務

(令和7年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
血 液 浄 化	持続緩徐式血液浄化	3	3	8	30	24	23	12	7	13	15	23	47	208
	血液透析 (HD)	16	23	17	14	13	20	19	31	18	21	27	40	259
	血液濾過透析 (HDF)	12	8	0	4	3	0	4	0	4	16	2	20	73
	血漿交換療法	17	7	2	14	11	5	0	15	9	18	6	9	113
	血液吸着 (HA)	1	5	1	2	2	2	1	3	7	5	7	0	36
	腹水濾過濃縮再静注 (CART)	3	1	1	1	0	0	3	1	1	5	3	3	22
小 計		52	47	29	65	53	50	39	57	52	80	68	119	711
人 工 心 肺	人工心肺手術	9	6	8	4	9	5	5	5	5	7	4	8	75
小 計		9	6	8	4	9	5	5	5	5	7	4	8	75
補 助 循 環	経皮的人工心肺(ECMO)	1	0	2	0	4	0	2	2	2	1	0	1	15
	大動脈内バルーンパンピング (IABP)	1	0	0	1	1	1	1	1	1	4	1	0	12
	ポンプカテーテル (IMPELLA)	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	3
	肝補助循環	0	1	2	1	1	1	0	1	0	1	0	1	9
	他	1	1	0	0	3	1	1	0	0	3	0	2	12
小 計		3	2	4	2	9	4	5	4	3	9	1	5	51
呼 吸 療 法	人工呼吸器ラウンド	67	69	98	50	61	51	48	18	37	88	48	32	667
	NO(一酸化窒素)装置セットアップ	2	3	1	2	2	2	0	1	2	0	1	2	18
小 計		69	72	99	52	63	53	48	19	39	88	49	34	685
そ の 他	自己血回収装置操作	9	7	11	3	6	2	8	4	3	8	3	3	67
	幹細胞採取 (含:幹細胞濃縮)	4	5	2	2	3	4	4	4	6	2	5	5	46
	血流測定	2	0	0	0	0	0	3	1	1	0	2	0	9
	人工臓器セットアップ	1	0	0	0	0	0	1	0	2	3	0	0	7
	カテーテル・アブレーション	19	13	18	10	12	11	9	11	16	11	13	13	156
	PCI治療補助	1	2	0	2	1	4	1	2	2	6	4	8	33
	ペースメーカー対応	559	501	557	823	558	616	598	621	592	613	570	547	7,155
	手術支援ロボット業務 (da Vinci)	40	42	47	43	43	39	47	36	45	46	38	57	523
小 計		635	570	635	883	623	676	671	679	667	689	635	633	7,996
合 計		768	697	775	1,006	757	788	768	764	766	873	757	799	9,518

2 機器貸出状況

(令和7年度)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
3,891	3,925	3,928	4,274	4,087	3,971	4,305	3,662	4,241	4,214	3,733	4,329	48,560

3 機器点検業務

(令和7年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
院 内	3,833	3,835	3,829	4,246	4,020	3,961	4,236	3,645	4,186	3,982	3,751	4,263	47,787
メーカー	0	1	0	31	2	19	3	19	2	2	2	4	85
合 計	3,833	3,836	3,829	4,277	4,022	3,980	4,239	3,664	4,188	3,984	3,753	4,267	47,872

4 機器修理業務

(令和7年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
院 内	8	7	6	6	2	7	8	6	4	7	3	1	65
メーカー	6	3	1	3	3	2	7	3	5	3	0	0	36
合 計	14	10	7	9	5	9	15	9	9	10	3	1	101

5 実習・見学受け入れ実績

(令和7年度)

区 分	人 数	延 べ 人 数
臨床工学技士養成校学生臨床実習	5人	169人
他病院職員症例見学	25人	25人

6 講師派遣等

(令和7年度)

施 設 名	人 数	延 べ 人 数
東京工科大学医療保健学部臨床工学科	2人	7人

7 ベッドセンター業務

(令和7年度)

ベッド業務	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
洗 浄	275	213	252	304	215	201	87	294	237	210	274	266	2,828
清 拭	29	18	22	22	19	60	79	29	38	20	12	28	376
合 計	304	231	274	326	234	261	166	323	275	230	286	294	3,204

保育器清拭	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
閉鎖式	14	23	12	13	13	10	13	9	10	10	7	13	147
開放式	6	1	4	4	10	3	5	8	6	8	2	4	61
合 計	20	24	16	17	23	13	18	17	16	18	9	17	208

その他	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
修理受付	105	102	91	102	71	84	100	73	88	86	75	83	1,060

37 その他

1 年度別病院事業実績

項 目		年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
外来患者数	初 診 患 者		36,672	38,158	38,861	39,569	40,194
	再 診 患 者		403,198	406,535	413,036	420,409	418,279
	合 計		439,870	444,693	451,897	459,978	458,473
	1日平均患者数		1,817.6	1,830.0	1,859.7	1,892.9	1,886.7
	救急外来患者数		2,773	2,862	8,449	8,651	8,106
	時 間 内		1,125	1,183	3,996	3,184	3,017
	時 間 外		1,648	1,679	4,453	5,467	5,089
入院患者数	新 入 院		15,933	16,871	17,641	18,906	19,870
	退 院		15,934	16,857	17,730	18,861	19,831
	延 入 院 数		186,623	193,774	196,938	202,356	205,294
	1日平均患者数		511.3	530.9	539.6	554.4	562.4
	平均在院日数		11.7	11.5	11.5	10.7	10.3
	病 床 利 用 率		78.2	81.2	81.2	84.8	86.0
	緊急入院患者数		2,661	3,999	4,386	4,705	4,596
	時 間 内		914	2,352	3,542	3,213	2,734
	時 間 外		1,747	1,647	844	1,492	1,862
患者紹介率	医 療 法 上		75.8	85.1	88.1	88.2	84.5
臨床検査件数	一 般 検 査		207,687	212,196	218,129	219,191	213,079
	血 液 検 査	※	627,689	639,224	669,189	683,155	672,105
	医 生 物 検 査		54,129	52,844	57,461	56,329	54,148
	免疫血清検査	注①		注①	注①	注①	注①
	臨床化学検査		3,731,077	4,146,056	4,270,419	4,380,350	4,361,293
	生理機能検査		44,403	46,742	46,762	47,926	47,403
	内数超音波検査		13,631	14,847	15,051	15,251	15,056
	緊 急 検 査	注②		注②	注②	注②	注②
	合 計		4,664,985	5,097,062	5,261,960	5,386,951	5,348,028
	外部委託検査		101,389	101,388	98,761	95,562	90,470
病 理 件 数	組 織 診 断		12,508	12,236	12,266	12,740	12,836
	迅 速 診 断		824	787	760	824	789
	細 胞 診 断		8,741	8,197	8,352	8,569	8,037
	電 子 顕 微 鏡		45	51	57	49	62
	病 理 解 剖		22	18	11	11	14
	合 計		22,140	21,289	21,446	22,193	21,738

注① 臨床検査件数 免疫血清検査は臨床化学検査に含まれる。

注② 臨床検査件数 緊急検査は各該当部門に含まれる。

2 各階配置図 (令和8年4月1日現在)

				電 気 室		機 械 室						11F													
				会議室		臨床試験管理室		臨 床 講 堂		外観広場(屋上)			10F												
9-1病棟						9-4病棟						9F													
9-2病棟						9-3病棟																			
8-1病棟						8-4病棟						8F													
8-2病棟						8-3病棟																			
7-1病棟						7-4病棟						7F													
7-2病棟						7-3病棟																			
6-1病棟						6-4病棟(精神科病棟 23床)						6F													
6-2病棟						6-3病棟		中央無菌室(5床)																	
I.S.S(設備階)												5F													
輸血・細胞治療部		再生細胞治療センター		がんゲノム診断科管理室		ICU(8床) HCU(21床)		手術部(14室14台)		看護部		医療の質・安全管理部		感染制御部		医学・病院統括部		4F							
外 来 診 療 部 門						心理検査室		化学療法センター		臨床試験管理室		臨床検査部(検体検査部門)		病理部		3F									
精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、 歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、形成外科、児童精神科、 周術期管理センター																									
外 来 診 療 部 門						臨床検査部 (生理機能検査部門)		中央採血室		(放射線検査部門)		総合案内 患者サポートセンター 医事課 治験受付		中央待合 ホール (連絡通路)		金沢シー サイドライン		2F							
血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、 腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、 脳卒中科、消化器内科、臨床腫瘍科、心臓血管外科、 消化器・一般外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺・甲状腺外科、 乳腺外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科、病理診断科 緩和ケアセンター、緩和医療科、治験診察室																									
理容室		栄養部		物流センター		滅菌室		薬剤部		郵便局		リハビリテーション科 外 来		売店		防災センター		救急外来 手術室(2室) 災害・緊急時 対応スペース		玄関 ホール		保育所 カフェ		調剤薬局	1F
臨床工学部		病歴室		内視鏡センター		血液浄化センター		遺伝子診療科		放射線部 (核医学・PET・ 治療・MR部門)		放射線治療科 放射線診断科 外 来		小線源治療室		ベッド センター リネン室								B1F	

3 施設配置図



横浜市立大学附属病院

〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目 9 番地

TEL 045 (787) 2800 (代表)

FAX 045 (787) 2931

令和 8 年 8 月発行



**YOKOHAMA
CITY
UNIVERSITY
HOSPITAL**